

令和3年度

事業報告並びに決算書



社会福祉
法人

荒川区社会福祉協議会

目 次

| | |
|----------------------|-----|
| ■事業報告 | 1 |
| 令和3年度事業報告の附属明細書 | 70 |
| ■財産目録 | 73 |
| ■法人全体計算書類 | |
| 法人単位資金収支計算書(第一号第一様式) | 75 |
| 法人単位事業活動計算書(第二号第一様式) | 76 |
| 法人単位貸借対照表(第三号第一様式) | 77 |
| 資金収支内訳表(第一号第二様式) | 78 |
| 事業活動内訳表(第二号第二様式) | 79 |
| 貸借対照表内訳表(第三号第二様式) | 80 |
| 計算書類に対する注記(法人全体用) | 81 |
| (社会福祉事業区分 内訳表) | |
| 資金収支内訳表(第一号第三様式) | 87 |
| 事業活動内訳表(第二号第三様式) | 89 |
| 貸借対照表内訳表(第三号第三様式) | 91 |
| (公益事業区分 内訳表) | |
| 資金収支内訳表(第一号第三様式) | 95 |
| 事業活動内訳表(第二号第三様式) | 96 |
| 貸借対照表内訳表(第三号第三様式) | 97 |
| (附属明細書) | |
| 寄附金収益明細書 | 101 |
| 補助金事業等収益明細書 | 102 |
| 事業区分間及び拠点区分間繰入金明細書 | 103 |
| 基本金明細書 | 104 |
| ■各拠点区分計算書類 | |
| 1. 地域福祉活動推進事業拠点区分 | |
| (計算書類) | |
| 資金収支計算書(第一号第四様式) | 107 |
| 事業活動計算書(第二号第四様式) | 110 |
| 貸借対照表(第三号第四様式) | 113 |
| 計算書類に対する注記(拠点区分用) | 114 |
| (附属明細書) | |
| 事業活動明細書 | 117 |
| 基本財産及びその他の固定資産の明細書 | 119 |
| 引当金明細書 | 120 |
| 積立金・積立資産明細書 | 121 |
| サービス区分間繰入金明細書 | 122 |

2. 厚生援護資金貸付事業拠点区分

(計算書類)

| | | |
|------------|-----------|-------|
| 資金収支計算書 | (第一号第四様式) | 1 2 7 |
| 事業活動計算書 | (第二号第四様式) | 1 2 8 |
| 貸借対照表 | (第三号第四様式) | 1 2 9 |
| 計算書類に対する注記 | (拠点区分用) | 1 3 0 |

3. 歳末たすけあい運動事業拠点区分

(計算書類)

| | | |
|------------|-----------|-------|
| 資金収支計算書 | (第一号第四様式) | 1 3 5 |
| 事業活動計算書 | (第二号第四様式) | 1 3 6 |
| 貸借対照表 | (第三号第四様式) | 1 3 7 |
| 計算書類に対する注記 | (拠点区分用) | 1 3 8 |

4. 尾久生活実習所(あらかわ希望の家)本所・分場拠点区分

(計算書類)

| | | |
|------------|-----------|-------|
| 資金収支計算書 | (第一号第四様式) | 1 4 3 |
| 事業活動計算書 | (第二号第四様式) | 1 4 5 |
| 貸借対照表 | (第三号第四様式) | 1 4 7 |
| 計算書類に対する注記 | (拠点区分用) | 1 4 8 |

(附属明細書)

| | |
|-------------|-------|
| 引当金明細書 | 1 5 0 |
| 積立金・積立資産明細書 | 1 5 1 |

5. 荒川生活実習所 及び 荒川福祉作業所拠点区分

(計算書類)

| | | |
|------------|-----------|-------|
| 資金収支計算書 | (第一号第四様式) | 1 5 5 |
| 事業活動計算書 | (第二号第四様式) | 1 5 7 |
| 貸借対照表 | (第三号第四様式) | 1 5 9 |
| 計算書類に対する注記 | (拠点区分用) | 1 6 0 |

(附属明細書)

| | |
|--------------------|-------|
| 基本財産及びその他の固定資産の明細書 | 1 6 2 |
| 引当金明細書 | 1 6 3 |
| 就労支援事業別事業活動明細書 | 1 6 4 |
| 就労支援事業製造原価明細書 | 1 6 5 |

6. その他の公益事業拠点区分

(計算書類)

| | | |
|------------|-----------|-------|
| 資金収支計算書 | (第一号第四様式) | 1 6 9 |
| 事業活動計算書 | (第二号第四様式) | 1 7 0 |
| 貸借対照表 | (第三号第四様式) | 1 7 1 |
| 計算書類に対する注記 | (拠点区分用) | 1 7 2 |

(附属明細書)

| | |
|--------------------|-------|
| 基本財産及びその他の固定資産の明細書 | 1 7 4 |
|--------------------|-------|

7. 障害者福祉会館（アクロスあらかわ）拠点区分

（計算書類）

| | | |
|------------|-----------|-----|
| 資金収支計算書 | （第一号第四様式） | 177 |
| 事業活動計算書 | （第二号第四様式） | 179 |
| 貸借対照表 | （第三号第四様式） | 181 |
| 計算書類に対する注記 | （拠点区分用） | 182 |

（附属明細書）

| | |
|-------------|-----|
| 引当金明細書 | 184 |
| 積立金・積立資産明細書 | 185 |

■ 監査報告書

| | |
|---------|-----|
| 監事監査報告書 | 187 |
|---------|-----|

■ 資料（組織図）

| | |
|---------|-----|
| 資料（組織図） | 188 |
|---------|-----|

事業報告

社会福祉事業区分

地域福祉活動推進事業拠点区分

1. 法人運営事業サービス区分

| 大項目 | 小項目 | 事業内容 | 実績等 |
|--------------|-----|--|--|
| 理事会、評議員会等の開催 | | 理事会、評議員会、監事会、評議員選任・解任委員会を開催し、当会の運営・事業推進を図った。 | |
| | 理事会 | <p>●議案</p> <p>1) 令和2年度事業報告及び決算について</p> <p>2) 令和3年度第1回資金収支補正予算について</p> <p>3) 厚生援護資金返還金の返済免除について</p> <p>4) 処務規程の一部改正について</p> <p>5) 経理規程の一部改正について</p> <p>6) 常勤職員就業規則の一部改正について</p> <p>7) 非常勤職員及び臨時職員規程の一部改正について</p> <p>8) 育児・介護休業等に関する規程の一部改正について</p> <p>9) 職員給与規程の一部改正について</p> <p>10) 非常勤・臨時職員給与規程の一部改正について</p> <p>11) 令和3年度第1回評議員会の開催について</p> <p>●報告</p> <p>1) 活動報告について</p> <p>2) 感謝状贈呈者について</p> | <p>第1回6月8日</p> <p>※書面決議にて実施</p> <p>新型コロナウイルス感染拡大防止のため、定款第31条第2項の規定に基づく、理事会の決議。</p> |
| | | <p>●議案</p> <p>1) 事務局長選任について</p> <p>2) 新任理事・監事による会長・副会長・常務理事の選任について</p> <p>3) 評議員選任・解任委員会委員の選任について</p> <p>4) 任期满了による評議員の改選に伴う新任評議員候補者の推薦並びに第1回評議員選任・解任委員会の開催について</p> | <p>第2回7月2日</p> <p>※書面決議にて実施</p> <p>新型コロナウイルス感染拡大防止のため、定款第31条第2項の規定に基づく、理事会の決議。</p> |
| | | <p>●議案</p> <p>1) 第2回資金収支補正予算について</p> <p>2) 第2回評議員会の開催について</p> <p>●報告</p> <p>1) 活動報告について</p> <p>2) 会長及び常務理事の職務執行状況について</p> <p>3) 後援の承認について</p> | <p>第3回11月1日</p> <p>アクロスあらかわ多目的ホール</p> <p>15名参加</p> |
| | | <p>●議案</p> <p>1) 令和4年度事業計画書について</p> <p>2) 令和4年度資金収支予算について</p> <p>3) 第3回資金収支補正予算について</p> <p>4) 第3回評議員会開催について</p> <p>●報告</p> | <p>第4回3月11日</p> <p>サンパール荒川 第1集会室</p> <p>15名参加</p> |

| 大項目 | 小項目 | 事業内容 | 実績等 |
|------|----------------|--|--|
| | | 1)活動報告について 2)会長及び常務理事の職務執行状況について 3)後援の承認について | |
| | | ●議案 1)事務局長選任について 2)常務理事の選任について | 第5回3月31日 ※書面決議にて実施 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、定款第31条第2項の規定に基づく、理事会の決議。 |
| | 評議員会 | ●議案 1)令和2年度事業報告及び決算について 2)令和3年度第1回資金収支補正予算について 3)任期満了による理事・監事の改選に伴う新任理事・監事の選任について ●報告 1)活動報告について | 第1回6月25日 ※書面決議にて実施 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、定款第16条第4項の規定に基づく、評議員会の決議。 |
| | | ●議案 1)第2回資金収支補正予算について ●報告 1)活動報告について | 第2回11月18日 サンパール荒川 第2・3集会室 19名参加 |
| | | ●議案 1)令和4年度事業計画書について 2)令和4年度資金収支予算について 3)第3回資金収支補正予算について ●報告 1)活動報告について | 第3回3月25日 サンパール荒川 第2・3集会室 17名参加 |
| | 評議員選任 解任委員会 | 1)評議員の選任について | 第1回7月9日 ※書面決議にて実施 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、書面による決議 |
| | 監事会 | 令和2年度社会福祉法人荒川区社会福祉協議会事業報告及び決算について | 5月26日 荒川区社会福祉協議会 3階 役員室 |
| 普及事業 | 社協会員拡充 | 地域の方々に当会の活動趣旨への理解と賛同を得て、社協会員の増加、自主財源の安定収入を図るとともに、住民の地域福祉活動への参画を推進した。 令和3年度は社協会員拡充を目指して、強化月間を設け、おもちゃ図書館やふれあい粋・活サロンなどの参加者へ積極的に呼びかけ、社協事業への理解を得るとともに、また、組織的に社協会員の拡充を目指していくために部署を超えた検討チームについて検討を行った。 | 1.個人会員(①②合計) 2,266名 ①特別会員 1,378名 ※内425名にこここサポート利用会員 ②正会員 888名 2.団体会員 116団体 3.ワンコイン会員 38件 (個人・団体) 個人・団体 計2,420件 |
| | 社協リーフレットの作成 | 自主財源の確保として、企業・団体向けにパンフレットを作成し、社協事業への理解を図る計画であったが作成は見合わせた。 | 作成見合わせ |
| | 感謝状の贈呈 | 当会の活動へ多大な協力をした個人・団体に対して感謝状を贈呈した。また、被災地への支援や、地域福祉の発展のために尽力し、特にその活動が顕著である団体・個人、「ふれあい粋・活サロン事業」の協力者等で、活動実績が認められる者に対しても感謝状を贈呈した。 | 感謝状贈呈者 15件(一般寄付) |

| 大項目 | 小項目 | 事業内容 | 実績等 |
|------------------|--------------------|--|---|
| 広報活動 | あらかわ社協だよりの発行 | <p>広く区民に当会の事業や地域福祉の情報・ボランティア情報等をPRし、地域福祉活動への参加を促進することを目的に社協だよりを発行した(年5回発行)。令和3年度は、毎号、個人・団体で活躍している人や団体取材し、活動紹介を取り入れた内容を掲載すると共に法人内事業についての記事を掲載した。</p> <p>246号 4P/46,400部 247号 4P/46,400部 248号 4P/46,400部 249号 4P/46,400部 250号 4P/46,400部</p> | <p>246号 5月25日 247号 7月15日 248号 10月15日 249号 12月1日 250号 2月15日</p> |
| | Webによる情報提供 | <p>ホームページやFacebookを活用することにより、区民が24時間いつでも情報を得ることができるようにした。</p> <p>また、最新情報をリアルタイムに提供することにより、幅広い世代へ地域福祉活動への参加を促す機会とした。</p> | <p>ホームページ アクセス数 59,610件 1日平均 193.3件</p> |
| | イメージキャラクターの活用による広報 | <p>当会の事業を広報するために、親しみやすいイメージキャラクターひらりちゃんの着ぐるみや各種グッズを用いて活動に取り組んだ。</p> | <p>主な広報場所 あらかわ福祉フェスタ等の各種イベントや各募金活動などを通じ、区内各所にて広報を実施した。また、区内団体等からのキャラクターの使用申請に応じた。</p> |
| たんぼぼ募金箱と情報ラックの設置 | | <p>区内協力店や商店街等に依頼し、たんぼぼ募金箱を置いていただき、地域の方々に身近な場所での地域福祉活動推進のための募金活動への協力を促した。あわせて情報ラックを設置し、地域福祉情報を広く区民に提供した。</p> | <p>たんぼぼ募金設置場所 157カ所</p> |
| 第三期あらかわ粋・活計画 | 地域福祉活動計画推進委員会の開催 | <p>荒川区地域福祉活動計画第三期あらかわ粋・活計画の実施状況の確認と評価、助言を受けることを目的に地域福祉活動計画推進委員会を開催した。</p> | <p>1月31日 会場(アクロスあらかわ)とZoomのハイブリッド方式で委員会を開催。 委員 14名 職員 14名</p> |
| | あらかわ粋・活計画の推進 | <p>以下の7つの柱ごとに年度計画を立て実施した。</p> <p>I. ご近所で助け合えるまちづくり II. 一人ひとりを大切にしようまちづくり ～一人ひとりの違いを認め合い誰もが必要とされるまちづくり～ III. 若い世代が地域で活躍できるまちづくり IV. 協働できるまちづくり V. 地域力を活かす情報の発信 VI. 災害時に助け合えるまちづくり VII. 地域福祉活動を推進するための社会福祉協議会の役割と体制づくり</p> | |
| 調査研究企画 | | <p>荒川区企業への地域貢献活動の実態や課題を把握するための調査を実施した。</p> <p>アンケートを通じ、地域貢献活動に関し「現在実施している」(47%) 「過去に実施していた」(22%) 「引き続き実施・新たに実施予定」(62%)等の状況が明らかとなった。今後、調査に基づき、企業への地域貢献活動推進を図っていく。</p> | <p>期間: 7～9月 方法: アンケート調査 対象: 区内企業 200社 回答: 内 144社</p> |
| 実習生受け | | <p>社会福祉を学ぶ学生や社会人等を対象に長期・短期</p> | <p>7名受け入れ</p> |

| 大項目 | 小項目 | 事業内容 | 実績等 |
|------|---------------|---|--|
| 入れ事業 | | 実習の受け入れをし、当会の事業や福祉についての経験学習をする場を提供することで、福祉に携わる後進の育成及び地域福祉事業の推進を図った。 | ① 日本福祉教育専門学校 ② 帝京科学大学 ③ 日本福祉大学 ④ 大原学園 ⑤ 東京家政大学 ⑥ アルファ医療福祉専門学校 ⑦ 東京通信大学 ※各1名受け入れ |
| 連絡調整 | | 民生委員・児童委員協議会、町会・自治会、高齢者クラブ連合会、心身障害児者福祉連合会、母子寡婦福祉協議会、福祉施設、ボランティアグループ、当事者団体、NPO、法人等の連絡調整を図り、多様化する社会福祉ニーズの調整活動を行うとともに、民間助成団体をはじめ、様々な情報提供を行った。また、寄付物品の配布調整等も実施した。 | |
| | 荒川区社会福祉法人連絡会 | 区内で社会福祉施設・事業を運営・展開する社会福祉法人の組織化を図り、社会福祉法人の存在意義を広く周知するとともに、社会福祉法人の公益活動を区レベルで実施することを目的に連絡会及び取り組みを実施。当会が事務局を担った。 | 区内の社会福祉事業所 58 事業所 区内社会福祉法人 28 法人 区外社会福祉法人 19 法人 社会福祉法人連絡会には、26 法人、56 事業所が参加。 第1回連絡会 10月26日 14:30～16:00 サンパール荒川 第2・3集會室 第2回連絡会 3月16日 10:00～12:00 サンパール荒川 第1集會室 |
| | 法人連絡会における連携事業 | ・パントリー事業（食品等配布） 関係機関を通じ、子育て世帯、高齢者、障がい者等の孤立しがちな世帯をご紹介いただき、その世帯の近隣の福祉施設に食品等を取りに行くことを通じてつながりを持つことを目的に2カ月に1回実施をしてきた。令和3年5月からは、月1回実施することとし、セカンドハーベストジャパンから食品の提供を受けた。また、必要に応じ相談等に対応した。 | ・パントリー事業 11回実施 延べ 268 世帯 670 人への食材提供 第1回 5月20日 18 世帯 41 人 第2回 6月17日 18 世帯 44 人 第3回 7月15日 20 世帯 48 人 第4回 8月19日 24 世帯 61 人 第5回 9月16日 24 世帯 59 人 第6回 10月21日 23 世帯 58 人 第7回 11月18日 26 世帯 65 人 第8回 12月16日 26 世帯 65 人 第9回 1月20日 |

| 大項目 | 小項目 | 事業内容 | 実績等 |
|----------------------|-----|--|---|
| | | <p>・リサイクル事業 参加する事業所にリサイクルボックスを設置し、使用済み切手、書き損じハガキ、ベルマーク、使用済みインクカートリッジなどの地域での回収拠点となった。</p> <p>・その他 地域の方々にも社会福祉法人連絡会の存在を周知し、「パントリー事業」「リサイクル事業」を通じて、身近な相談窓口となるよう、その目印としてステッカーを作成、参加法人に配布。また、参加法人・事業所が活用し、多くの方に知っていただくため、ホームページを作成、運用を開始した。</p> | <p>29世帯 75人 第10回 2月17日 29世帯 75人 第11回 3月17日 31世帯 79人</p> <p>・リサイクル事業 26法人 56事業所が参加。</p> |
| <p>社会福祉協議会の充実・強化</p> | | <p>自主財源の増収を図るため、区民との協働によって策定した社協財政強化計画を進めた。そのために、社協会員制度周知のための宣伝活動（おもちゃ図書館利用者や粋・活サロン参加者など）、寄付金や歳末たすけあい募金等のキャンペーン活動、キャラクター関連グッズの製作や配布、社協だよりへの一般広告有料掲載等の展開、国債・地方債を活用した資産の運用、物品の一括購入や省エネ等による経費の削減等を検討した。</p> <p>また、事業の増加とともに職員数も増えているため、多様な立場の職員に対する教育、新人職員研修、職員の規程・規則を拡充させるために社会保険事務所との連携を強化する。</p> <p>多様化する福祉ニーズに応えられる社協職員としての専門性を高めるため、職員研修の実施、民生委員・児童委員協議会への出席、地域での会議への参加などを行った。</p> <p><職員研修> ①内定者研修 ②区市町村ボランティア・市民活動センター新任研修 ③区市町村社会福祉協議会新任職員研修 ④関東ブロック郡市区町村社協職員合同研究協議会 ⑤社会福祉法人会計実務研修 ⑥社会福祉法人会計実務講座 ⑦災害ボランティアコーディネーター養成講座 ⑧衛生推進者養成講習 ⑨福祉職員キャリアパス対応生涯研修 初任者研修 ⑩区市町村社協運営管理研修 ⑪月次決算業務セミナー</p> | <p>民生委員・児童委員協議会部会への参加（通年）</p> <p><職員研修> ① 2月10日 1名 2月24日 3名 ② 4月23日、5月28日、 6月15日、7月8日、 9月15日、9月29日、 10月23日、12月2日 2名 ③ 5月31日 1名 6月1日 1名 ④ 7月8日 2名 ⑤ 1月13日 2名 ⑥ 9月28日 1名 ⑦ 8月19日 1名 ⑧ 10月25日 2名 ⑨ 12月1日、2日 1名 12月23日、24日 1名 1月13日、14日 1名 2月9日、10日 1名 ⑩ 12月9日 1名</p> |

| 大項目 | 小項目 | 事業内容 | 実績等 |
|--------------|-----|--|------------|
| 災害時活動 準備金 | | 災害時に、災害ボランティアセンターを速やかに立ち上げ、支援活動に取り組むために必要な機材の調達を始め、支援物資の確保、避難場所の設営等、様々な対応を行うための準備金を計上した。 | ⑪ 8月31日 1名 |

2. 地域福祉事業サービス区分

| 大項目 | 小項目 | 事業内容 | 実績等 |
|---|---|---|--|
| 地域福祉 コーディネーター ネットワーク事業 | 地域コーディネーターの配置 | 民生委員・児童委員、町会・自治会、商店街等の地縁型組織、また多様なテーマを持つボランティア・NPO団体等の志縁型組織との連携・協力のネットワークを構築しながら、様々な形の住民の孤立予防活動や、交流行事等の企画調整を行う。また制度等で解決の難しい事案も含め、福祉ニーズを抱える住民に寄り添い、状況の改善に向けた仕組みづくり等を行うため、地域コーディネーターを複数配置し、地区担当のチーム体制をつくった。 | 常勤職員 2名 非常勤職員 5名配置 |
| | 「断らない相談」体制づくり【新規】 | 「断らない相談」の実現に向け、社協内外の関係機関との緊密な連携体制の構築を図った。 | |
| | | 1) 生活なんでも相談【強化】 ※旧「ふれあい相談」サロン実施如何によらず住民の身近な地域で生活全般の困りごとに応じる出張相談会を実施した。 | 東日暮里 3 丁目町会会館にて実施 4月8日 2名 4月10日 3名 |
| 2) 地域支え合いコーディネーター【新規】 既存の制度やサービスで解決しにくい場合等、必要に応じて社協外の関係機関や住民キーパーソン等も含む協議の場を設け、個人情報等の関係法令に配慮しつつ具体的な状況改善に向けた支援調整を行い、それに際し、住民キーパーソンとの連携における個人情報の取り扱いについて検討を進めた。 | | 適宜実施 | |
| | 3) 社協内連携推進【強化】 ※社協内の体制づくり 社協内の相談窓口を有する関係部署との連絡会を定期実施し、個別支援や地域づくりにおいて連携を強化した。 | 事例検討会や会議を実施した。 7月7日 8月24日 9月24日 12月13日 | |
| ふれあい粋・活(いきいき)サロンネットワーク事業 | ひとり暮らしの高齢者、障がいのある方々、子育て中の方々等、地域の中で孤立しがちな方を対象に、町会・自治会、民生委員・児童委員、商店街、東京都立大学、NPO、ボランティア、地域包括支援センター、高齢者みまもりステーション等の協力を得て、茶話会等の交流を図り、孤独感の解消と見守り強化等を目的として「ふれあい粋・活(いきいき)サロン」を実施した。 ◆地区別(52か所)◆ (南千住地区) 南千住地区 8か所中 8か所再開 1. 汐入ふれあいいきいきサロン 実施会場：汐入町会会館(汐入町会事務所) 実施日：第2水曜日 13:30～14:30 2. おしゃべり会 実施会場：汐入町会会館 実施日：第4月曜日 14:00～15:30 3. 石浜サロン 実施会場：石浜ふれあい館 実施日：第2金曜日 13:30～15:00 4. サロンあいあい 実施会場：南千住二丁目アパート集会室 実施日：第3金曜日 14:00～15:00 5. サロンかぼちゃ 実施会場：南千住西部ひろば館 | 新型コロナウイルス感染症対策の為中止したサロンが多かった。実施したサロンは人数制限、飲食無し、換気、消毒など感染対策を十分実施した上で開催した。 開催回数 4回 参加延数 142名 開催回数 8回 参加延数 264名 開催回数 8回 参加延数 118名 開催回数 6回 参加延数 114名 開催回数 6回 参加延数 77名 | |

| 大項目 | 小項目 | 事業内容 | 実績等 |
|-----|-----|---|-----------------------|
| | | 実施日：第3金曜日 10:30～11:30 | |
| | | 6. 駅前サロン 実施会場：南千住駅前ふれあい館 実施日：第1火曜日 10:00～11:30 | 開催回数 9回 参加延数 184名 |
| | | 7. スカハ俱樂部 実施会場：南千住スカイハイツ集会室 実施日：第3火曜日 10:30～11:30 | 開催回数 5回 参加延数 128名 |
| | | 8. アルスサロン 実施会場：アルス千住集会室 実施日：第3木曜日 10:30～12:00 | 開催回数 7回 参加延数 72名 |
| | | 〈 荒川地区 〉 荒川地区 11 か所中 5 か所再開 | |
| | | 9. 喫茶はなのき 実施会場：花の木ハイム荒川多目的ホール 実施日：第4金曜日 13:30～14:50 | 全て中止 |
| | | 10. 喫茶やまぶき 実施会場：荒川六丁目ひろば館 実施日：第1金曜日 13:30～14:50 | 開催回数 4回 参加延数 88名 |
| | | 11. 喫茶ゆいの森 実施会場：ゆいの森あらかわ 実施日：第1火曜日 13:30～14:30 | 全て中止 |
| | | 12. サロン西文化 実施会場：荒川一丁目西文化会館 実施日：第2日曜日 13:00～14:30 | 開催回数 7回 参加延数 152名 |
| | | 13. 仲道サロン 実施会場：荒川七丁目仲道アパート集会室 実施日：第3土曜日 13:00～14:30 | 開催回数 10回 参加延数 187名 |
| | | 14. 本町会うぐいすサロン 実施会場：荒川一丁目本町会会館 実施日：第1木曜日 13:30～14:30 | 開催回数 4回 参加延数 54名 |
| | | 15. ほほえみサロン 実施会場：アクロスあらかわ 実施日：第3金曜日 14:00～15:00 | 全て中止 |
| | | 16. 西文化いきいきカレークラブ 実施会場：荒川一丁目西文化会館 実施日：第3土曜日 17:00～18:30 | 全て中止 |
| | | 17. サロン虹の橋 実施会場：清水邸（大和精華 2階事務所） 実施日：第3火曜日 14:00～15:30 | 全て中止 |
| | | 18. サロン三丁目 実施会場：峡田ふれあい館 実施日：第2金曜日 14:00～15:00 | 開催回数 6回 参加延数 84名 |
| | | 19. さわやか出会いサロン 実施会場：三河島ひろば館 実施日：第3木曜日 14:00～15:00 | 全て中止 |
| | | 〈 町屋地区 〉 町屋地区 5 か所中 0 か所再開 | |
| | | 20. 町屋六丁目サロン 実施会場：町屋六丁目住宅集会室 実施日：第2日曜日 13:30～14:30 | 全て中止 |
| | | 21. サロン荒木田 実施会場：さくら館 地域交流ホール 実施日：第4水曜日 13:00～15:00 | 全て中止 |
| | | 22. 実揚ふれあいサロン 実施会場：町屋実揚町会事務所 実施日：第3木曜日 13:30～14:30 | 全て中止 |
| | | 23. SUN SUN カフェテリア | 全て中止 |

| 大項目 | 小項目 | 事業内容 | 実績等 |
|-----|-----|---|-----------------------|
| | | 実施会場：町屋五丁目第3アパート 実施日：不定期 11:30～13:00 | |
| | 24. | おいで・おいで宝船 実施会場：町屋八丁目アパート自治会室 実施日：第4金曜日 13:30～15:00 〈東尾久地区〉 | 全て中止 |
| | | 東尾久地区5か所2か所再開 | |
| | 25. | サロン都立大学 実施会場：都立大学 学生食堂 実施日：第1金曜日 14:30～15:30 | 全て中止 |
| | 26. | ビューハイツイいきいきサロン 実施会場：町屋ビューハイツ集会室 実施日：曜日未定 13:30～14:30 | 全て中止 |
| | 27. | プラザ尾久橋 実施会場：尾久橋町会会館 実施日：第3金曜日 14:00～15:00 | 開催回数 6回 参加延数 133名 |
| | 28. | 荒川コープカフェ 実施会場：熊まねき堂 実施日：第2木曜日 13:30～15:00 | 全て中止 |
| | 29. | ドレミファ・サロン 実施会場：尾久図書館 実施日：第4火曜日 14:00～15:00 〈西尾久地区〉 | 開催回数 4回 参加延数 60名 |
| | | 西尾久地区6か所4か所再開 | |
| | 30. | ひだまり・あっぷる会 実施会場：尾久ふれあい館 実施日：第2火曜日 13:30～14:30 | 全て中止 |
| | 31. | 西尾久ふれあい館 ふれあいカフェ 実施会場：西尾久ふれあい館 実施日：第1,4火曜日 10:00～11:45 | 開催回数 19回 参加延数 469名 |
| | 32. | サロン希望 実施会場：あらかわ希望の家 地下ホール 実施日：第1水曜日 10:00～11:00 | 全て中止 |
| | 33. | ウルトラG☆7 実施会場：西尾久七丁目日本町会会館 実施日：第1水曜日 11:30～13:00 | 開催回数 6回 参加延数 284名 |
| | 34. | さくらサロン宮の前 実施会場：宮の前診療所 第二集会室 実施日：第3水曜日 14:00～15:00 | 開催回数 2回 参加延数 36名 |
| | 35. | カフェ倶楽部 実施会場：コスモステージ荒川遊園キッズルーム 実施日：第2金曜日 13:30～15:00 〈東日暮里地区〉 | 開催回数 1回 参加延数 19名 |
| | | 東日暮里地区8か所5か所再開 | |
| | 36. | 東日暮里三丁目サロン 実施会場：東日暮里三丁目日本町会事務所 実施日：第2月曜日 13:30～14:30 | 全て中止 |
| | 37. | 四丁目なかよし会 実施会場：東日暮里四丁目町会会館 実施日：毎月20日前後 13:00～14:00 | 全て中止 |
| | 38. | 日暮里寿サロン 実施会場：日暮里共成町会事務所 実施日：第2火曜日 13:30～15:30 | 開催回数 6回 参加延数 80名 |
| | 39. | うたごえパーク 実施会場：夕やけこやけふれあい館 実施日：第1土曜日 10:00～11:30 | 開催回数 8回 参加延数 175名 |
| | 40. | サロンかんかん森 | 全て中止 |

| 大項目 | 小項目 | 事業内容 | 実績等 |
|-----|-----|--|-----------------------|
| | | 実施会場：東日暮里一・二丁目町会会館 実施日：毎月15日前後 14:00～15:00 | |
| | 41. | うえるかむ 実施会場：東日暮里ふれあい館 実施日：第3木曜日 14:00～15:00 | 開催回数 7回 参加延数 130名 |
| | 42. | サロン絆 実施会場：東日暮里六丁目町会会館 実施日：第2水曜日 10:30～11:30 | 開催回数 5回 参加延数 36名 |
| | 43. | 六本サロン 実施会場：東日暮里六丁目日本町会会館 実施日：第4金曜日 14:00～14:30 | 開催回数 3回 参加延数 53名 |
| | | 〈西日暮里地区〉 西日暮里地区9か所1か所再開 | |
| | 44. | 日暮里ふれあいいきいきサロン 実施会場：日暮里中央町会会館 2階 実施日：不定15日 13:00～15:00 | 全て中止 |
| | 45. | サロン冠新道 実施会場：三芳建設相談室（あらかわ文化村） 実施日：第1水、第4月曜 14:00～15:00 | 全て中止 |
| | 46. | サロン三河島 実施会場：プレジア西日暮里集会室 実施日：第1木曜日 10:00～11:30 | 開催回数 8回 参加延数 237名 |
| | 47. | サロン子の神 実施会場：ビスィクレート集会室 実施日：第3火曜日 10:30～11:30 | 全て中止 |
| | 48. | サロン富士見坂 実施会場：諏訪台ひろば館 2階 実施日：第1金曜日 14:00～15:00 | 全て中止 |
| | 49. | サロン道灌山 実施会場：西日暮里五丁目町会会館 2階 実施日：第4土曜日 14:00～15:00 | 全て中止 |
| | 50. | ラウンジクラブ 実施会場：ステーションプラザタワー 実施日：第4水曜日 13:30～15:00 | 全て中止 |
| | 51. | ひまわりカフェ 実施会場：道灌山学園教育センター 実施日：第3水曜日 13:30～14:30 | 全て中止 |
| | 52. | 二丁目サロン 実施会場：西日暮里二丁目町会会館 実施日：第2金曜日 14:00～15:00 | 全て中止 |
| | | ＜介護予防型＞ 8か所中6か所再開 | |
| | 53. | すまいるたうんふれあい亭 実施会場：南千住西部ひろば館 実施日：毎週水曜日 12:30～14:30 | 開催回数 33回 参加延数 335名 |
| | 54. | 楽らく会 実施会場：ホッとステーション 実施日：毎週火曜日・木曜日 12:30～16:00 | 開催回数 6回 参加延数 124名 |
| | 55. | ふらっとサロン 実施会場：八百バレー教室 実施日：毎週水曜日 10:30～12:00 | 開催回数 15回 参加延数 148名 |
| | 56. | 健康カフェ コミカレ 実施会場：荒川山吹ふれあい館 実施日：毎週水曜日 10:00～11:30 | 開催回数 38回 参加延数 648名 |
| | 57. | はな*はなクラブ 実施会場：東日暮里在宅高齢者通所 SC 実施日：毎週月曜日 13:30～15:00 | 開催回数 28回 参加延数 343名 |

| 大項目 | 小項目 | 事業内容 | 実績等 |
|-----|-----|--|-----------------------|
| | | 58. レーベン・フィットネスクラブ 実施会場：まちや明生苑 実施日：毎週土曜日 | 全て中止 |
| | | 59. サロン第二小 実施会場：第二日暮里小学校視聴覚室 実施日：14：00～15：30 | 全て中止 |
| | | 60. アトリエころばん 実施会場：ぎやらりーアニモ 実施日：第2・第4水曜日 10：00～11：00 | 開催回数 19回 参加延数 183名 |
| | | ◆テーマ別（32か所）◆ | |
| | | 32か所中23か所再開 〈区内避難者〉 | |
| | | 61. ふるさとサロン 実施会場：荒川区社会福祉協議会 活動サロン 実施日：不定期 〈傾聴・交流〉 | 開催回数 2回 参加延数 40名 |
| | | 62. 電話相談グループお茶のま 実施会場：荒川区社会福祉協議会 会議室 実施日：4～6月不定日 10:00～11:30 | 開催回数 1回 参加延数 15名 |
| | | 63. サロン三ノ輪橋 実施会場：荒川区社会福祉協議会活動サロン 実施日：第2火曜日 13:30～14:30 | 開催回数 10回 参加延数 67名 |
| | | 64. カフェ「結」 実施会場：日暮里市民サロン結 実施日：第3火曜日 13:30～15:30 〈聴覚障がい〉 | 全て中止 |
| | | 65. ふくろうの会 実施会場：荒川区社会福祉協議会 活動サロン 実施日：毎月1回不定期 13:30～15:00 〈介護・認知症〉 | 開催回数 9回 参加延数 122名 |
| | | 66. 男性介護者サロンM 実施会場：荒川区社会福祉協議会 活動サロン 実施日：奇数月第2金曜 13:30～15:00 | 開催回数 4回 参加延数 30名 |
| | | 67. 介護者交流サロン「結」 実施会場：荒川山吹ふれあい館 実施日：第3土曜日 13:00～15:00 | 開催回数 15回 参加延数 88名 |
| | | 68. 介護者交流サロン銀の杖 実施会場：荒川山吹ふれあい館 実施日：第1土曜日 13:00～15:00 | 開催回数 9回 参加延数 153名 |
| | | 69. Mカフェ～南6 実施会場：南千住ふれあい館 実施日：第3火曜日 13:30～14:30 | 開催回数 4回 参加延数 71名 |
| | | 70. あら茶会 実施会場：花の木ハイム荒川 会議室 実施日：第2火曜日 10:30～12:00 | 開催回数 6回 参加延数 47名 |
| | | 71. あら！シアター 実施会場：荒川公園展示場 実施日：第2火曜日 13:30～15:30 | 開催回数 7回 参加延数 119名 |
| | | 72. あら！元気パーク 実施会場：荒川公園展示場 実施日：第2火曜日 10:00～11:30 | 開催回数 5回 参加延数 69名 |
| | | 73. おくすりカフェ 実施会場：OGP薬局 実施日：第3水曜日 14:00～16:00 〈地域食堂〉 ※主に高齢者対象の会食会 | 開催回数 5回 参加延数 31名 |
| | | 74. 汐入地域食堂 実施会場：汐入町会会館(汐入町会事務所) | 全て中止 |

| 大項目 | 小項目 | 事業内容 | 実績等 |
|-----|-----|--|-------------------------|
| | | 実施日：第4土曜日 17:00～19:00 75. 三ノ輪地域食堂 実施会場：都電カフェ | 全て中止 |
| | | 実施日：第1水曜日 11:30～13:00 76. あら！おみそしる 実施会場：峡田ふれあい館 実施日：未定 10:30～12:30 〈多世代地域食堂〉 | 全て中止 |
| | | 77. 地域食堂しずか 実施会場：【非公開】 実施日：第4火曜日 17:00～19:00 | 開催回数 5回 参加延数 88名 |
| | | 78. 荒川やまぶきカレークラブ 実施会場：荒川山吹ふれあい館 実施日：第3木曜日 17:00～19:00 | 全て中止 |
| | | 79. みんなの子ども食堂～縁～ 実施会場：グループリビング縁 実施日：第2,4土曜 10:00～14:00 | 全て中止 |
| | | 80. タヴェルナ～小さな食堂～ 実施会場：デイサービス千恵の輪 実施日：第4日曜日 11:00～13:00 〈ひきこもり〉 | 開催回数 5回 参加延数 157名 |
| | | 81. 荒川たびだちの会 実施会場：ホッとステーション 実施日：第4日曜日 13:30～16:30 | 開催回数 12回 参加延数 127名 |
| | | 82. アライナ虹サロン 実施会場：ホッとステーション 実施日：第3金曜日 16:30～17:30 〈不登校〉 | 開催回数 12回 参加延数 96名 |
| | | 83. かたリズム 実施会場：こどもの居場所サザンクロス 実施日：第2水曜 10:00～12:00 | 開催回数 5回 参加延数 27名 |
| | | 84. つながリズム 実施会場：アクロスあらかわ他 実施日：不定期 | 開催回数 7回 参加延数 83名 |
| | | 85. フリートークサロン☆Sophia 実施会場：荒川区社会福祉協議会 会議室 実施日：第1土曜日 9:00～12:00 〈多文化〉 | 開催回数 8回 参加延数 26名 |
| | | 86. 多言語パーク 実施会場：町屋ふれあい館 他 実施日：不定期 16:00～17:00 〈ひとり親〉 | 全て中止 |
| | | 87. あらかわシングルマザーサロン 実施会場：ホッとステーション 実施日：第4土曜日 10:00～12:00 〈子ども食堂〉 | 開催回数 5回 参加延数 65名 |
| | | 88. 東日暮里子ども食堂 実施会場：石井邸 実施日：第2,4金曜 17:30～20:00 | 開催回数 21回 参加延数 1,611名 |
| | | 89. ななほしこども食堂 実施会場：あらかわ虹薬局隣 実施日：第2木曜日 18:15～19:00 | 全て中止 |
| | | 90. みやまえの家 実施会場：【非公開】 実施日：第1,3金曜 17:00～20:00 | 全て中止 |
| | | 91. おやつ食堂・ふらっと 実施会場：八百バレー教室 | 開催回数 13回 参加延数 76名 |

| 大項目 | 小項目 | 事業内容 | 実績等 |
|-----|---------------------------|--|--|
| | | 実施日：第2,4日曜 13:30～16:30 92. フロイデ～ふれあい食堂～ 実施会場：峡田ふれあい館 実施日：第2,4日曜 13:30～16:30 ◆子育て（2か所）◆ 93. 子育て喫茶汐たま 実施会場：けやき通り北七番館集会室 実施日：第1火,第3金曜 14:00～16:00 94. サニーサイドベビーサロン 実施会場：サニーサイドイングリッシュカフェ 実施日：第1,3月曜日 10:40～13:30 ◆令和3年度に終了したサロン◆ 58. レーベン・フィットネスクラブ 59. サロン第二小 64. カフェ「結」 94. サニーサイドベビーサロン | 開催回数 13回 参加延数 328名 開催回数 21回 参加延数 318名 開催回数 22回 参加延数 336名 【全体】 年間延べ9,359名 開催回数526回 サロン数94か所 |
| | | 1) かわら版 サロン世話人向けに毎月「まるっとかわら版」を発行し、区内全域の最新情報、地域課題の解決事例、先進的な取り組み等を周知し、課題意識の掘り起し、及び見守り・支え合いの強化に取り組むとともに住民活動の可視化を行った。 | 毎月発行 コロナ感染時の支援について2月に臨時号を発行 |
| | | 2) 地域懇談会(世話人交流会) ふれあい粋・活サロンの世話人や関係機関等が、毎年1回集い、地域の見守り・支え合い活動の推進や、住民間の関係強化に向けて情報交換や交流できる場を設け、新たな地域課題の可視化や解決策、最新情報の提供等を行った。 | コロナ感染症予防にて集合型の交流会は中止。代替として全サロン対象の「世話人だより」を作成。 |
| | | 3) ふれあい粋・活サロン推進会議 高齢者等の抱える個別ニーズと、それを解決する仕組みづくりについて明確化していくため、サロンを通じて協力関係のある関係機関との情報・意見交換会の検討を図った。 | コロナ感染症予防にて中止 |
| | | 4) 周年行事 昨年度未実施分を含め、運営10周年を迎える8か所のサロンを対象に感謝状を贈呈した。 | 以下のサロンに感謝状を贈呈 おしゃべり会 仲道サロン プラザ尾久橋 さくらサロン宮の前 日暮里寿サロン サロン子の神 すまいるたうんふれあい亭 サニーサイドベビーサロン |
| | ご近所おたがいさま講座 | 外出困難な高齢者などの地域福祉課題を解決するために、地域のたすけあいをテーマにボランティア講座を実施した。 | 3月2日 ゆうやけこやけふれあい館 6名参加 |
| | 街歩き探検隊 ※旧:「ユニバーサルウォーク」 | 小地域(対象となる小学校の通学路等の範囲程度)において、子育て中の共働き世代(親)や小学生を対象に、障がいのある方など多様な住民とともに交流しながら街を点検して歩く事業を実施する計画であったが、新型コロナウイルス感染症予防のため中止した。 | コロナ感染症予防にて中止。 |
| | 生きづらさを抱えた方 | ひきこもりの当事者等生きづらさを抱えた方についての理解促進を図るとともに、活動や居場所づくりを | ひきこもり家族会荒川 たびだちの会運営会議 |

| 大項目 | 小項目 | 事業内容 | 実績等 |
|-----------------------------|---------------------------------------|--|---|
| | への支援 | 行った。 | に毎月出席。 家族会・当事者会の運営支援。適宜実施。 |
| おもちゃ 図書館 子育て交 流サロン | 荒川おも ちゃ図書 館 子育て交 流サロ ン | <p>乳幼児の親子を対象に、障がいのある子もない子も親子で楽しく遊び交流する場を提供するとともに、情報の提供、相談、講習会などを開催し、多世代のボランティアの参加を得て地域ぐるみで子育て支援を行うことを目的に実施。また、授乳、おむつ交換等ができるベビーステーションも設け、親子での外出中の立ち寄り場とし、外出の支援を行った。その他にも、週1回乳幼児の一時預かりを実施。</p> <p>日時：月～土曜日 午前9時～午後4時 (※祝祭日年末年始を除く) 配慮が必要な子(発達がゆっくり又障がいのある子)専用時間 水曜日 午後1時～午後3時 土曜日 午後1時30分～午後3時30分</p> <p><出張ひろば> 日時：毎週水曜日 午前10時～午後3時 (※祝祭日年末年始を除く) サロン名・会場：出張ひろばアクロス アクロスあらかわ (荒川2-57-8)</p> | <p>1. 利用者数 5,085名 子ども 2,542名 大人 2,543名</p> <p>(内・配慮の必要な子ども利用者数116名) (他一時預かり子ども利用者数52名)</p> <p>・おもちゃの貸出件数 1,693点 ・ボランティア人数 414名</p> <p>2. 開館日数 292日</p> <p>3. 相談件数 126件</p> <p>4. 講座 ①②③講座数 21回 講座参加数計 171名 子ども 85名 大人 86名 ①ベビーミュージック 10回 子ども 44名 大人 44名 合計88名 ②ヨガ5回 子ども 15名 大人 16名 合計31名 ③アロマハンドタッチケア6回 子ども 26名 大人 26名 合計52名</p> <p>5. 一時預かり. 毎週月曜日 2時間×46回 52名</p> <p>6. 出張ひろば 利用者数 子ども 104名 大人 80名 合計184名 開館 47回 ボランティア 101名</p> <p>7. 出張ひろば ママとベビーのヨガ講座 子ども 18名 大人 17名 合計35名</p> |
| | 汐入おも ちゃ図書 館 | <p>べるぼうと汐入商店街のテナントを利用して、汐入地区の子育て世帯を対象に、障がいのある子もない子</p> | <p>1. 利用者数 5,510名 子ども 2,792名</p> |

| 大項目 | 小項目 | 事業内容 | 実績等 |
|-----|----------------------|--|---|
| | 子育て交流サロン | <p>も乳幼児の親子がおもちゃを通して、楽しく遊び交流する場を提供するとともに、地域の子育てに関する情報の提供や相談、子育て支援に関する講習会を実施。そのほかにも、授乳、おむつ交換等ができるベビーステーションを設け、週1回乳幼児の一時預かりを実施。</p> <p>日時：火～日曜日 午前9時～16時 (※祝祭日年末年始を除く)</p> <p>配慮が必要な子(発達がゆっくり又障がいのある子、多胎児)専用時間 火曜日 15時～16時30分 配慮が必要な子 木曜日 15時～16時30分 多胎児</p> <p><出張ひろば> 日時：毎週水曜日 午前10時～午後3時 (※祝祭日年末年始を除く) サロン名・会場：すわだいサロン 諏訪台ひろば館(西日暮里3-3-12)</p> | <p>大人 2,718名</p> <p>(内・配慮が必要な子ども利用数159名) (他一時預かり子ども利用数108名)</p> <p>・おもちゃの貸出件数 1,133点</p> <p>2. 開館日数 270日 3. 相談件数 75件 4. 講座 ベビーミュージック 10回 子ども 40名 大人 40名 合計80名</p> <p>5 一時預かり 毎週水曜日 2時間×45回 108名</p> <p>6. 出張ひろば 利用者数 子ども 66名 大人 61名 合計127名</p> <p>開館 45回</p> <p>7. 出張ひろば講座 ベビーマッサージ 5回 子ども 14名 大人 14名 合計28名</p> |
| | おぐぎんざおもちゃ図書館子育て交流サロン | <p>おぐぎんざ商店街の空き店舗を活用し、障がいのある子もいない子も乳幼児の親子を対象に、親子で楽しく遊び交流する場を提供するとともに、情報の提供、相談、講習会などを開催し、地域ぐるみで子育て支援を行うことを目的に実施。また、授乳、おむつ交換等ができるベビーステーションも設け、親子での外出中の立ち寄り場とし外出の支援を行った。その他にも、週1回乳幼児の一時預かりを実施。</p> <p>日時：月～土曜日午前10時30分～16時30分 (※祝祭日年末年始を除く)</p> <p>配慮が必要な子(発達がゆっくり又障がいのある子、多胎児)専用時間 火曜日 13時～14時30分 多胎児 木曜日 13時～14時30分 配慮が必要な子</p> <p><出張ひろば> 日時：毎週火曜日午前10時～午後3時 (※祝祭日年末年始を除く) サロン名・会場：出張ひろばさくら通り (西尾久4-28-8)</p> | <p>1. 利用者数5,519名 子ども 2,817名 大人 2,702名</p> <p>(内・配慮が必要な子ども利用数212名) (他一時預かり子ども利用数140名)</p> <p>・おもちゃの貸出件数 2,037点 ・ボランティア 5名</p> <p>2. 開館日数 286日 3. 相談件数 749件 4. 一時預かり 毎週木曜日 2時間×46回 140名</p> <p>5. 出張ひろば 利用者数 子ども 361名 大人 353名 合計714名</p> <p>開館 46回</p> |
| | 障がいのある子の親子 | ①障がいのある子、発達に心配のあるお子さんと親御さん向けのイベントや講座を実施した。 | ①「発達に心配のある子や障がいのある子とそ |

| 大項目 | 小項目 | 事業内容 | 実績等 |
|---------------|---------------------|--|--|
| | 向け講座 | | 「ご家族のためのヨガ」 8回 子ども 11人 大人 15人 合計26人 |
| | 3館合同事業 | ②発達のゆっくりな子・障がいのある子とご家族を招待し、心のおしゃべり音楽工房による『音とあそぼうわくわくコンサート』を企画。 | ②1月22日にアクロスあらかわで実施する予定であったが、蔓延防止等重点措置発令の為、直前に中止。 |
| | おもちゃ図書館ボランティアの受入 | 地域の小・中・高校生や大学生、一般、高齢者、障がいのある方等、様々な方をボランティアとして受け入れ、乳幼児や障がいのある子ども達との交流を図り、心のバリアフリーが育つ場づくりをした。 | 515人 荒川おもちゃ |
| | おもちゃ図書館ボランティア交流会の実施 | 楽しくボランティア活動が続けられるよう、交流を図るとともに、活動の質を高めるために研修会への参加支援をした。 | 交流会に変えて、利用する子どもたちからの創作物をボランティアにプレゼント。2月実施。 |
| | キッズとベビーのわくわくフェスタの開催 | あらかわ福祉まつり開催時に、3館のおもちゃ図書館子育て交流サロンが合同で、ボランティアや子育て支援団体の協力を得て、子育て中の親子が楽しめるイベントを開催する予定であったが新型コロナウイルス感染症対策のため、中止とした。 | 新型コロナウイルス感染症対策のため中止 |
| | 子育てサロン支援 | 商店街、民生委員・児童委員、主任児童委員、教育機関、ボランティアなどが主体となる子育てサロンを応援し、子育て支援をすることで、次世代を担う子ども達の健やかな成長を図った。 | 汐たま、サニーサイドベビーサロンの支援 月2回程度実施 |
| 長寿慶祝の会 | 長寿慶祝の会 | 長年にわたり地域社会のために貢献してきた高齢者に対して、感謝と長寿のお祝いの気持ちを表すことを目的に、75歳以上の高齢者を招待して長寿慶祝の会を開催する予定であったが新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止とした。 | 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止 |
| ひとり暮らし高齢者支援事業 | | ひとり暮らし高齢者等の孤独感の解消、安否の確認をするとともに、地域の高齢者や障がいのある方が抱えているニーズを把握することを目的に実施。 | |
| | ふれあい電話事業 | ひとり暮らし高齢者や高齢者のみの世帯等を対象に、電話相談員が週1～2回電話をし、孤独感の解消、安否の確認をする。また、毎月1回ふれあい電話担当者連絡会を開催し、対象者の状況について情報交換とケース検討を行った。 | ふれあい電話相談員10名 対象者 76名 対象者延べ人数：1,001名 電話回数延べ 4,577回 |
| | ふれあい電話事業～対象者交流会～ | 日頃、電話で会話している相談員と顔を合わせる機会を提供するとともに、地域のボランティアや対象者相互の交流を目的に実施。 | 少人数の交流会を実施 (計5回) 10/19・28・29、11/4、 11/29 参加者延べ 27名 |
| | 傾聴ボランティア活動推進事業 | ひとり暮らし高齢者等を訪問し、安否確認や孤独感の解消を行っている傾聴ボランティアのコーディネートをするるとともに、ボランティアグループダンボの会の活動を支援。 | 感染症対策を実施の上で活動を実施 利用延べ人数 671名 活動者数 276名 |
| 世代間交流事業 | | 75歳以上の高齢者みまもりネットワーク事業登録者に、区内の子ども達が年賀状を作成して送る活動で、心の交流を図ることを目的に行った(12月)。 | 区内小中高生に年賀状を依頼 配布世帯：4,607世帯 |
| 障がい児 | | 社会参加と交流を目的に、障がいのある方を対象に | 荒川区内をめぐるスタ |

| 大項目 | 小項目 | 事業内容 | 実績等 |
|---------------|-----------------------|---|--|
| 者レクリエーション事業 | | レクリエーションの機会を提供する。 集合する企画ではなく、スタンプラリーを実施した。賞品は、区内作業所の自主生産品の詰め合わせを用意した。(22.12月～23.1月) | ンプラリーを実施 参加人数：225名 当選者数：215名 |
| 地域福祉啓発事業 | 地域福祉啓発事業 広報事業 | 第三期あらかわ粋・活計画に基づき、各種事業を推進した。 | |
| | 「心のバリアフリー学習(福祉教育)」の推進 | ボランティア活動への取り組み・心のバリアフリー学習を行う学校・各団体、社会人、企業等を対象に相談、情報の提供、学習会・授業への講師派遣・プログラム提供を行うなど、アクロスあらかわや福祉施設・当事者団体等と連携して実施。より良い講座になるよう当事者団体等からの講師派遣やプログラムの検討を協働で進めた。また、講師としてご協力いただく当事者団体を対象に福祉教育への理解を深める勉強会を開催した。 | <ul style="list-style-type: none"> ・小学校：11校 参加児童延べ人数：760名 ・中学校：2校 参加生徒延べ人数：101名 ・高等学校：2校 参加生徒延べ人数：15名 ・大人向け福祉教育プログラム ①荒川区教育研修会 特別支援教育部研修「発達障がい当事者の声から理解を深める」 8月25日 講師：寺山夢沙氏(スタンドアップフォーマルチカラーズ 代表/発達障がい当事者) 参加延べ人数：区内小中学校教員61名 ②荒川コミュニティカレッジ心のバリアフリー講座 10月9日 講師：澤佐景子氏 参加延べ人数：24名 ③精神保健福祉講座「体験談から知る、生活のしづらさ～心の病と付き合いながら～」会場とZoomのハイブリッドで実施。 12月26日(日) 講師：相談員 大石真明氏(社会福祉法人トラムあらかわ支援センターアゼリア)、ピアスタッフ 青木磨由美氏(社会福祉法人トラムあらかわ支援センターアゼリア) 参加延べ人数12名(会場：8名 Zoom：4名) |
| 地域住民協働・支え合い事業 | ふれあい協力店事業 | 飲食店、理容美容店など生活衛生業を中心とした店舗を協力店として登録し、設置した情報ラックに地域の情報や福祉関連のチラシを配架することで、利用客が気軽に情報に触れるきっかけ作りを行うとともに、たんぼ募金箱の設置も進め、地域福祉活動を支援するネットワークを構築した。 | 地域の情報や福祉関連のチラシ配架 毎月実施 |
| | 地域行事支援事業 | 地域の方々が協力し実施する行事等に参画し、様々な福祉団体、ボランティア団体の紹介やコーディネー | 適宜実施 *実施に至らない相談 |

| 大項目 | 小項目 | 事業内容 | 実績等 |
|----------------|-------------------|---|--|
| | | トを行うとともに、住民の参加を促し福祉の街づくりを行った。 | 複数あり |
| あらかわ福祉まつり事業 | | 多くの方々に地域福祉活動への関心をもっていただき、活動参加のきっかけづくりの場とする。また、様々な福祉団体等の交流の場としても開催した。 日程：11月13日(土) 会場：荒川区社会福祉協議会 活動サロンから、活動団体紹介動画をYouTubeで生配信。 福祉・ボランティア団体と地域とのつながりづくり、団体の紹介、地域活動の周知、団体対抗のゲーム等を動画を作成し、それをつなぐ生配信にて行った。 | 動画など協力団体33団体 延べ動画参加者数303名 YouTubeを使用した生配信とアーカイブ配信 3月末時点再生数1,181回 あらかわどこでも福祉クイズ・キーワードクイズ回答数32 |
| 福祉のしごと面接・相談会事業 | | 荒川区、東京都福祉人材センター、ハローワーク等と連携を図り、福祉に関わる求人を行う区内事業所と福祉のしごとに興味がある方の橋渡しの機会を設け、就労及び人材確保の支援を行った。 | 12月2日 日暮里サニーホール 参加事業者23事業所 参加者50名 採用者6名 |
| その他の地域福祉事業 | ハンディキャブ・あやとり号運行事業 | 障がいのある方の社会参加を促進することを目的に、福祉車両の貸出しをした。 | 通年 貸出延件数16件 走行延距離1,450km |
| | ハート号事業(車両の貸出事業) | 民間福祉作業所、NPO法人等の日常活動の充実や事業推進のために、車両(ひらりちゃん号等)の貸出しを実施した。 | 車両貸し出し件数:13回 2021年度走行距離253km |
| | 当事者団体・民間施設等への支援事業 | 課題をもつ当事者、あるいは団体、民間施設に対し、活動の推進ができるように支援の検討を図った。 | |
| | リサイクル事業 | 区より再生可能な放置自転車を無償で譲り受け、民間の障がい者施設並びに荒川区自転車商小売組合連合会の協力により、「点検」「整備」して販売した。 | 販売台数 毎月40台 (年間台数)480台 |
| | 介護フェア2021の共催 | 生活に役立つ介護用品や自助具などのバリアフリー用具の展示、情報提供をすることで、高齢者、障がい者福祉の推進を図ることを目的に、荒川区介護サービス事業者連絡協議会と共催した。 | ウェブ配信 11月11日～ 12月10日 |
| | フードバンクDAYの実施 | フードバンクと協働し、生活困窮者に食糧の提供ならびに相談支援を行った。また、広く区民に家庭で眠っている食材等の提供を呼びかけ地域ぐるみで支援できるよう調整を図った。 | 日常的に実施 |
| 区内避難者孤立化防止事業 | 戸別訪問 電話訪問 | 東日本大震災により荒川区内に避難している被災者の高齢化が進み、新型コロナウイルス感染拡大防止による外出の自粛も相まっており、孤立化を防ぎ、早期の相談に応じ、安心して生活ができるように、臨機応変な個別対応を中心に支援活動を行った。 ① 相談員等による戸別訪問・電話訪問の実施 ② 必要に応じ会合の開催。必要に応じ会合への参加 | 活動時間に対する実績払い形式で臨時職員相談員を配置し、電話相談・訪問等支援を実施 |
| 被災地支援事業 | | 自然災害等の被災地に対し、状況に応じての職員の派遣を始め、区民や地域団体、ボランティア団体・企業等と協働し、様々な支援活動を行った。 ①義援金・支援金募集事業 ②支援物資の提供 ③職員派遣 ④区民等の支援活動への支援 ⑤活動報告 ⑥その他必要とされる活動 | 日本全国での大雨被害義援金・支援金募金(7月19日～8月31日) 募金総額190,477円 ウクライナの子どもたちへの募金(3月24日～4月30日) 3月末までの募金額57,529円 |
| 法外援護 | | 災害・病気・その他の不測な事態に遭遇した要保護世 | |

| 大項目 | 小項目 | 事業内容 | 実績等 |
|-----|-----|-------------------------------------|-----|
| 事業 | | 帯等に、一時的に金銭等の緊急援護を図った。 (※区との連携事業) | |

3. ボランティア活動推進事業サービス区分

| 大項目 | 小項目 | 事業内容 | 実績等 |
|-----------------------------|-------------------|--|---|
| ボランティアセンター事業 | | 荒川区内における幅広いボランティア・市民活動、地域活動の拡充推進を図り、誰もが安心して暮らし続けられる街づくりを目指して、様々な立場で活動をする方々、団体の情報交換、連携、協働の場をつくる中間支援機関としての役割を果たした。特に、次代を担う若い世代のボランティア活動への参加の促進に力をいれた。 また、協働を生み出す情報提供やコーディネート機能を強化充実させ、荒川区内のボランティア・地域活動・NPO活動、住民との協働を促進した。 | |
| | ボランティア活動紹介コーディネート | ボランティア活動を行いたいと希望する方々に、ボランティア活動の紹介、相談並びにボランティア保険の加入手続きを行った。 | ボランティア希望相談 498件 学校からの相談 61件 活動上の相談 352件 |
| | ボランティア募集のコーディネート | ボランティアをしたいと希望する方、必要とする方、施設等のコーディネート実施。 | ボランティア募集相談 430件 コーディネート件数 1,456件 連絡調整回数 4,711件 |
| | 収集ボランティア活動支援 | 身近なボランティア活動として、以下の収集ボランティア活動を支援した。 ①使用済み切手 ②書き損じはがき ③ペットボトルキャップ ④入れ歯（金属使用） ⑤食料 ⑥インクカートリッジ など | 各物品収集団体へ送付、 また換金し地域福祉の財源とした。 使用済み切手 28kg 14,050円 義歯 41,994円 |
| ボランティア活動サロンの運営事業 | | ボランティア活動についての情報提供と、機器貸し出し、活動室など貸し出しによる活動の促進、ボランティア同士の交流を目的に実施。 ★機器の貸出内容 活動室・印刷機（2色機）・フルカラーの印刷機・紙折り機・拡大機・プロジェクター・スクリーン・ラミネーター・福祉教育用器材等 | ○活動サロン貸し出し状況：168回 ○機器貸し出し状況 ・印刷機（リソグラフ）：23回、4,568枚 ・印刷機（オルフィス）：31回10,201枚 ・ラミネートフィルム：46枚 ・紙折り機：1回 ・ポスタープリンター：18.5枚 ・プロジェクター：2回 ・高齢者疑似体験グッズ：2回 ・わたあめ機：1回 ・サンタ衣装：1回 |
| ボランティア保険加入事業 | | ボランティア活動の環境整備をするために、ボランティア保険の加入手続きを行った。 また、連絡先等の情報を登録されたボランティア、ボランティアグループには、ボランティア保険の掛金の助成をした。 | 加入総数 1,628名 補助加入 1,074名 |
| あらかわ地域活動サロンふらっと・フラット（ボランティア | | 地域の方々の力を活かし、地域デビューができるよう、ボランティアなど地域活動に関する情報提供や相談を行い、自由に利用できるオープンスペースを提供した。また、地域活動の活性化を図るため、地域の方々と一緒に、社会福祉という分野だけではなく、環境、国際、文化、スポーツなど、幅広いプログラムを行っ | |

| 大項目 | 小項目 | 事業内容 | 実績等 |
|----------------------|--|---|--|
| アセンタ 一分室)運 営事業 | | た。 | |
| | 交流サロン 事業 | 地域で活動する方々へ、交流、作業、打合せ、休憩などのための場の提供を行った。また、チラシやインターネット閲覧用 PC を設置し情報提供を行い、ボランティアなど地域活動に関する相談を受付けた。 | 年間利用者 (延) 3,607 名 |
| | ふらっとパ ートナー事 業 | ふらっとパートナーとの運営会議を月 1 回開催し、運営方針や講座の企画などを行った。 | 毎月開催 年 12 回 (延) 41 名参加 |
| | 地 域 活 動 入 門 講 座 | 団塊世代を中心としたボランティアなど地域活動に関心のある方を対象に、地域への理解を深めると共に、自分たちができる地域活動を具体的に考えるため、区内外の取り組みを紹介する講座を行った。 | 10 月 23 日レインボー荒 川の会のふたりといっ しょにやさしい LGBT の 話、(延)88 名参加 12 月 9 日川はともだち！ 私たちが舟を作る理由 2 月 22 日尾久の原愛好会 とあらかわの貴重な湿 地(延) 56 名参加 |
| | ユニーク・ アイ | ユニークな生き方をしている方をゲストに迎えてお話を伺い、地域で豊かな生活を送るための参考として頂く講座を行った。 | 6 月 5 日地域とつくる！ 店主ひでさんとア ートスペース見学会 7 月 3 日 Special 夏の朗 読会 ようこそ、朗読の 世界へ 11 月 11 日まみさんが生 まれた南米ボリビアの 日本人移住地 (延) 65 名参加 |
| | ふらっとワ ークショッ プ | いきいきと暮らすため、地域住民同士が顔の見える関係をつくり、学び合い、交流を行う講座を行った。 | 12 月 25 日新年を迎え る！ダンボールで門松 をつくろう参加者 6 名 |
| | ふらっと交 流会 | 講座や自主講座の講師や参加者、交流スペース利用者など、あらかわ地域活動サロンふらっと・フラットに関わる方が一堂に会し、各々の活動について情報交換や交流を行う会を実施した。 | サンパール荒川 小ホール 3 月 14 日 参加者 46 名 |
| | 共同企画講 座 | ボランティアセンター主催の「サマーボランティアスクール」やボランティアセンターおよびアクロスあらかわと共同して企画した講座を実施した。 | 7 月 21 日～8 月 31 日サ マーボランティアスク ール 2021「さわって楽し い絵本カードづくり」 5 月 30 日ズームのいっば 1 回目つなげてみよう 6 月 20 日ズームのいっば 2 回目話してみよう！ 7 月 18 日ズームのいっば 3 回目開催してみよう！ 9 月 12 日ズームのいっば 4 回目こんな使い方！ 2 月 19 日ズームのいっば あらすじ編 (延)88 名参加 |
| ボランティ ア自主講座 支援 | ボランティア講師として地域の方々が主催する講座のスペース提供や告知支援を行った。 | 26 講座 (延)209 回開催、 (延)1,010 名参加 (フラ ット英会話、アクセサリ ーde カフェ、草笛・指笛、 ソラシド教室、b.bウ クレレ倶楽部(入門)、 b.bウクレレ倶楽部 | |

| 大項目 | 小項目 | 事業内容 | 実績等 |
|-------------|-----------------------|--|---|
| | | | (経験者)、折り紙教室、いけばな(龍生派)、音読を楽しむ、大正琴教室(初・中級)、大正琴教室(上級)、やさしい折り紙、フラワーアレンジ、絵手紙、押花教室、フラワークラフト、はじめてのスマートフォン講座、ママカフェ*クローバー、荒川地区キャラバンメイト:あらいん会勉強会、三味線クラブ、へいへいの絵本読みきかせ実践講座、花のデザイン画のぬり絵、お母さんとお子さんのコミュニケーション、荒川区の病院マップは来年こう変わる、荒川区のシニア3大組織に在籍してやったこと、ペーパークイリング教室) |
| | 回想法活動支援 | 高齢者の介護予防に資する“回想法(思い出語り)”を区内で広めるため、東京都立大学健康福祉学部と連携し、アーカイブボランティア「思い出あらかわ」等の活動支援を行った。 | 定例会 22回開催 (延)262名参加 回想法開催 ふれあい粋・活サロンにて7月8日・10月14日・12月7日・12月18日、3月10日、3月23日 銀の杖にて1月21日 認知症サポーター養成講座にて4月14日 (延)8回開催 (延)150名参加 |
| ボランティア情報の提供 | | ボランティア活動への関心を高め、地域福祉活動への参加を呼びかけるために、情報誌、社協だより、情報ラック、ウェブサイト等を通して様々なボランティア・福祉情報を提供した。 | |
| | 「あらんてあ」の発行 | 荒川区内外のボランティア活動に関する情報を掲載し、ボランティアの協力を得て、広く区民に情報提供し、ボランティア活動の推進を図った。(毎月1回発行、区補助事業)。 | 毎月発行 4,600枚×12か月 発行枚数 55,200枚 |
| | 「こどもあらんてあ」の発行 | 小学生の子ども達を対象に、ボランティア活動に関する情報や、ボランティア体験の機会を提供した(季刊4回発行)。 | 10,200枚 |
| | SNSなどによるボランティア募集情報の提供 | 連絡先を提供いただいたボランティアに対し適宜、SNS等でボランティア募集情報を個人に届く形で送り、活動参加の促進とモチベーションを持続を図った。 令和3年度より新たにLINEを導入した情報提供を開始し、リアルタイムで情報を発信し、気軽に情報を得られるようにした。 | あらんてあ発行や講座のお知らせ等を配信。 LINE配信回数:20回 |
| ネットワ | | 地域で様々なボランティア活動をしている方やグ | |

| 大項目 | 小項目 | 事業内容 | 実績等 |
|-------|--|---|--|
| ークづくり | | ループ、NPO 法人、当事者団体、生涯学習団体、福祉施設・関係機関が出会い、交流を促進することでネットワーク化を図った。 | |
| | ボランティア受入施設・団体連絡会&施設職員等のためのボランティア受け入れ講座 | ボランティアの受け入れをしている福祉施設・団体・NPO・行政各部署などに対し、ボランティア受け入れについての情報交換とネットワーク構築をし、ボランティアセンターとして、ボランティアの受け入れ状況や情報の入手などを図ることを目的として実施した。 | 7月27日 城北ブロック共催講座を実施 「オンラインでつくるつながりのカタチ」 参加者：52名 |
| | あらかわ子ども応援ネットワークの支援 | 「子どもの居場所」「子ども食堂」「シングルマザーサポートネットワーク」「不登校支援ネットワーク」など、孤立した子どもや親達を支援するボランティア団体と支援団体、大学、行政、社協と協働で取り組むネットワークを支援し、子どもたちの未来に希望がもてる地域社会をつくる取り組みを行った。 | 事務局として運営支援を常時実施 |
| | NPO や社会貢献活動を実施する事業所などの連絡会設置 | 区内のNPO 法人および社会貢献を行う事業所などの実態調査を行い、ネットワーク化を検討した。 ・NPO 連絡会など ・社会貢献事業所研修・連絡会など。 | NPO 法人支援講座「NPO 法人運営のためのいろはを学ぶ」会場と Zoom のハイブリッド方式で実施。 10月21日(木) 講師：熊谷紀良氏(東京ボランティア・市民活動センター) 参加人数：15名(会場10名、Zoom5名) ボランティア情報誌「あらんてあ」にNPO 法人コーナーを設置。取材をし、各団体の活動等を紹介した。 5月：NPO 法人あした場 6月：NPO 法人エコ生活ひろめ隊 7月：NPO 法人オオムラサキを荒川の空に飛ばす会 8月：NPO 法人かがやき小台橋あさがお 9月：NPO 法人かがやき町屋あさがお 10月：NPO 法人山谷マックデイケアセンターワン・ステップ 11月：NPO 法人 丹田呼吸法普及会 12月：NPO 法人 バイタル・プロジェクト 1月：認定NPO 法人 おもちゃの図書館全国連絡会 2月：NPO 法人コダーイ芸術教育研究所 3月：NPO 法人フレンドあらかわ |

| 大項目 | 小項目 | 事業内容 | 実績等 |
|----------------------|----------------------------|---|--|
| | ボランティア・フェスト VOL. 13 | 区内で活動するボランティア・NPO、地域活動の担い手が一堂に集まり地域の新たな課題解決のための情報交換と交流を図るとともに、広くボランティア・NPOの活動を周知し、より多くの方々に活動への参加を呼びかけた。 | 3月19日 YouTube 生配信 テーマ「あんなこと・知ってほしい・求めているあらかわボランティアグループ伝言板」 参加者：会場3名 オンライン：28名 アーカイブ視聴3月末時点：138回 |
| ボランティア活動推進事業 | | 地域のニーズやボランティア団体、NPOなどの登録団体や個人登録者などの声を反映し、タイムリーに様々な事業の実施や備品などを整備した。 | |
| ボランティア講座 | 入門講座&出前講座 | ボランティア活動を初めて行う方を対象に、ボランティア活動の心得、情報を提供し、活動への参加を促進する入門講座や学校、町会・自治会、ひろば館など集団での受講希望者を対象に個々の団体のニーズに応じた内容で職員が出向いて講座を実施する計画であったが、新型コロナウイルス感染症予防の観点より、希望者を対象に個別に実施した。 | コロナ禍により希望者に個別に実施 |
| | 企業社会貢献支援 | 企業からのニーズに合わせ、区内の施設・団体の協力のもと、ボランティア・地域活動の体験プログラムの創設と参加を促進した。 | 地域貢献における相談が多数あり、食支援や企業の強みを活かした活動のコーディネートを実施 |
| | 熟年ボランティアスクール「傾聴ボランティアスクール」 | 豊かなこころの通いあう、ふれあいの街づくりをめざし、シニア同士がお互いに支え合える関係を築いていくことを目的として実施した。地域にニーズがある「傾聴ボランティアスクール」を実施。 | 全5回 6月3日 6月10日 6月17日 6月24日 7月1日 参加人数19名 参加延べ人数95名 |
| サマーボランティアスクール | | 青少年を中心に社会人にも広げ、ボランティア活動を体験する機会を設け、活動を通して様々な方との出会いやふれあいの中から、地域社会への関心を高め、社会福祉への理解を求めることを目的に実施。 | コロナ禍のため、自宅のできるボランティアを中心に開催（一部対面プログラム実施）。 ○総プログラム数：43（高齢者分野8、児童分野15、障がい者分野15、その他分野5） ○小学生参加総数：127名（1年31名、2年25名、3年23名、4年23名、5年10名、6年15名） ○中学生以上総数：99名（中学生40名、高校生44名、専門性3名、短大生0名、大学生2名、社会人10名） ○参加延べ人数：549名 |
| リモート活用講座およびリモートサポート事 | web環境整備 | 3密を避けながら、ボランティア研修・会議・講座などコミュニケーションを図るために、ZOOM、LINE、Microsoft Teamsなどの活用方法や事例を学ぶ講座。さらに、各グループへのアドバイスおよび実践サポート、機器の貸し出し等を実施した。 | 「Zoomのいっぽ」zoomの初歩的な使い方講座 5月30日（土） 6月20日（日） 7月18日（日） |

| 大項目 | 小項目 | 事業内容 | 実績等 |
|----------------------|-----------------|--|--|
| 業及び web 環境整備 | | | 9月12日(日) 2月19日(土) 5回開催 参加延べ人数 51名 オンライン対応等貸出機器の充実 ・カメラ用ジンバル ・モバイル照明 ・ビデオカメラ ・Webマイク など |
| 多文化共生講座(コミュニティ編、災害編) | | 外国人を支援の受け手としてとらえるのではなく、地域の担い手として活躍できるよう、地域活動への参加機会を醸成した。従って、参加者は日本人、外国人両方に参加できる講座を実施した。 | 11月25日 日本語教室(昼)クラスに対して、多文化におけるヒヤリングを実施 参加者 生徒14名 日本語ボラ14名 |
| あたらしい福祉教育プロジェクト | 福祉教材の充実と貸出 | 福祉教育で活用するため体験機器・資材などを学校、団体等に貸し出を実施した。 | 高齢者疑似体験キット・アイマスク 点字器等 |
| | あたらしい福祉教育プロジェクト | コロナ禍などあたらしい生活様式などが求められている背景をもとに協力校を募り、新しい形の福祉教育・体験授業のe-ラーニングなどを実施しながら、多くの学校でも活用できるプログラムや教材を構築した。 | 障がい当事者とリモートで結ぶ授業プログラム実施。 学校と協働し、オンライン(Zoom)や、学校が使用しているオンラインアプリ(Google meet)を使用した。 また、Google meet から、Zoomに移行する方法を実施した。 |
| 災害ボランティアセンター事業 | 災害ボランティアセンター | 区との協定書に基づき、災害時に『災害ボランティアセンター』を区と連携・協力して運営を担う。また、城北ブロック間の協力協定を活かし、ボランティア団体、NPO、地域住民との研修などを実施した。 | 9月4日 「被災者支援講座「実例から考える障がいがある方の避難生活」 参加者44名 会場10名 オンライン34名 講師：松山 文紀氏 事例：鈴木 清美氏 1月25日 災害救助法における講座を実施 参加者66名 (オンラインのみ) 「避難所環境と災害救助法の徹底活用について ～被災したあなたを助けるお金とくらしの話～」 講師：岡本 正氏 災害ボランティアセンターの立ち上げ訓練、ガイドラインを改訂 区職員とも意見交換実施。 |

| 大項目 | 小項目 | 事業内容 | 実績等 |
|--------------------|------------|---|---|
| | 城北ブロック協働事業 | 荒川区・台東区・文京区・北区の城北ブロックのボランティアセンター協働事業で、災害時協力協定の推進のための事業を実施した。 | 連絡会 6 回実施 |
| ボランティアセンター在り方検討委員会 | | <p>中間支援センターであるボランティアセンターの機能を充実させるとともに、センター運営面の自立性、民間性を確保する。そのために、多様な区民・ボランティア・団体・NPO・行政の参画による在り方検討委員会を設置し、事業内容や意思決定や運営面の評価について、地域に開かれた柔軟な事業展開を行える体制を築いていく計画であったが新型コロナウイルスの影響を踏まえ、会合は見送りとなった。</p> <p>また、多様なボランティア・地域活動に関する相談に対応できる体制（内部スタッフ・外部スタッフ）の構築とネットワーク力の醸成を図った。</p> | <p>新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえての検討のため会合は見送り。</p> <p>NPO や企業等の調査、コロナ禍でのニーズに対応した新たな事業を実施。</p> |

4. 在宅福祉事業サービス区分

| 大項目 | 小項目 | 事業内容 | 実績等 |
|----------------------------|--------------------|---|---|
| 在宅福祉サービス事業 《にこにこサポート事業》 | | <p>住み慣れた地域で安心して自立した生活を送るために、援助が必要な方（利用会員）と協力できる方（協力会員）をつなぎ、ささえあい活動を実現するための、住民参加型の会員組織として運営し、家事援助等の在宅福祉サービスを有償で提供する。介護保険制度を補完するだけでなく、介護保険で対応できない隙間のニーズに対するサポートを幅広く提供する。</p> <p>【利用会員】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・区民で社協の特別会員以上に入会する方が対象 ①概ね 65 歳以上の高齢者 ②心身に何らかの障がい有する方 ③難病患者や病弱な方 ④ひとり親家庭の方（義務教育終了まで） ⑤病気や怪我などで緊急一時的に援助が必要な方 ⑥産前産後の体調不良から援助が必要な妊産婦の方 ⑦その他荒川区社会福祉協議会が認めた方 <p>【協力会員】</p> <p>概ね 18 歳以上の健康な方で社会福祉に理解と熱意のある方。</p> | <p>通年</p> <p>3 月末登録数</p> <p>利用会員 425 名</p> <p>協力会員 333 名</p> |
| | 生活サポート | 掃除、洗濯、買物、食事の支度・後片付け、代読、代筆、整理整頓、薬取りの代行、ペットの困り事等のサポートを実施した。 | <p>9,391 件</p> <p>11,416.5 時間</p> |
| | 介護見守りサポート | 通院の介助、車椅子での外出介助、食事の介助、入浴の介助、高齢者等の見守り、話し相手等を実施した。 | <p>1,399 件</p> <p>2,508.0 時間</p> |
| | 健康文化サポート | 囲碁・将棋のお相手、お化粧の補助、美術館・映画館の外出付き添い、外食の付き添い等を実施した。 | <p>41 件</p> <p>52.0 時間</p> |
| | 留守宅サポート | 入退院時の衣類の整理、洗濯、部屋の掃除、必要な物のお届け、配食のお弁当の受け取り補助等を実施した。 | <p>21 件</p> <p>31.5 時間</p> |
| | 宅配夕食サービス | 栄養バランスのとれた温かい食事をご自宅まで当会の委託業者が調理・配達するとともに安否の見守り活動をした。 | 3,200 食 |
| | ちょこっとサポート | 電球の交換等継続的でなく、1 回 30 分程度で終わる簡易なサポートを実施した。 | 37 件 |
| | 機関紙の発行 (年 4 回) | 会員への情報提供とともに広く区民に事業を周知し、事業の推進を図ることを目的に機関紙「にこにこ」を発行した。 発行部数：年間 5,407 部 | <p>4 回発行</p> <p>①第 85 号 5 月 17 日発行 1,314 部</p> <p>②第 86 号 8 月 16 日発行 1,345 部</p> <p>③第 87 号 11 月 8 日発行 1,366 部</p> <p>④第 88 号 2 月 7 日発行 1,382 部</p> |
| 研修及び人材育成事業 | | 在宅福祉サービスにおける人材確保及びレベルアップ並びにサービスの質の向上、さらに地域における介護力の向上を目的として、各種研修や人材育成事業を行った。 | |
| | 会員講習会 (年 2 回実施) | 在宅福祉サービスの提供に必要な基本的な知識・技術を修得するための研修を随時実施した。 | <p>①「家の中で簡単にできる体操講座」</p> <p>6 月 29 日</p> <p>アクロスあらかわ多目的ホール</p> <p>講師：南千住西部地域包括支援センター 石川満理保健師／南千住西部高</p> |

| 大項目 | 小項目 | 事業内容 | 実績等 |
|--------|----------------------|---|---|
| | | | <p>齢者みまもりステーション 八柳達也生活支援コーディネーター・齋藤成一郎相談員 16名参加</p> <p>②「車いすの安全安心な介助方法 実践編」 11月30日 アクロスあらかわ 多目的ホール 講師：株式会社大起エンゼルヘルプ 荒川八丁目複合施設 船戸太郎施設長 18名参加</p> |
| | 会員交流会 | 日頃の活動の一助とするため、利用会員と協力を会員を対象にした交流会を実施した。 | 会員講習会①は、対象者を協力を会員と利用会員とし、会員交流会を兼ねて実施。 |
| | スキルアップ研修会 (年1回実施) | 協力を会員のレベルアップを図り、サービスの質の向上を図ることを目的に、活動に役立つ研修会を実施した。 | <p>「にこにこマスター講座～知っているつもりだけでもう一度 にこにこのこんな時、こんな事～」 (グループワーク) 「メッセージ交換」(メッセージ用紙でお互いにエールを送り合う) 10月5日アクロスあらかわ 19名参加</p> |
| | 協力を会員継続5年表彰 | 協力を会員表彰により協力を会員の日頃の活動に感謝を表し、士気を高めることを目的に実施した。 | <p>①令和2年度協力を会員5年表彰感謝状贈呈(新型コロナウイルス感染拡大防止のため延期したため) 6月29日 アクロスあらかわ 多目的ホール 16名参加</p> <p>②令和3年度協力を会員5年表彰感謝状贈呈 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、第1部感謝状贈呈のみ実施 第2部ミニコンサートは中止 3月1日 アクロスあらかわ 多目的ホール 4名参加(感謝状受領者のみ参加)</p> |
| 普及啓発事業 | | 在宅福祉サービス事業に対して、広範な区民の理解と協力を得るための事業を行った。 | 通年 |
| | にこにこ事業の区民へのPR及び啓発 | 「にこにこサポート」事業に関心を持ってもらい、理解と協力を得るために、社協だよりやウェブサイト、あらかわ区報等に情報を提供し、広く区民に対し「にこにこサポート」の事業内容をPRした。また、区内社会福祉施設へ機関紙「にこにこ」等を配布した。 | 通年 あらかわ区報 毎月掲載 機関紙「にこにこ」年4回発行 協力を会員説明会・登録会 |

| 大項目 | 小項目 | 事業内容 | 実績等 |
|------------|---------------------|---|---|
| | | | 毎月第3火曜日実施 41名参加 |
| | 団体等への事業紹介(随時) | 地域連携推進会議、ケアマネージャー連絡会、介護サービス事業者連絡会、民生委員・児童委員協議会各種部会等へ参加した。 | 随時 |
| | 事業案内の配布(随時) | 行政、町会・自治会、区内社会福祉施設、地域包括支援センター、介護サービス事業者等へパンフレット及び機関紙「にこにこ」を配布した。 | 随時 |
| | イベントへの参加(随時) | 介護フェア、福祉のしごと相談・面接会等へ参加した。 | 随時 |
| 相談及び情報提供事業 | | 福祉・保健サービス等の情報を提供し、区民の在宅福祉に関わる多様なニーズを適切なサービスに結びつけるための相談活動を行った。 | 通年 |
| | 相談窓口の常設 | 相談窓口(常設)を設置し、専門職員(コーディネーター)が対応した。 | 通年 |
| | 情報提供コーナーの常設 | 受付カウンターやパンフレットスタンドに福祉情報に関する資料を配置した。 | 通年 |
| | 他の機関誌等への情報提供(随時) | 社協だよりやボランティアセンター発行の「あらんてあ」等に掲載し、区民にPRを図った。 | 随時 |
| 調査研究事業 | | 会員や区民のニーズを的確に把握した新たなサポートメニューを調査研究し、事業の充実を図った。 | 通年 |
| | 利用会員向アンケート(年1回) | 心身の状態や生活状況、今後の在宅福祉サービスの利用意向などを調査した。 | 2~3月実施 利用会員 425名に電話にて聴き取り実施 |
| | 協力会員向アンケート(年1回) | 希望する活動や時間帯、提供している在宅福祉サービスへの意見等を調査した。 | 2~3月実施 協力会員 333名に郵送にて意向調査実施 |
| | 他在宅福祉サービス事業団体との情報交換 | サービスの向上等のため、会員制在宅福祉サービス事業を実施している他区社協との事業連絡会や城北ブロック在宅福祉サービス連絡会において事業の課題等を情報交換した。 | 城北ブロック在宅福祉サービス事業連絡会 12月21日オンラインにて実施 在宅福祉サービス事業連絡協議会 2月18日オンラインにて実施 |

5. 福祉サービス総合支援事業サービス区分

| 大項目 | 小項目 | 事業内容 | 実績等 |
|------------------|-------------------------|--|--|
| 成年後見活用あんしん生活創造事業 | | 区民の成年後見制度の利用促進のため、成年後見制度推進機関として、成年後見制度の周知及び利用促進並びに相談援助を行う。また、成年後見制度利用促進制度における中核機関の役割等について調査研究等に取組んだ。 | |
| | 成年後見制度に関する講座・説明会 | <p>【成年後見制度説明会】 区民が成年後見制度を積極的に活用できるよう、司法書士及び社会福祉士から、成年後見制度等の説明を行った。</p> | 社会福祉士：毎月第1水曜日 3年度9回開催(5月6月8月は中止) 司法書士：毎月第3水曜日 3年度8回開催(5月6月7月8月は中止) 年度合計参加者 31名 |
| | | <p>【成年後見制度啓発講座】 区民に成年後見制度を周知し理解を促進するため、障がい者または高齢者を対象とした啓発講座を実施し、講座の際にアンケートを行い、周知度及び理解度を測る計画であったが新型コロナウイルス感染症対策のため、実施を見合わせた。</p> | 3年度は新型コロナウイルス感染症対策のため実施を見合わせ。 |
| | | <p>【若い支度講座】 区民に成年後見制度の趣旨を周知するため、関連領域の内容も含め、以下の講座を開催し理解を深める計画であったが、新型コロナウイルス感染症対策のため、実施を見合わせた。 ①若い支度講座(相続編・遺言編・葬儀編) ②エンディングノート作成講座(4回連続講座) 講座の際にアンケートを行い、周知度及び理解度を測る。</p> | 3年度は新型コロナウイルス感染症対策のため実施を見合わせ。 |
| | | <p>【出張講座】 区民に成年後見制度を周知するため、機関・グループ単位の要請に応え、成年後見制度の説明を出張して行った。</p> | ケアマネジャー、ケースワーカー向けの講座を実施。 区役所北庁舎 10月4日 21名 11月17日 20名 |
| | 成年後見制度相談事業 | 成年後見制度の周知及び利用促進のために、区民に事業を説明し、相談に応じた。 | 相談件数 165件 支援件数 342件 |
| | | <p>【成年後見制度申立支援事業】 成年後見制度に関する申立が困難な場合、申立書類作成等の相談、後見人候補等の紹介を行う等、申立の支援を行った。</p> | リーガルサポート 7件 ばあとなあ東京 0件 |
| | | <p>【成年後見制度相談会】 区民に対し司法書士が申立の際の相談・助言を行った。</p> | 毎月第2第4火曜日 3年度は、16回開催 相談件数 13件 |
| | 弁護士による苦情・権利擁護相談 | 福祉サービス利用に際しての苦情や権利擁護、成年後見制度について相談に応じた。 | 毎月第4木曜日 3年度は8回開催 相談件数 13件 |
| | 後見人サポート事業 | <p>成年後見制度の利用促進に必要な、後見人等の支援を行うため以下の事業を行う計画であった。 ①親族後見人のための、後見業務に関する司法書士による説明会 ②親族後見人からの要望があった際に、親族後見人間の交流会を実施する。</p> | ①2月16日 3名 ②未開催 |
| 地域ネット | 成年後見制度の利用の促進に必要な、地域の関係機 | 通年随時 | |

| 大項目 | 小項目 | 事業内容 | 実績等 |
|------------------|---------------------------|---|---|
| | ワーク事業 | 関への支援・情報交換を行った。 ①地域包括支援センター ②特定相談支援事業所 ③行政の各窓口 ④金融機関 ⑤医師会 ⑥弁護士・司法書士・社会福祉士等専門職団体 | ①地域包括支援センター 社会福祉士部会への参加 12回 ⑤難病相談への参加2回 |
| | 成年後見運営委員会 | 第三者の立場から成年後見制度推進機関の運営方針について指導・助言を行うための運営委員会を設置・運営した。 年2回程度の実施を計画していたが、新型コロナウイルス感染症対策のため、書面開催で1回実施した。 | 第1回3月22日 9名 3年度は新型コロナウイルス感染症対策のため書面開催で1回実施。 |
| | 社会貢献型後見人養成 | 社会貢献型後見人の養成については、区から要請があった際に対応できる準備を進める計画であったが、本年度は該当者はいなかった。 | 本年度該当者なし |
| | 法人後見事業 | 成年後見運営委員会に置かれた小委員会で承認を受け、当会自らが後見人となり、区民の福祉サービス契約、施設入所等の身上監護やそれに付随する日常的な金銭管理等の後見業務を行った。 | 通年 受任件数 1件 |
| | 成年後見報酬助成 | 区民が成年後見制度を利用する際の後見人等に対する後見報酬に要する経費を、一定の資産状況に応じて助成した(令和2年度新規事業)。 | 3年度 申立経費助成1件 報酬等に係る費用助成6件 |
| 緊急事務管理事業 | | 区から依頼のあったケースについて、通帳等を預かり、必要に応じ入院費等の支払いを行った(区受託事業)。 | 通年 利用件数 1件 (内終了件数1件) |
| 福祉サービス利用に対する総合相談 | | 区民に対して、福祉サービス利用援助・福祉サービスの利用に際しての苦情対応・判断能力の不十分な方々の権利擁護・その他福祉サービス利用に関する専門的な相談を実施した。区民の福祉ニーズの把握の機会にするために、区民のニーズの高い車椅子貸し出しを行った。 | |
| | 車椅子貸出事業 | 歩行することが困難な方に、車椅子を貸出し、社会参加を促した。誰もが利用しやすいよう、荒川社協本部のほか、社協指定管理施設(荒川生活実習所・荒川福祉作業所・尾久生活実習所・障害者福祉会館)や区内の各拠点においても貸出しを行った。 | 新規貸出台数 412台 2年度保有台数 231台 3年度保有台数 218台 寄贈・購入台数 5台 破棄台数 18台 団体貸出0回 0台 |
| | 小地域車椅子貸出 | 粋・活サロンを実施している町会・自治会、商店街や区内福祉施設等を拠点として車椅子の貸出しを依頼し、区民が身近な地域で車椅子を借りることができるようにした。 | 区内8か所で実施 ①荒川1丁目西文化町会 会館 ②べるぼうと汐入 ③西日暮里地域包括支援 センター ④町屋在宅高齢者通所サ ービスセンター ⑤東日暮里地域包括支援 センター ⑥東尾久地域包括支援セ ンター ⑦養護老人ホーム千寿苑 ⑧荒川区立老人福祉セン ター |
| 福祉サービス利用援助事業 | | 高齢者や障がいのある方が、適切な福祉サービスを選択し利用するための手続きや各種機関の手続き支援を行い地域で安心して生活するための支援をした。 | |
| | 地域福祉権利擁護事業(東京都社協受託事業) <拡大 | 判断能力が不十分であるが支援内容が理解できる方(認知症高齢者、知的障がい者、精神障がい者等)が、日常生活に必要な福祉サービスを利用するための相談、情報提供、利用手続き、利用料の支払い支援、生活費の払出し預入れ、公共料金等の支払い支援を行った。 | 相談件数 683件 支援件数 3296件 3年度末利用者 71名 |

| 大項目 | 小項目 | 事業内容 | 実績等 |
|-----|--------------|--|---|
| | 事業> | <p>判断能力がある方に対しても、ひとり暮らし高齢者や高齢者世帯、身体障がいのある方で支援を必要とする方を対象に上述の支援を行った。(拡大事業)。</p> <p>社協職員である専門員とともに支援業務を行う生活支援員は区民が担っている。生活支援員は、専門員が作成した支援計画に基づき、実際に利用者宅を訪問し上述の支援を行う。その資格要件は、18歳以上80歳以下で福祉に理解と熱意を持つ者でボランティア活動・地域活動等を1年以上経験している者を対象とし、労働契約を締結している。活動報酬は1時間当たり1,050円である。</p> | <p>3年度契約者 10名 3年度解約者 12名</p> |
| | 財産保全サービス | <p>高齢者・身体障がい者等の財産保全・管理事業を実施する計画であったが、該当者はいなかった。</p> | <p>3年度該当者なし</p> |
| | 地域権利擁護事業利用促進 | <p>地域福祉権利擁護事業に対するニーズは多問題化する傾向にある。地域権利擁護事業の周知、利用促進のために区民や地域の関係機関(行政機関、金融機関、地域包括支援センター、福祉サービス事業所等)に対し、地域権利擁護事業を周知し、適切な連携を構築する。荒川区役所生活福祉課及び高齢者福祉課との連絡調整会議を実施し連携を維持した。</p> | <p>生活福祉課 1回1件 高齢者福祉課 11回20件</p> |

6. 移動支援事業サービス区分

| 大項目 | 小項目 | 事業内容 | 実績等 |
|--------------------------|--|--|--|
| 障がい者の外出支援事業（ガイドヘルパー派遣事業） | 障がい者の外出支援（ガイドヘルパー派遣） ・移動支援 ・通院等介助（居宅介護） ・同行援護 | 在宅の視覚障がい者及び知的障がい者等の方が生活上必要な外出をする場合、「障害者総合支援法」に基づく外出を支援するサービスを提供することにより、障がい者の自立と社会参加を推進することを目的とし、障がい者の外出支援事業（ガイドヘルパー派遣事業）を実施した。 | 通年 ・移動支援 [知的障がい者] 4,894回 6,733.5時間 ・移動支援 [児童] 1,930回 1,231.5時間 ・通院等介助（居宅介護） [身体障がい者] 659回 1,409.5時間 ・通院等介助（居宅介護） [知的障がい者] 54回 90.5時間 ・同行援護 3,171回 9,275.5時間 |
| | ガイドヘルパーの募集・確保 | 様々なニーズに対応できるように、毎月ガイドヘルパー説明・登録会を実施し、ガイドヘルパー登録者を随時募集した。 定年(72歳)後に活動を希望するガイドヘルパーには、体力測定等を実施し、基準を満たす場合、活動を継続できることとし人材確保に努めた。 | ガイドヘルパー説明会・登録会 毎月第3水曜日実施 新規ガイドヘルパー7名登録 ガイドヘルパーの定年を超えてガイドヘルプ活動するための体力測定・認知機能検査実施 講師：健康運動指導士 神保秀久氏 9月30日 荒川区社協事務局3階活動サロン 5名参加 2月16日 荒川区社協事務局3階活動サロン 6名参加 |
| | ガイドヘルパー 現任研修 | 様々な状況や依頼内容において、安全かつ質の高いサービスを提供するため、スキルアップを目的とした研修を実施した。 | ①、②共通内容：個人情報保護と守秘義務について、ガイドヘルパーとしての基本・心得 専門分野別内容 ①知的障がい者（児）福祉の制度とサービスの理解・障害の理解 ②視覚障がい者（児）福祉の制度とサービスの理解・障害の理解 ①11月19日 |

| 大項目 | 小項目 | 事業内容 | 実績等 |
|-----|----------|--|---|
| | | | アクロスあらかわ多 目的ホール 22名参加 ②11月25日 アクロスあらかわ多 目的ホール 16名参加 |
| | 広報活動 | ガイドヘルパー派遣事業について広く周知をするために、啓発講座等を開催する計画であったが、社協だよりに掲載し広報活動を行った。 | 社協だよりに掲載 |
| | 支援者等との連携 | 安全で充実したサービス提供とともに、ご本人の地域生活を支援する視点を持ち、個人情報保護制度を遵守した上で、ガイドヘルパー及び、利用者相互の必要な情報提供と支援者のネットワークづくりを図った。 | 通年 |
| | 資格取得への助成 | ガイドヘルパー希望者に対し、同行援護又は介護職員初任者研修の資格取得費用の助成を行う。なお、対象者には、資格取得後に本会ガイドヘルパーとして一定の活動実績を経た後、助成するものとする。また、本事業の広報について、ホームページや社協だより等を使い区民等に周知したが、本年度は該当者はいなかった。 | 本年度該当者無 |

7. 助成事業サービス区分

| 大項目 | 小項目 | 事業内容 | 実績等 |
|----------------|-----|---|------------|
| 福祉団体運営助成 | | 区内の高齢者・障がい者・児童・当事者等の福祉団体に運営費の一部を助成し、地域福祉活動の推進を図った。 | 9 団体 |
| 障害者施設運営助成 | | 区内の障害者施設に運営費の一部を助成し、地域福祉活動の推進を図った。 | 7 施設 |
| 地域支えあい活動運営助成 | | 区内で住民が相互に助け合う活動を推進する団体等地域社会に広く貢献する団体や、民生委員・児童委員協議会等に対して必要な助成を行うことにより、地域コミュニティの発展、住民の繋がりの強化、安心して暮らせる福祉のまちづくりを推進する。 | 0 団体 |
| 社会を明るくする運動運営助成 | | 犯罪や非行を防止し、罪を犯した方や非行をした少年の更生を支え、「いきいき」とした明るい地域作りに参画することを重点目標に、区内全域及び全国的に取り組まれている「社明運動」に協力する。 | 0 団体 |
| 小地域組織化助成 | | 歳末たすけあい運動を始め、日頃活動に協力頂いている町会・自治会に、小地域の福祉活動推進を目的に助成した。 | 112 町会・自治会 |
| 地域福祉活動助成 | | 歳末たすけあい募金を財源として、公的援助を受けにくい、区内のボランティア団体、市民団体、当事者団体等の事業を助成し、地域福祉活動の開発・発展を推進した。 | 17 団体 |

8. 生活福祉資金貸付事業サービズ区分

| 大項目 | 小項目 | 事業内容 | 実績等 |
|-----------------------|---|---|--|
| 各種資金貸付事業 (※事務受託事業) | 生活福祉資金貸付事業 | 低所得者世帯、障がい者や介護を要する高齢者のいる世帯に対して、その世帯の生活の安定と経済的自立を図ることを目的に、資金の貸付を行った。 (※東京都社会福祉協議会受託事業) | 福祉資金 ◆相談件数(延) 180件 ◆貸付決定件数 2件 福祉補装具 1件 その他 1件 ◆貸付決定金額 120,000円 福祉補装具 77,000円 その他 43,000円 教育支援資金 ◆相談件数(延) 298件 ◆貸付決定件数 23件 教育支援費 13件 就学支度費 10件 ◆貸付決定金額 17,363,000円 教育支援費 15,030,000円 就学支度費 2,333,000円 |
| | 総合支援資金 | 離職や減収により日常生活全般に困難を抱えた世帯の生活の建て直しのために、継続的な相談支援と生活費及び一時的な資金の貸付を行った。 (※東京都社会福祉協議会受託事業) | ◆相談件数(延) 36件 ◆貸付決定件数 0件 ◆貸付決定金額 0円 |
| | 不動産担保型生活資金 | 現在住んでいる自己所有の不動産(土地・建物)に、将来にわたって住み続けることを希望する低所得の高齢者世帯に対し、その不動産を担保に生活福祉資金の貸付を行った。 (※東京都社会福祉協議会受託事業) | ◆相談件数(延) 26件 ◆貸付決定件数 0件 ◆貸付決定金額 0円 |
| | 生活復興支援資金貸付 | 東日本大震災により被災した低所得世帯に当面の生活に必要な経費等の貸付を行うことにより、生活の復興を支援するために貸付を行う。 (※東京都社会福祉協議会受託事業) | ◆相談件数(延) 0件 ◆貸付決定件数 0件 ◆貸付決定金額 0円 |
| | 特例貸付 ・緊急小口資金 ・総合支援資金 (初回、延長、再貸付) | 新型コロナウイルス感染症の影響を受け、収入の減少や失業等により生計維持が困難となった世帯への貸付。申請期間の終了後は、延長貸付の申請書類の受理と点検。償還や借受人の状況変更の問い合わせ等の業務を行った。 | 相談件数(延) 13,767件 緊急小口資金 貸付決定件数 1,022件 総合支援資金(初回) 貸付決定件数 1,140件 総合支援資金(延長) 貸付決定件数 495件 総合支援資金(再貸付) 貸付決定件数 1,610件 |

9. 受験生チャレンジ支援貸付事業サービス区分

| 大項目 | 小項目 | 事業内容 | 実績等 |
|-----------------------------|-----------|--|---|
| 受験生チャレンジ支援貸付事業 (※事務受託事業) | | <p>学習塾、各種受験対策講座、通信講座等の受講費用及び高校、大学受験等の受験費用を捻出できない方に対して貸付を行うことにより、低所得者世帯の子供を支援した。</p> <p>《対象者》</p> <p>①世帯の生計中心者であること</p> <p>②世帯収入の総収入または総所得を合算した金額が一定基準以下であること</p> <p>③預貯金等資産の保有額が600万円以下であること</p> <p>④土地・建物を保有していないこと（現在居住している土地、建物は除く）</p> <p>⑤都内に引き続き1年以上在住（住民登録）していること</p> <p>⑥生活保護受給世帯の世帯主または構成員でないこと</p> <p>⑦暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第2条6号に規定する暴力団員でないこと</p> | <p>相談件数（電話・来所含めた延べ人数） 683件</p> <p>新規窓口来所者件数（実人数） 41件</p> <p>《貸付決定状況》</p> <p>貸付決定件数 175件 貸付決定金額 19,383,800円</p> <p>A. 学習塾等受講料貸付金（中学3年） 貸付決定件数 49件 貸付決定金額 9,456,700円</p> <p>B. 学習塾等受講料貸付金（高校3年等） 貸付決定件数 32件 貸付決定金額 6,076,900円</p> <p>C. 受験料貸付金（中学3年） 貸付決定件数 50件 貸付決定金額 1,028,800円</p> <p>D. 受験料貸付金（高校3年等） 貸付決定件数 44件 貸付決定金額 2,821,400円</p> <p>《償還免除（令和元年度貸付決定138件分）》</p> <p>償還免除決定件数 134件</p> <p>辞退・返金件数 2件 償還件数 2件</p> |
| | 相談窓口の設置運営 | 相談窓口（常設）を設置し、専門相談員が対応し、必要な支援を行った。 | |
| | 広報普及啓発活動 | <p>区報、ウェブページへの掲載ならびに、学校ほか関係機関への情報提供等、事業についてきめ細かく周知を図り、一人でも多くの方々に情報提供した。</p> <p>①区営掲示板に掲示（掲示ポスターを制作）</p> <p>②区報掲載</p> <p>③社協だより掲載</p> <p>④区立中学校、区内私立高校へリーフレット配布</p> <p>⑤区内塾へリーフレット、ポスターを配布</p> <p>⑥区内図書館、ひろば館・ふれあい館等へチラシ・ポスター配布</p> | <p>①11月5日～11月14日</p> <p>②7月11日号</p> <p>③5月号、12月号</p> <p>④4月</p> <p>⑤7月、61塾</p> <p>⑥7月</p> |

10. ひとり親貸付事業サービス区分

| 大項目 | 小項目 | 事業内容 | 実績等 |
|----------------------|-----|--|--|
| ひとり親家庭高等職業訓練促進資金貸付事業 | | 高等職業訓練促進給付金を活用して養成機関に在し、就職に有利な資格の取得を目指すひとり親家庭の親に対し、入学準備金、就職準備金の貸付を行った。 | ◆入学準備金 貸付件数 4件 貸付金額 2,000,000円 ◆就職準備金 貸付件数 1件 貸付金額 200,000円 |

11. 特定相談支援事業サービス区分

| 大項目 | 小項目 | 事業内容 | 実績等 |
|--------------------|--------------------|--|---------------------------|
| 計画相談支援及び障がい児相談支援事業 | 指定特定相談事業・障害児相談支援事業 | <p>障害者総合支援法ならびに児童福祉法に基づき、障害福祉サービス、障害児通所施設支援を利用する方を対象に、相談支援及び計画相談支援・障がい児相談支援を実施した。</p> <p>※本事業は社会福祉事業区分に属するが、事業の実施は、公益事業区分の荒川区立障害者福祉会館(アクロスあらかわ)にて実施している。</p> <p>事業の詳細は、施設のサービス区分へ記載。</p> | <p>契約件数 404件 (再掲)</p> |

12. 区受託事業（本部受託地域福祉関係事業）サービス区分

| 大項目 | 小項目 | 事業内容 | 実績等 |
|------------|------|---|--|
| 障がい者就労支援事業 | | 障がい者就労の機会を広め、安心して働き続けられるように、就労支援及び生活支援コーディネーターが、本人や家族、企業からの相談を受け就労を支援し、地域で自立して暮らせるよう支援した。また、地域開拓促進コーディネーターが、施設と連携して、区内の就労支援施設に通所している方々に相談などの働きかけを行い、福祉的就労から一般就労への移行を支援した。 | <p>■登録者 681名</p> <p>■新規登録者数 58名</p> <p>■新規就労者数 29名 (身体1名・知的17名・精神11名・その他0名)</p> <p>■就労者数 330名 (身体39名・知的197名・精神94名・その他0名)</p> |
| | 就労支援 | <p>仕事探し・面接・実習の同行、企業開拓、離職調整等の就労支援を行う。就労移行支援事業所、就労継続支援事業所等と連携して、支援のコーディネートを行った。</p> <p><支援内容></p> <p>①職業相談 就労、職種に関する相談と助言や求人、社会資源などの情報提供等</p> <p>②就職準備支援 面接の練習、履歴書の確認準備、求人票の紹介、ハローワークへの同行、職業評価の依頼等</p> <p>③職場開拓 公的機関や民間企業との雇用相談等 (職安以外の経路)</p> <p>④職場実習支援 業務内容や実習状況の確認、正規雇用への条件の調整</p> <p>⑤離職時の調整及び離職後の支援 離職に伴う諸手続きの確認と調整、今後の調整</p> | <p>①職業相談 2,963件 (新規526件・継続2,437件)</p> <p>②就職準備支援 480件</p> <p>③職場開拓 36件</p> <p>④職場実習支援 65件</p> <p>⑤離職時の調整・離職後の支援 87件</p> <p>就労支援延件数</p> <p>①～⑤合計 3,631件</p> |
| | 就労訓練 | <p>就労の準備として、訓練機関のコーディネートを行った。</p> <p><訓練内容></p> <p>①生活リズムの安定 就労以前の生活リズムの調整を行ない、それを安定させていくもの。</p> <p>②基礎技能の習得 他機関の訓練を紹介するレベルまででない内容の技能のコーチ。</p> <p>③就労意欲の維持 求職期間または訓練の待ち期間の就労意欲の維持のための通所。</p> <p>※①～③の訓練を通じて、本人からの聞き取りや関連機関からの情報だけでは把握出来ない部分の職能評価を行った。また、培ってきた連携を活かし、他機関の訓練機能を積極的に活用した。</p> | <p>就労訓練延件数</p> <p>①～③合計 0件 (パソコン訓練 0件) (生活リズム等 0件)</p> <p>早期の段階から他機関へつなぐケースが増えており、他機関の訓練機能を活用することが増加している。</p> |
| | 定着支援 | <p>一般就労を継続している方が安定した就労を続けていけるように本人及び、企業へ支援を行った。ジョブコーチ的支援等も行った。</p> <p><支援内容></p> <p>①職場定着支援：職場訪問及び職場内支援、職場同行、その他</p> <p>②余暇活動支援：エンパワメント事業参照</p> | <p>職場定着支援</p> <p>①、②合計 5,651件 (訪問66件・同行8件・その他5,574件・余暇3件)</p> |
| | 生活支援 | 安心して職業生活を続けられるように、就労に関わる日 | |

| 大項目 | 小項目 | 事業内容 | 実績等 |
|-----|---------------|--|--|
| | | <p>常生活の支援を関係機関と連携して福祉サービス利用等のコーディネートと情報提供を行った。</p> <p><支援内容></p> <p>①生活相談 人間関係に関する相談と助言、家庭における諸問題に対する助言・定期的な面接</p> <p>②日常生活の支援 現況把握の為の家庭訪問、定期的な通院や買い物の同行</p> <p>③豊かな社会生活を築くための支援 余暇活動支援</p> <p>④安心して職業生活を続けられるための支援 就労先への業務変更等の調整、転居による移行支援</p> <p>⑤将来設計や本人の自己決定支援 キャリアアップにむけての相談助言等、本人の意向への支援</p> <p>⑥関係機関との連携 連絡会議の開催・生活寮の就労に関わる調整</p> | <p>①生活相談 318 件 (新規 10 件、継続 308 件)</p> <p>②日常生活の支援 7 件</p> <p>③豊かな・・・ 674 件</p> <p>④安心して・・・ 40 件</p> <p>⑤将来設計・・・ 16 件</p> <p>⑥関係機関との連携 3,667 件 生活支援延件数 ①～⑥合計 4,722 件</p> |
| | エンパワメント事業 | <p>障がい者就労支援事業を通して、一人ひとりの生きる力を育む。本人活動である「ともともクラブ」「フットサルレウニル」を応援することで地域での活動を育んだ。</p> <p>①ともともクラブ ①-1 月例会 ※これまで毎月第二金曜日で行ってきたが、新型コロナウイルス感染症拡大における、感染者数の増加や緊急事態宣言、蔓延防止等措置等の対応に合わせて日程、時期等を検討して実施。</p> <p>①-2 運営委員会(適宜)</p> <p>②フットサル (レウニル) 練習会(月 1 回月曜夜)、試合(年 3 回)</p> | <p>①-1 月例会 7 月、10 月ハイブリット開催 12 月 対面開催 ①-2 運営委員会 新型コロナウイルス感染症の影響により実施なし。</p> <p>②フットサル (レウニル) ※新型コロナウイルス感染症の影響により実施なし。</p> |
| | 就労支援ネットワークづくり | <p>ハローワーク、企業、障がい者団体、特別支援学校、障がい者施設、行政、自立支援協議会等のネットワークに参加し、雇用促進に向けて情報交換と支援協力を得る。</p> <p>①東京都ブロック会 参加機関：東京都の区市町村就労支援事業者</p> <p>②城東・城北ブロック就労支援センター連絡会 参加機関：各回 18 機関</p> <p>③ハローワーク足立 連絡会議 参加機関：足立管内の就労支援機関</p> <p>④就労支援センター説明会・連絡会 参加機関：港特別支援学校・水元百合学園・志村学園</p> <p>⑤就労支援セミナー&面談会 参加機関：企業・都内ハローワーク・就労支援機関</p> <p>⑥自立支援協議会 参加機関：区内就労支援事業所・B 型事業所</p> | <p>①東京都ブロック会 年 1 回(書面開催)</p> <p>②城東・城北ブロック 年 2 回 (WEB 開催)</p> <p>③ハローワーク足立 年 3 回(書面開催)</p> <p>④説明会・連絡会 説明会 港特別支援学校(7 月開催) 水元小合学園 (8 月開催) 連絡会 志村学園 (10 月開催)</p> <p>⑤就労支援セミナー &面談会 (1 月開催)</p> <p>⑥自立支援協議会月 例会(毎月 1 回開催)</p> |
| | 地域啓発事業 | <p>障がいのある方々の就労について、地域住民、企業等広く関心理解を得るために、啓発事業を実施した。</p> | <p>・障がい者雇用検討 中企業への説明を实</p> |

| 大項目 | 小項目 | 事業内容 | 実績等 |
|---------|-------------------|--|---|
| | | | <p>施。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・区役所主催、障害者雇用促進セミナーの動画配信を企業へ周知。 ・区内花屋での職場体験の実施。 ・荒川区社会福祉士会へ就労支援についての講師活動。 ・区東部・区東北部圏域合同支援者向け研修会パネリスト参加。 |
| | 障がい者就労激励会・長期勤続表彰式 | 就労企業や関係機関の出席のもとで長期勤続者の表彰を行い、障がい者の就労を激励する機会としていく。また、勤続表彰を継続的に実施し、企業、関係機関等の情報交換の場として、障がい者就労の推進を図った。 | 11月26日 サンパール荒川 ※新型コロナウイルス感染症の影響により規模を縮小して実施。 |
| 手話講習会事業 | | <p>聴覚障がい者の福祉に理解と熱意をもつ方を対象に、手話技術の指導を行い、手話奉仕活動を促進するために実施。また、手話を学んだことのない方向けの手話体験会を開催。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・初級 A 昼 10名 夜 18名 B 昼 10名 夜 20名 ・中級 昼 9名 修了 8名 夜 13名 修了 7名 ・上級 朝 5名 修了 4名 夜 6名 修了 4名 ・通訳養成 朝 4名 修了 2名 夜 なし <p>合同講演会 10月2日 上級、通訳養成コース 「手話と手話通訳とーこの楽しさとすばらしさー」 講師：橋本 一郎 氏 1月15日 中級コース 「ろう者のトリセツ 聴者のトリセツ」 講師：モンキー高野 氏</p> | <p>感染対策のため、初級クラスを2つに分け人数を抑え、各クラス隔週で実施。初級コースは年間通常40回1年間のところ20回2年間とした。新型コロナウイルス感染症に伴う、会場使用の制限があった際には、オンライン（zoom）で講習会を実施。</p> <p>初級・中級・上級の夜クラスが、緊急事態宣言および、蔓延防止重点措置の期間のおよそ半年間においてオンラインとなった。</p> <p>防災グループワーク、閉講式は感染症拡大防止の観点から、合同では実施せず、各クラスで実施した。</p> |

13. ファミリー・サポート・センター事業サービス区分

| 大項目 | 小項目 | 事業内容 | 実績等 |
|--------------|-------------------|--|--|
| ファミリー・サポート事業 | 育児支援サービス | 区内に在住または在勤し、概ね生後6か月以上小学校6年生までのお子さんがいる方（区内に在園・在学児がいる方も含む）の仕事と育児の両立及び育児環境整備のために、地域の協力会員が提供する住民参加型・会員制の有償育児支援サービス。サービスの利用には利用会員としての登録が必要。 | 利用会員 2,489名 協力会員 476名 活動回数 5,482回 活動時間 8,154時間 |
| | 会員講習会 | (1) 協力会員養成講習会 年5回（1回につき3日間） (2) フォローアップ研修等 ① 救命救急講習会（年5回） ② 協力会員養成講座 再講習（年5回） ③ その他知識、技術の向上を目的とした講習会（講演会） | (1) 年計20名（登録者数）*あらかわ区報にて協力会員養成講座の参加者を募集（年5回掲載） (2) ①年計23名（荒川消防署） ②年計0名 (1)で未受講の方を対象に再講習会をへの参加を促した。 ③未実施 |
| | 事例発表・交流会 | 利用会員と協力会員間が一堂に会する場を設け、会員間の交流を図った。（年1回） | 9月9日 アクアパーク品川 参加者 協力会員 8名 利用会員 12名 子ども 14名 |
| | 連絡調整会議 | アドバイザーと地域リーダーが情報交換及び協議を行った。（地域リーダー会議）隔月開催（年6回） | 年6回実施 |
| | 協力会員継続5年表彰の実施 | 協力会員表彰を実施することにより、日頃の活動に感謝を表し、士気を高めることを目的に実施した。（講習会と同時開催） | 3月24日 峡田ふれあい館 表彰対象者：17名 参加者：7名 欠席者の感謝状は窓口でのお渡し、もしくはご自宅へお届けした。 表彰式後に予定していた会員交流会は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした。 |
| | 広報紙「Fめ～る」の発行（年2回） | 発行部数：1回 3,400部 | 年2回発行 令和3年7月No.69 令和4年1月No.70 |
| | 託児サポーター事業 | 講演会の託児など保育施設や自宅以外の場所における一時的保育サービスを、地域の会員（託児サポーター）が担うことにより、子育て家庭の社会活動への参加を促進し、子育て家庭を支援する育児支援サービス。 | 通年実施 利用団体：8団体 派遣件数：47件 派遣人数：145名 |
| | 連絡調整 | 利用団体と託児サポーターとの情報交換及び協議を行った。 | 新型コロナウイルス感染症の影響により状況に応じて1対1の対応を実施した。 |
| | 利用団体への説明 | 利用団体に対して会則等の周知徹底を図ることにより、円滑な託児サポートが行えるようにした。 | 利用希望団体へ手引き書を使って説明を |

| 大項目 | 小項目 | 事業内容 | 実績等 |
|-----|------|----------------------------|--------------------------------|
| | 広報活動 | 託児サポーター事業を広く周知し、事業の推進を図った。 | 行った。 新型コロナウイルス感染症の影響により未実施。 |

厚生援護資金貸付事業拠点区分

14. 厚生援護資金貸付事業サービス区分

| 大項目 | 小項目 | 事業内容 | 実績等 |
|--------|-----|--|--|
| 厚生援護事業 | | 低所得世帯が一時的に生活困窮状態になり、他の方法では生活を保持する資金が得られない場合、必要な資金の貸付を行い、その世帯の厚生を援護するために実施した。 | <ul style="list-style-type: none"> ◆相談件数(延) 284 件 ◆貸付件数 16 件 ◆貸付決定金額 242,000 円 ◆償還件数 10 件 <ul style="list-style-type: none"> 当年度分償還 9 件 過年度分償還 0 件 未完済分償還 1 件 ◆償還金額 124,000 円 <ul style="list-style-type: none"> 当年度分償還金額 116,000 円 過年度分償還金額 0 円 未完済分償還金額 8,000 円 |

歳末たすけあい運動事業拠点区分

15. 歳末たすけあい運動事業サービス区分

| 大項目 | 小項目 | 事業内容 | 実績等 |
|----------------------------|-----|--|---|
| 歳末たすけあい運動事業 (12月1日～31日) | | <p>全国的な共同募金の一環である「歳末たすけあい・地域福祉募金」を町会・自治会、民生委員・児童委員協議会、女性団体等で構成される「歳末たすけあい運動実施委員会」と「荒川区社会福祉協議会」が主体となり実施した。</p> <p>○実施時期：12月1日～31日</p> <p>○目標額：新型コロナウイルス感染症対策を考慮し、設定しなかった。</p> <p>○周知方法：区報、当会広報誌（社協だより等）、ホームページ、ポスター等</p> <p>○実施委員会：</p> <p>第1回 11月1日 アクロスあらかわ多目的ホール</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度 歳末たすけあい運動実施委員委嘱状交付について ・令和3年度 地域福祉活動計画について ・令和3年度 歳末たすけあい運動実施要領について <p>第2回 12月20日 サンパール荒川第1集会室</p> <ul style="list-style-type: none"> ・募金実績額（中間報告）について ・令和3年度歳末たすけあい・地域福祉募金配分計画（案）について <p>第3回 3月11日 サンパール荒川第1集会室</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度地域福祉活動計画（案）について ・令和3年度地域福祉活動計画について <p>○令和3年度歳末たすけあい・地域福祉募金配分結果</p> <p>(1) 令和3年度 募金収納金額 10,696,300円</p> <p>(2) 令和2年度 東京都共同募金会配分金総額 5,614,276円</p> | <p>実施者：社会福祉法人荒川区社会福祉協議会</p> <p>主唱者：社会福祉法人東京都社会福祉協議会</p> <p>主催者：社会福祉法人東京都共同募金会</p> <p>協賛団体：荒川区</p> <p>実施団体：町会・自治会、民生委員・児童委員協議会、母の会、共同募金協力会</p> |
| ギフト券の配付事業 | | <p>歳末たすけあい運動実施委員会においてギフト券の配布について協議・検討を行い配布事業を実施した。</p> <p>①18歳以下の区内在住者で、身体障害者手帳、愛の手帳または精神障害者保健福祉手帳の所持者、且つ、民生委員・児童委員による訪問を希望され、申込書類を提出された方。 ※2,500円分のギフト券</p> <p>②荒川区の「高齢者みまもりネットワーク事業」に登録している70歳以上のひとり暮らし高齢者で、民生委員による「ひと声」運動希望者、前年住民税非課税世帯。（但し、生活保護世帯、及び、施設入所・病院入院者、同居人が確認された方を除く）。 ※2,500円分のギフト券</p> | <p>計1,980名</p> <p>①289名</p> <p>②1,691名</p> |
| 地域福祉活動事業 | | <p>①世代間交流事業（年賀状配布事業）</p> <p>②ふれあい粋・活（いきいき）サロン事業</p> <p>③地域福祉啓発事業</p> <p>④心のバリアフリー学習事業</p> <p>⑤地域福祉推進のための広報活動</p> <p>⑥小地域組織化助成事業</p> <p>⑦地域福祉活動助成事業</p> <p>⑧コロナ禍における特別な取り組み</p> <p>※財源（前年度分歳末募金）</p> <p>※サービス区分が分散しているため、事業内容の詳細は各サービス区分の事業内に掲載。</p> <p>※街歩き探検隊・ひとり親家庭夏休みレクリエーションは、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため中止となつ</p> | |

| 大項目 | 小項目 | 事業内容 | 実績等 |
|-----|-----|---|-----|
| | | <p>た。 ※新型コロナウイルス感染症の影響により、一部事業の実施ができず、令和3年11月1日の第1回歳末実施委員会において、地域福祉活動費執行計画について見直しを行った。</p> | |

各指定管理施設運営事業拠点区分

16. 各指定管理施設運営事業サービス区分

(※後述に各施設ごとの拠点区分の事業計画書有。①～③の各施設は社会福祉事業区分に含まれ、④の荒川区立障害者福祉会館（アクロスあらかわ）のみ公益事業区分に含まれる)

| 大項目 | 小項目 | 事業内容 | 実績等 |
|-----------------------------|-----|--|-----|
| 指定管理者として区立福祉施設(障がい者施設)の運営事業 | | 指定管理者として、荒川区との連携を図りつつ、より充実した利用者のニーズに応えたサービスの提供と、また、地域福祉活動の拠点として地域に開かれた施設運営を行った。 | |
| | | ①荒川区立尾久生活実習所「あらかわ希望の家」本所及び分場 ②荒川区立荒川生活実習所 ※②と③は予算合算 ③荒川区立荒川福祉作業所 ※②と③は予算合算 ④荒川区立障害者福祉会館（アクロスあらかわ） ※本施設のみ公益事業区分の拠点。公益事業の他、社会福祉事業の特定相談支援事業も実施した。 | |

尾久生活実習所「あらかわ希望の家」本所・分場事業拠点区分（※指定管理施設）

16. ①尾久生活実習所「あらかわ希望の家」本所・分場事業サービス区分

施設概要

1. 概要

特別支援学校を卒業した子ども達が、行き場所が無く家に引きこもることのないようにとの保護者の切実な思いを受け「荒川のぞみの会」が昭和56年に通所の場としてスタートし、昭和62年に同会からの依頼を受け荒川区社会福祉協議会が区の補助金で運営を開始した。平成7年には荒川区立生活実習所「あらかわ希望の家」として荒川区から受託運営することになり、26年が経過した。

平成12年度から知的障害者福祉法に基づく法内施設として位置付けられ、平成14年度からは利用者の増加に伴って分場が開設された。平成18年度に入ると、新たに荒川区の指定管理者としての運営を開始（3年契約）し、平成21年度（5年契約）から継続指定管理者として引き続き運営を行うとともに障害者総合支援法に基づき「生活介護事業」に移行した。

平均支援程度区分が5以上の重度の障がいのある方が多く、個々の支援には特別な配慮が必要となっている。また、障がいの重度化や加齢に伴う身体的機能の低下、在宅生活を支える家族の高齢化や支援力の低下等により利用者を取り巻く環境は厳しさを増している。今後、利用者自身が自己選択・自己決定ができる力を一人ひとりが持てるような支援の強化に取り組むこと、家族・保護者や関係機関、グループホームなど生活の場となる施設との連携を密にしながら、日々の生活の充実と社会的自立を図ることを支援していくことが課題である。

2. 目的

荒川区内の障がいのある方々を対象に生活作業訓練・地域交流などに取り組み、日々の生活の充実と社会的自立を図ることを目的に運営している。本人自身の持つ機能・能力を引き出すこととあわせて、地域の方々との交流を図ることを通して地域の中で生じる様々なハンディキャップを克服し、地域で豊かに生きることを支える。また、障がいのある人や家庭が抱える問題に対して、支援員を中心にあらゆる職種の職員がそれぞれの専門性を生かした支援を行い、地域の様々なネットワークを活用して地域での生活を支援する。

3. 利用定員 77名（本所58名、分場19名）

4. 登録人員 75名（本所56名、分場19名）

5. 開館日 242日 月曜日～金曜日（土曜日・日曜日・祝日・年末年始を除く）

6. 所在地 《本所》〒116-0011 東京都荒川区西尾久 6-17-3

《分場》〒116-0011 東京都荒川区西尾久 4-6-4

7. 入退所者（令和3年度）

入所者12名 本所：4月10名、1月1名、3月1名

退所者4名 本所：4月1名、7月1名、12月1名

分場：8月1名

※退所理由は全て、区外施設入所のため

| 大項目 | 小項目 | 事業内容 | 実績等 |
|--------|----------|--|--|
| 充実事業 | | <p>1. 令和3年度以降の定員拡大に向けた環境整備 本所においては、令和2年度から3階フロアを使用した施設となり、令和3年度には10名の新規利用者を迎える。今後も数年の間に定員拡大されていく予定である。多様化するニーズへ柔軟な対応が必要となるため、職員間の連携を強化するとともに、受け入れに対応した環境整備を行った。 分場では、2つのグループが適度な距離を保ち、活動することで、感染予防対策のより一層の徹底を図った。</p> <p>2. 障がい特性に応じた活動プログラムの展開 利用者の特性や幅広い世代に合わせた活動プログラムの充実を図る。また選択肢を増やし利用者が自己選択し、参加できる活動プログラムの在り方を検討し、利用者が主体となれるようにしていく。ポッチャやスノーズレンなど、前年度重点として展開した活動は継続し、年齢や障がいに合わせて、利用者のニーズに添う活動を実施した。</p> <p>3. 親なき後を考える支援 定員増により若い世代が増える一方、40代前後の利用者層は成長とともに将来を見据えた支援が必要となっている。保護者会と連携を図り、成年後見制度の説明会の実施や地域資源の活用をしていく方法を共有化していく。</p> <p>4. 職員の資質向上 障がい特性の理解や支援方法等の知識及び技術を習得するため、研修の充実を図る。虐待防止委員会、感染拡大予防対策班の設定、強度行動障害などに対する勉強会の実施をしていく。新人職員研修はOJTを活用し、個々の利用者への支援技術を身に付けていく体制を確立する。 人員の配置基準に必要とされる養成講習（養成研修）及び利用者の安全や地域福祉について学ぶために、外部機関の実施する研修に参加した。 生活支援員の支援力や介助技術の向上を目的とし、現状の利用者の状態や職員体制に即した研修内容（内部研修）を、職員が講師となり実施した。</p> <p>5. 防災時における地域・保護者との連携 福祉避難所設置・運営訓練を場面の想定を変えながら取り組む。避難（防災）訓練は年に2回、西尾久6丁目町会と合同で実施する。その他、物品管理、感染症対策、放送訓練、分散配置訓練、館内点検など訓練内容の役割をより明確にして、実施していく。また、非常災害時の対応など保護者との連携を深める。</p> | <p>本所3階に底上げ台（小上がり）を設置。車いすから降りた利用者の視野が広がり、反応や動きに良い変化があった。</p> <p>スノーズレン機器の設置場所を変更し、リラクゼーション活動を行いやすい環境を整えた。</p> <p>成年後見制度の利用相談や地域福祉権利擁護の利用開始に係る支援を行った。</p> <p>外部機関の研修 25回延べ32名</p> <p>内部研修 11回延べ220名</p> <p>防災担当者に器具の点検や備蓄品の入替を日常的に実施。 町会との訓練は感染対策のため実施を見合わせた。</p> |
| 生活介護事業 | 生活介護基本事業 | <p>《日常活動》 運動、創作活動、音楽活動、レクリエーション、調理実習、茶話会、誕生会、外出・外食活動などの活動プログラムを実施することで、障がい特性、年齢、体力、興味関心の幅広いニーズに応じ、様々な経験から利用者それぞれの持てる力を発揮できるよう日常活動を展開する。</p> <p>《地域交流活動》 日常活動や行事へのボランティアの受け入れ、月1回の喫茶・自由見学会、近隣の飲食店や公共施設に絵画を展示していただく「絵画交換」ゆいの森の定期展示、各種作品展への出展を通じて交流を深めていく。</p> <p>《基本的生活活動》</p> | <p>新型コロナウイルス感染症の影響により施設活動の制限に対して、取り組み可能な範囲で代替活動を実施した。</p> <p>サマーボランティアに21名が参加。又、利用者作品の交換展示を毎月実施した。 随時実施</p> |

| 大項目 | 小項目 | 事業内容 | 実績等 |
|-----|-----------------------|---|---|
| | | <p>食事・排泄・移動・更衣・整容・清潔保持等について、介助やそれらの習得のために支援を行い、生活スキルの向上を図る。</p> <p>《健康維持活動》 健康維持のため、個々の利用者の体調・疾病状況・健康状態の把握を行い、日常的支援や看護師・栄養士等からの助言等を行う。理学療法士が作成した個別の体操プログラムに沿って運動を行い、身体機能の維持に役立てる。</p> <p>《コミュニケーション活動》 利用者同士、及び職員、地域の方々との日常的なコミュニケーション・関係づくりを通して、集団の中で安心して楽しく、互いに心地よい環境で過ごすためのコミュニケーション方法や協調性・社会性を身に付ける。新規プログラムとして Web 会議システムを活用し、画面上（対面ではない方法）で社協施設間の利用者交流を実施した。</p> <p>《講師活動》 専門的講師の指導のもと、美術・文章表現・音楽療法・リズム体操・手話音楽・自立プログラムなどの活動を行う。 前年度、新型コロナ感染予防により講師活動がこれまでのように実施できなかった点を踏まえ、今年度は活動によっては回数の見直しを行い、十分なスペースを保って実施する。 緊急事態宣言及びまん延防止等重点措置の期間内は講師活動を停止した。代替として、多機能型音響機器（デモ機）を導入し、体操やレクリエーション等、講師の有無にかかわらず安定して提供できる環境・体制づくりに着手した。</p> <p>《合同プログラム》 クラブ活動や季節の催し、ポッチャ、カラオケ、ボウリング等を合同で行い、主体的選択や自己決定、利用者同士の関係作りに取り組み、楽しむ機会を提供する。 社会見学の規模縮小の代替として、施設の夏祭りを月間活動として実施。神輿づくりと館内ねり歩き、盆踊り、ゲームコーナー等、利用者同士が楽しみながら関わりを持てる内容とした。</p> <p>《社会見学》 日常生活以外の体験を通し、社会の仕組みを理解し、人間関係を深める。感染対策として、車窓見学、選んだ昼食を施設で食べる、zoom で工場見学等の内容とした。</p> <p>《乗馬》 乗馬を通じて、情緒の安定を図る。</p> | <p>随時実施</p> <p>理学療法士 17 回実施</p> <p>随時実施</p> <p>美術教室 8 回 自立プログラム 1 回 音楽療法 5 回 リズム体操 1 回 手話音楽 2 回</p> <p>随時実施</p> <p>グループ毎に 2 回 実施</p> <p>感染対策のため中止</p> |
| | <p>行事・地域 交流事業</p> | <p>利用者が一人ひとりのもつ能力を発揮し、様々な行事に取り組み、地域の方々との交流を通じて地域での豊かな生活につなげていく。また、行事等での交流を通じて、地域の方々の障がいのある人々への理解を促進する。</p> <p>《宿泊訓練》 普段の生活から離れた環境で、施設の仲間たちや職員、ボランティアと寝起きをともにする体験を通じて、社会性、自律性を高める機会とする。</p> <p>《ハートフル運動会への参加》</p> | <p>随時実施</p> <p>感染対策のため中止。代替として移動式プラネタリウムの見学を 12 月に 3 日間実施。</p> <p>感染対策のため中止</p> |

| 大項目 | 小項目 | 事業内容 | 実績等 |
|-----|----------|--|---|
| | | <p>心身障害児者福祉連合会主催の運動会に参加し、運動会の雰囲気を楽しみながら、様々な障がいのある方々との交流を図る。</p> <p>《施設公開「やかまし祭」》 利用者の日頃の活動の成果を地域の方々に紹介し、理解と共感を得るとともに地域の方々との交流を図る。感染対策のため来場者を制限(保護者、関係者)して11月に2日間実施。</p> <p>《成人を祝う会》 成人を迎えた利用者を、利用者・職員・保護者をはじめ、地域の方々とともにお祝いし、成人としての第一歩を踏み出すきっかけの場とする。</p> <p>《機関紙「あしあと」の発行》 地域の方々に施設の活動を知っていただき、理解・協力を得るために、3か月毎に機関紙「あしあと」を発行し配布する。 ページ数を増やし年2回の発行に変更。カラー印刷や文字数の調整を行い、保護者から見やすくなったとの評価を得た。</p> <p>《見学者・ボランティア・実習生等の受け入れ》 地域住民及び区民等の見学やボランティア、実習生を受け入れる。</p> <p>《アート展示》 施設の身近な地域の公共施設や飲食店などで利用者の作品を展示し、より多くの地域の方々が利用者の作品に接することにより、障がいのある人、施設についての理解を深めてもらう機会とする。</p> | <p>止。</p> <p>来場者2日間計 本所96名 分場39名</p> <p>対象者2名。1月に実施。</p> <p>夏秋号、冬号を発行</p> <p>社会福祉士実習1名 保育士実習3名 介護等体験実習は感染症対策のため中止</p> <p>区内7か所に毎月交換展示</p> |
| | 給食事業 | <p>《給食サービス》 利用者の個々の健康状態等に応じ、栄養が偏らないように様々な食品を使いバラエティーに富んだ献立になるよう考慮し、栄養バランスのとれた食事を提供する。 また、個々の利用者が食べやすい食事形態や食器に配慮し、食生活を豊かにし、さらに楽しい雰囲気の中で、食事のマナーや社会性を養う機会とする。</p> | <p>給食サービス 随時実施 嗜好調査 年1回実施</p> |
| | 健康診断等事業 | <p>《健康管理》 疾病の予防と早期発見に努め、健康の保持・増進を図る。健康診断を年1回行う。 医務室にて専門医(内科医・精神科医)の診察や健康相談を行う。 日常的に看護師が健康管理を行う。(連絡帳の確認・検温・バイタルチェック) 保護者に健康・保健衛生についての関心を持ってもらい、知識の普及と啓発を行うための情報提供を行う。</p> | <p>健康診断 全3回実施 専門医の診察 毎月実施 健康管理 毎日実施</p> |
| | 通所バス運行事業 | <p>利用者の通所のため、本所では車イス用リフトが装備されたワゴン車の送迎車両6台をコース別に委託運行する。 分場では、送迎用のリフト付きマイクロバスとワゴン車の計2台を委託運行する。</p> | <p>随時実施</p> |
| | 個別支援計画策定 | <p>その人らしく自立して地域で暮らしていけるよう、一人ひとりのニーズを随時把握し、目標・支援方法を策定し、支援を行う。その過程と結果から利用者の自信と職員との信頼関係につながるよう行う。</p> | <p>随時実施</p> |
| | 避難訓練 | <p>総合防災訓練を含め、被災時の利用者の安全を確保するため、地震・火災等を想定した各種訓練を行う。災害時対策</p> | <p>火災又は地震を想定した避難訓練を</p> |

| 大項目 | 小項目 | 事業内容 | 実績等 |
|-------|--------|--|---------|
| | | として、利用者・ご家族の意識啓発、送迎中・登所降所中に発災した場合の指針を作成する。また、水害対策も想定し、準備を進めていく。 | 毎月実施した。 |
| | 相談支援事業 | 本人のみならず、家庭にとって最も身近に相談ができる機関として機能できるよう随時の面談等充実を図り、ニーズのキャッチと将来の生活設計や成年後見制度等を含めた相談に力を入れて行う。また、特定相談支援事業者等の関連機関と連携した支援の充実や各家庭へ必要なサービスの案内等を行う。 | 適宜実施 |
| その他事業 | 感染症関連 | 荒川区の協力により新型コロナウイルスの巡回ワクチン接種を施設内にて、実施した。 【1回目】7月7日、8日 63名（本所48名、分場15名） 【2回目】7月28日、29日 60名（本所45名、分場15名） 【3回目】3月7日、10日 34名（本所23名、分場11名） 荒川区の補助を得て、新型コロナウイルス感染症予防対策として利用者、職員、委託業者を対象としたPCR検査を実施。5月から3月の間に16回、延べ1,380人実施。 | |

荒川生活実習所 及び 荒川福祉作業所運営事業拠点区分（※指定管理施設）

16. ②荒川生活実習所 及び ③荒川福祉作業所事業サービス区分

施設概要

1. 概要

平成 18 年度に荒川区から一部事業の委託を受け、翌平成 19 年度からは指定管理者として荒川区社会福祉協議会が運営を開始(平成 24 年 3 月までが第 1 期、平成 29 年 3 月までが第 2 期、令和 4 年 3 月までが第 3 期指定管理期間)。平成 21 年度には、障害者自立支援法に基づき、荒川生活実習所は「生活介護事業」、荒川福祉作業所は「就労継続支援 B 型事業」「就労移行支援事業」へそれぞれ移行し定員を拡大。平成 25 年度からは障害者総合支援法に基づく施設となっている。

荒川生活実習所の利用者には平均支援程度区分が 5 以上と重度の障がいのある方が多く、個々の支援には特別な配慮が必要となっている。また、荒川福祉作業所も含めて、障がいの重度化や加齢に伴う身体的機能の低下、在宅生活を支える家族の高齢化や支援力の低下等により利用者を取り巻く環境は厳しさを増している。こうした中、利用者自身が自己の生活や暮らしについて選択や決定することを支える生活支援や、やりがいと見通しの持てる就労支援の強化が求められており、家族・保護者や関係機関、グループホームなど生活の場となる施設との連携を密にしながら、これまで以上に、日々の生活の充実と社会的自立を図っていくことが課題である。

2. 目的

■荒川生活実習所 <生活介護事業>

荒川区内の 18 歳以上の知的障がい者及び身体障がい者に対して、様々な生活経験を重ねる日中活動を通して、基本的な生活習慣・生活スキル・社会的スキルや、ともに活動する利用者同士・職員・地域の方々との関係の中から、お互いを認め合い心地よく過ごせる関係性を身につけ、その人らしく社会の一員として自立して暮らしていけるよう、利用者一人ひとりに合わせた支援を行う。

■荒川福祉作業所 <就労継続支援 B 型事業>

通常の事業所に雇用されることが困難である知的障がい者及び身体障がい者に対して、福祉的就労の機会を提供するとともに、生産活動、その他の活動の機会を通じて、自立に必要な知識及び能力の向上のために必要な訓練等を行い、利用者が社会の一員として自立した日常生活、社会生活が送れるよう支援を行う。

■荒川福祉作業所 <就労移行支援事業>

就労を希望する 65 歳未満で通常の事業所に雇用されることが可能と見込まれる知的障がい者及び身体障がい者に対し、生産活動、その他の活動の機会を提供する。そして就労に必要な知識及び能力の向上のために必要な訓練・職場体験等を含めた求職活動に関する支援・職場の開拓・就職後における職場への定着のために必要な相談等を行い、利用者が社会の一員として自立した日常生活、社会生活が送れるよう支援を行う。

3. 利用定員

- 荒川生活実習所 47 名
- 荒川福祉作業所 55 名（就労継続支援 B 型事業 48 名、就労移行支援事業 7 名）

4. 登録人員

- 荒川生活実習所 47 名
- 荒川福祉作業所 43 名（就労継続支援 B 型事業 41 名、就労移行支援事業 2 名）

5. 開館日 月曜日～金曜日(土曜日・日曜日・祝日・年末年始を除く)

- 荒川生活実習所 241 日 うち 6 日間閉所
- 荒川福祉作業所 241 日 うち 5 日間閉所

| | |
|----------------------------|---------------------------|
| 6. 所在地 | 〒116-0002 東京都荒川区荒川 1-53-9 |
| ■荒川生活実習所 (1階) | |
| ■荒川福祉作業所 (2階) | |
| 7. 退所者 | |
| ■荒川生活実習所 : 2名 (4月1名、12月1名) | |
| ■荒川福祉作業所 : 2名 (9月1名、3月1名) | |

| 大項目 | 小項目 | 事業内容 | 実績等 |
|------|-----|---|---|
| 充実事業 | | <p>1. 全体 「新しい生活様式に対応した支援の実施」 昨年度は新型コロナウイルス感染予防対策を実施し、運営した。換気対策・衛生管理などさらなる予防対策を実施したうえで、利用者がマスク着用、手洗い、消毒等様々な場面で新しい生活様式を理解・実施できるよう取り組むことで、利用者の健康維持を図りたい。 昨年度は感染症対策で地域に出ることが少なかったため、利用者がコロナ禍においても地域に対して貢献できる活動を提供し、住民とのコミュニケーションができるよう働きかけた。 利用者支援においては関係者と連携、相談することで関係を構築し、課題解決を図る支援を行った。</p> <p>2. 荒川生活実習所</p> <p>1) 新しい生活様式への支援 現在利用者の数は47名に達し、各利用者の障害特性、年齢、体力、興味関心の幅も広くなり、ニーズも多様化している。マスク着用、消毒など、個々に合わせた理解を深めさせていくような支援とともに、集団にならないようICTの活用を実施した。また、保護者とはメールなど、接触を必要としない情報共有も相談の上実施した。</p> <p>2) 地域交流の充実 コロナ禍においても、障がいのある方が当たり前で生活できるよう、日常活動や行事で積極的なボランティアの受け入れを行った。感染対策のため、まん延防止措置期間中などのボランティアの受け入れは中止したが、リモートなど自宅等でできる活動により交流や連携の場をつくった。 荒川区社会福祉協議会地域福祉コーディネーターと連携して地域情報を収集した。</p> <p>3) 利用者の状態に合わせた活動参加 車いす使用の利用者13名の中には加齢や重度化により活動時間をすべて座位で参加する事が困難な方もいるため、利用者の体調に合わせて介護ベッド上での活動参加を促す等、活動参加とリラックスの場面づくりを工夫した。 自閉傾向の方へは、スノーズレンを活用したリラクゼーションの提供等により、情緒の安定を図った。強度行動障害支援者養成研修は選に漏れたが、他施設と合同で障害理解への研修を全職員がオンライン受講する等、専門的な視点を持った職員の育成に努め、支援に活かした。</p> <p>4) 保護者との災害時(緊急用)対応の連携</p> <p>①災害時を想定した連絡手段訓練の実施 緊急時メールアドレスなどが送受信できない場合の想定として伝言ダイヤルの使用方法を理解する取り組みを行う計画であったが、感染対策のため保護者懇談会ができず未実施。</p> <p>②福祉避難所設置訓練を保護者参加で実施。</p> | <p>実習所の各部屋にサーキュレーターを設置。福祉作業所の作業室入口に手指の消毒台を設置し、利用者の動線上で消毒を行う流れをつくった。</p> <p>毎日</p> <p>新規に理美容やパソコン入力のボランティアの受け入れを実施</p> <p>毎日</p> <p>未実施</p> <p>職員のみで実施</p> |

| 大項目 | 小項目 | 事業内容 | 実績等 |
|-----|-----|---|---|
| | | <p>投光器やラップポイントイレの設置訓練について、保護者にも福祉避難所に対する理解を深めていただくよう参加を促していく計画であったが、感染予防対策のため新規職員などを対象に実施した。</p> <p>3. 荒川福祉作業所</p> <p>1) 多様なニーズに応じた支援の充実</p> <p>令和3年度は、新たに就労継続支援B型事業所に2名、就労移行支援事業所は0名、計2名の新規利用者を迎えた。荒川福祉作業所には10代から80歳近い年齢までの幅広い年代の利用者が通所している。その中には一般就労を目指していける作業能力を持った方も在籍している一方、介護が必要な方や転倒の危険性があるために常時見守りが必要な方も多く、これまで以上に個別性を重視した支援が求められている。ご家族の高齢化も進み家族支援が必要なケースも多く、より利用者一人一人のニーズに合わせた支援を実践していく必要がある。その方らしい仕事や生活を送っていただけるよう、目的別に3つのグループを作り、作業を中心に支援する体制を構築し実践した。</p> <p>①作業中心グループ</p> <p>年齢が若い方を中心とし、作業をし続ける力・就労できる力を養うことを目的としたグループ。安定した労働習慣習得のため、ニーズに応じた作業時間、作業内容を提供した。今年度は、就労継続支援B型から就労移行支援事業の移籍は行わなかった。企業を離職した新規利用者を受け入れ、B型から企業就労を目的とする支援を行った。</p> <p>②作業プラス余暇活動グループ</p> <p>作業を中心としつつ、適度にレクリエーションや余暇の活動プログラムを実施することで作業効率が上がり、より作業を行う力をつけていくことを目的としたグループ。ウォーキングやゲーム、社会生活技能訓練をプログラムに取り入れて提供した。</p> <p>③作業プラス健康維持・体力維持活動グループ</p> <p>作業を中心としながらも、健康維持や体力維持を目的としたグループ。介護予防の視点を持ち、体操やウォーキング、健康講座などをプログラムに取り入れて提供した。</p> <p>2) 工賃の維持と各個人に応じた作業提供</p> <p>当事業所では取引先企業と信頼関係を築き、その信頼関係を元に積極的な単価交渉や営業活動を行うことで、ここ数年、工賃は上昇傾向にある。現在、コロナ禍ではあるが、工賃を維持するとともに、利用者の特性を考慮した作業を継続的に提供した。工賃支給額は月平均8千円以上を目標とし、令和2年度の月平均1万1千円に対し、令和3年度は1万1千円と現状維持となった。荒川区の障害者就労推進員を窓口として共同受注を1件、社会福祉協議会のネットワークを通じて新規取引先として区内企業1社を開拓した。</p> <p>3) 新たな自主生産品開発と地域とのネットワーク構築</p> <p>当事業所では、荒川生活実習所と合同で自主生産品を作成し、販売イベントの企画や出店等での販売を通して地域の方々に施設を知ってもらう機会としている。令和3年度は、荒川福祉作業所の自主生産品として、モザイクタイルクリップ(ふくさクリップ)を作成した。利用者が関わることができ、作業の一環として取り組める製品の開発を行った。また、ターゲットとなる層を見極める等、売数を伸ばして行くことでより地域の方々にアピールできるように、顧客へのヒアリングを行い、品質改良に取り組んだ。地域の施設と連携をして、自主生産品の委託販売と社会福祉協議会ボランティアセンター、おもちゃ図書館での販売に取り組んだ。</p> | <p>毎日</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響により、余暇活動は見合わせた。</p> <p>随時 健康(げんき)講座 年1回</p> <p>毎日</p> <p>自主製品の販売等イベント出店は新型コロナウイルス感染症の状況により判断した。</p> <p>10月27日 ふれあいまつり参加</p> |

| 大項目 | 小項目 | 事業内容 | 実績等 |
|-----------------------------|-----------------|--|---|
| | | <p>4) 家族支援の強化 当事業所では利用者の高齢化が進み、50 歳以上の利用者が約半数となり、60 歳以上の利用者も 8 名在籍している。それに伴い、ご家族の高齢化も進んでおり、家族全体の支援が必要なケースが増えている。社会福祉協議会のネットワークを活かし、支援が必要なご家族に対しての情報提供を行うとともに、福祉サービスの利用に至った。</p> <p>5) 就労移行支援事業の新たな展開 今年度は就労移行支援事業から利用者 2 名が企業へ新規就労となった。希望者には特例子会社等の見学、実習支援を行った。令和元年度に引き続き、就労アセスメントを 10 件実施した。今後の就労アセスメントについてはこれまでの取り組みを評価し、荒川区と検討のうえで、区民がより良いサービスを利用できるように継続していく。</p> | <p>随時</p> <p>随時 実習は随時</p> |
| <p>生活介護事業 (荒川生活実習所)</p> | <p>生活介護基本事業</p> | <p>《日常活動》 運動、創作活動、仕事(受注作業や自主製品制作・販売)、音楽活動、レクリエーション、農園での作業、サークル活動、調理実習、お茶会、誕生会、自治会活動、外出活動等多彩な活動メニューを実施することで、障害特性、年齢、体力、興味関心の幅広いニーズに応じ、様々な経験から利用者それぞれの持てる力を発揮できるよう日常活動を展開した。 全般を通して、「利用者自身が決めて行動すること」「利用者が自分の役割を感じられること」を大切に、支援を行った。</p> <p>《地域交流活動》 自主製品販売や買い物活動、地域での作品展示、外出活動や利用者によるボランティア活動の取り組み等を行った。 日常活動や行事へのボランティアの積極的受け入れ、いきいきサロンへの参加、公共施設や地域の店舗に絵画を展示していただく「絵画交換」やゆいの森の定期掲示、各種作品展への出展を通じて、交流を深めた。</p> <p>《基本的な生活活動》 食事・排泄・移動・更衣・整容・清潔保持等について、介助や、それらの習得のための支援を行い、生活スキルの向上を図った。</p> <p>《健康維持活動》 健康維持のため、個々の利用者の体調・疾病状況・健康状態の把握を行い、日常的支援や看護師・栄養士等からの助言等を行う。毎日の運動に理学療法士に指導を受けた体操等を取り入れ、運動の充実を図り、身体機能の維持に役立てた。</p> <p>《コミュニケーション活動》 利用者同士及び職員、地域の方々との日常的なコミュニケーション・関係づくりを通して、集団の中で安心して楽しく、互いに心地よい環境で過ごすためのコミュニケーション方法や協調性・社会性を身に付けるよう支援した。</p> <p>《講師活動》 専門的講師の指導のもと、音楽療法や運動、アート活動を行う。今年度はそれぞれの回数を見直し、新たにアロマセラピーを追加。感染対策のため木工活動は年度内中止となったが、音楽療法をオンラインで実施するなど工夫して実施した。</p> | <p>随時</p> <p>随時</p> <p>随時</p> <p>毎日</p> <p>毎日 理学療法士相談 年 5 回実施</p> <p>毎日</p> <p>レクリエーション活動 年 2 回 音楽療法 年 4 回 トランポリン活動</p> |

| 大項目 | 小項目 | 事業内容 | 実績等 |
|-------------------------------|------------|--|-------------------------------------|
| | | | 年2回 アート活動 年3回 アロマ活動 年1回 |
| | 送迎サービス事業 | 利用者の通所のため、車イス用リフト付きマイクロバス3台にて委託運行した。 | 毎日 |
| 就労継続支援B型事業及び就労移行支援事業(荒川福祉作業所) | 就労継続支援B型事業 | <p>《生活支援》</p> <p>利用者の障がい状況・健康状態・生活環境等を把握し、個別支援及び集団支援を行い、基本的な生活習慣、社会性、健康管理、利用者の力を伸ばすことを目的とし以下の内容を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者、ご家族が安心して充実した生活を送り将来の生活の希望を描けるよう、日常のコミュニケーションや相談を充実させる支援を行った。 ・生活の幅を広げ、利用者が主体性を持って生活し続けることができるよう、各種行事や趣味活動を充実させる支援を行った。 ・看護師による健康チェックや栄養士による食事の管理の他、看護師や栄養士による健康講座や体操プログラムを実施し、健康を保って地域生活を続けられるようにする支援を行った。 ・作業を中心としつつ、利用者の年齢や個々のニーズに応じて、レクリエーションや体力維持等のプログラムを行う事ができるグループ編成を行い、支援を行った。 <p>《作業支援》</p> <p>利用者が働くことを通じて力を伸ばし、充実感や社会での役割を感じながら充実した人生を送ることができるよう、以下の内容を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一般企業等からの受注作業を中心としつつ、オリジナル製品作り、オリジナル製品の販売、各種イベントへの出店も行った。 ・利用者が仕事への誇りや充実感を感じられるよう、利用者の特性を十分考慮し、特性に合った作業種を継続的に得られるよう一般企業等に営業活動を行い信頼関係を構築し、合わせて所内の環境を整備して作業を割り振り、働くモチベーションを持続できるように支援を行った。 ・作業は、一般企業等と受注契約を結び、材料を加工して製品を納入し、代金を作業工賃として利用者に支給した。令和3年度の取引業者数は6社、年間の売上(税込)は6,433,137円。内就労継続支援B型事業所の工賃支給額は、5,761,047円。月間の工賃支給額を各月の在籍人数で割った1人あたりの平均工賃月額額は11,371円であった。令和2年度に比べ、売上(税込)は252,402円の減額、工賃支給総額は、280,590円の減額となった。 ・荒川区の障がい者就労推進員と連携し、荒川区共同受注事業において利用者の特性とマッチングしたタオル封入作業を請け負い、材料を加工して代金を得、加工代金は工賃として利用者に支給した。 ・社会参加、地域交流のねらいをもって、オリジナル製品作成における専門家やボランティアとの協働や、イベントでのオリジナル製品販売を行った。 ・一般企業等での指導、訓練を受けることにより支援の効果が期待できる利用者については、利用者本人、保護者ならびに受け入れ先と十分な連携を図った上で各種団体・一般企業等で実習を行う体制を整えたが、新型コロナウイルス感染症の影響により実習は見合わせた。 <p>【作業種目】</p> <p>建築金具の組み立て、鉛筆の袋入れ・箱詰め、各種袋入れ、各種仕分け、各種書類の丁合、オリジナル製品作</p> | ミニ茶話会年3回 バスドライブ年8回 コーヒータイム年3回 |

| 大項目 | 小項目 | 事業内容 | 実績等 |
|-------------------------|-----------|---|---|
| | | り(アクセサリ等)、各種イベントでの販売。 | |
| | 就労移行支援事業 | <p>利用者が自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、利用者の意向および適性(心身の状況、作業スキル等)を把握し、それに即した支援を行い、就労した時に必要とされる作業スキルや集中力、仕事をするに対する意識、働く場での対人関係等を習得させ、一般就労を目指すことを目的とし、以下の内容を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パソコン、事務補助訓練、就労に関する講義、生活に関する講義、他機関と連携した事務補助等実習、就労継続支援 B 型と連携した作業実習等のプログラムを行った。 ・幕張ワークサンプル(MWS)利用によりパソコンや事務作業訓練、実務訓練の質を高め、利用者の実務能力を向上させる支援を行った。外部講師による研修等は、コロナ禍のため中止した。 ・併設の就労継続支援 B 型の利用者で就労を希望する方の、就労移行支援事業の利用について、保護者、関係機関とケース会議を行った。 ・担当職員を配置し、上記のプログラムの主体となるほか、ハローワークや障害者就労支援センター、荒川区内の他就労移行支援事業所等と連携して最新の情報を収集し、利用者に企業説明会や実習の情報を提供した結果、利用者 2 名が企業へ新規就労となった。実習⇒就職面接⇒就労までの支援を行い、利用者の就労後も就労先への定着支援を継続している。 | |
| | 個別支援計画策定 | その人らしく自立して地域で暮らしていけるよう、一人ひとりのニーズを随時把握し、目標・支援方法を策定し、支援計画に基づいた支援を行う。目標及び支援方法は半年ごとに見直しを行い、利用者の状態に応じて変更を行う。利用者の自信や達成感につながるよう、ご本人に理解しやすく、スモールステップの目標となるよう作成、実施をしていく。 | 毎日 |
| 荒川生活実習所・荒川福祉作業所 共通事業 | 相談支援事業 | 本人のみならず、家庭にとって最も身近に相談ができる機関として機能できるよう随時の電話連絡、面談等充実を図り、ニーズのキャッチと将来の生活設計や成年後見制度等を含めた相談に力を入れて行った。また、特定相談支援事業者等の関連機関と連携した支援の充実や各家庭へ必要なサービスの案内等を行った。 | 随時 |
| | 行事・地域交流事業 | <p>地域の方々との交流を行い、地域での豊かな生活と暮らしやすい地域づくりにつなげていく。また、交流を通じて、地域の方々へ障がいのある人々への理解を促進した(生活介護事業、就労継続支援 B 型事業と就労移行支援事業では目的に応じて参加行事は異なる)。</p> <p>《宿泊訓練》 普段の生活から離れた環境で、施設の利用者や職員と寝起きをともにする体験を通じて、社会性、自律性を高める機会とする計画であったが新型コロナウイルス感染症対策の為に中止とした。</p> <p>《ハートフル運動会への参加》 心身障害児者福祉連合会主催の運動会に参加し、運動会の雰囲気を味わいながら様々な障がいのあるの方々との交流を図る計画であったが新型コロナウイルス感染症対策の為に中止とした。</p> <p>《ふれあい祭(施設公開)》 施設を一般公開するとともに地域住民を招待し、作業・活動公開や作品展示、作品販売等を通じて様々な方と交流をする中で、障がい者等への理解を促進する計画であったが、新型コロナウイルス感染症対策の為に、3 日間の施設見学方式で関係者や保護者向けに実施した。</p> | <p>随時</p> <p>11月15日から17日にかけて代替企画として施設内で出張プラネタリウムを実施</p> <p>新型コロナウイルス感染症対策のため中止</p> <p>12月1日から3日まで対象を家族や関係者に限定して実施</p> |

| 大項目 | 小項目 | 事業内容 | 実績等 |
|-------|---------|---|--|
| | | <p>《地域の行事への参加》 当事業所のPRを行うとともに、他の福祉団体や区民の方々と交流した。</p> <p>《地域交流情報紙の発行》 地域の方々に施設の活動や、障がいのある方々について知っていただくため、地域交流情報紙「アラセイ・アラフク」を発行し配布した。</p> <p>《ボランティアや見学者の受入れ》 日常の活動全般、行事時など、日常的にボランティア活動ができる場とし、地域の方々との交流を通じ利用者の人間関係を豊かにする。ボランティアや見学等について、まん延防止等期間中などは受け入れ中止やリモート活動を進めながら、施設や障がい者への理解を促進した。</p> | <p>11月13日福祉フェスタに拠点として参加</p> <p>3月発行</p> <p>毎日 ※まん延防止等期間中は受け入れを中止</p> |
| | 給食事業 | <p>栄養バランスの良い、バラエティーに富んだ献立を考慮し、豊かな食生活や、食事のマナー、社会性を養う機会とする。27年度よりクックチル方式から調理提供方式に変えた。献立をより利用者のニーズに合わせ、適温で食事を提供している。これまでは同法人内の他指定管理施設で調理したものを当建物内で再調理して提供していたが、令和元年度には当建物内で調理が完結できるよう調理室の改修を行い、令和2年度より当建物内で調理したものを提供。今年度も利用者の嗜好やニーズにマッチした給食を提供した。</p> | 毎日 |
| | 健康診断等事業 | <p>利用者の心身の健康を守り病気等の早期発見をするため、保健所にて健康診断を行った。嘱託医である内科医と精神科医による診察・相談を毎月実施。また、健康管理は毎日実施し、必要な方には看護師・栄養士が健康指導・栄養指導・相談を行った。歯科相談は新型コロナウイルス感染症対策のため中止となった。</p> | <p>健康診断 生活実習所 全3回 福祉作業所 全2回</p> |
| | 避難訓練 | <p>総合防災訓練を含め、被災時の利用者の安全を確保するため、地震・火災等を想定した各種訓練を行った。災害時対策として、利用者・ご家族の意識啓発、送迎中・登所降所中に発災した場合の指針を作成する。また、水害対策も想定し準備を進めた。</p> | <p>2施設合同の訓練 全3回 実習所のための避難訓練6回実施</p> |
| その他事業 | 感染症関連 | <p>荒川区の協力により新型コロナウイルスの巡回ワクチン接種を施設内にて、実施した。</p> <p>【1回目】7月6日、7日 70名 (荒川生活実習所37名、荒川福祉作業所33名)</p> <p>【2回目】7月27日、28日 69名 (荒川生活実習所37名、荒川福祉作業所32名)</p> <p>【3回目】3月22日 51名 (荒川生活実習所29名、荒川福祉作業所22名)</p> <p>荒川区の補助を得て、新型コロナウイルス感染症予防対策として利用者、職員、委託業者を対象としたPCR検査を実施。5月から3月の間に20回、延べ1,086名実施。</p> | <p>ワクチン接種 3回 延べ190名</p> <p>PCR検査 20回 延べ1,086名</p> |

公益事業区分

障害者福祉会館（アクロスあらかわ）運営事業拠点区分（※指定管理施設）

16. ④障害者福祉会館（アクロスあらかわ）事業サービス区分

施設概要

1. 概要・目的

平成9年8月に開館し、今年度で開館から25年目となった。

障がいのある方の社会参加を支援する地域の拠点となるよう、さまざまな社会資源の有効活用を図りながら、障がいのある方やボランティアの活動の場として、また、多くの区民の方々との幅広い交流を深める場として、広く利用されることを目指している。

同時に、誰もが住み慣れた地域の中で安心して暮らし続けることのできる街づくりの拠点として、荒川区社会福祉協議会が長年培ってきたネットワークを活かし、文化活動、交流の場づくり、情報提供など、各種事業の取り組みを図った。

平成26年度から福祉避難所の指定を受け、災害時の拠点としての機能も持ち合わせた。

また、平成26年度からは区より相談支援事業者の指定を受け、荒川区における障がい者福祉の総合的な拠点として障がいのある方やその保護者が安心して来館・相談できる場所を目指している。

令和3年度から地域生活支援拠点として荒川区から指定を受け、荒川区、基幹相談支援センター、他の地域生活支援拠点や他の相談支援事業所との一層の連携を図ることが求められるようになった。

2. 利用時間 午前9時～午後10時

3. 休館日 毎月第三火曜日、年末年始

4. 施設内容

- 1階 事務室、多目的ホール
- 2階 第一会議室(生きがい活動室)、第二会議室(洋室)、交流ロビー、点字ワープロ室、対面朗読室、喫茶コーナー「ステップ」(荒川区心身障害児者福祉連合会により運営)
- 3階 第三会議室(和室)、幼児コーナー、共用活動室、更衣室

5. 所在地 〒116-0002 東京都荒川区荒川2-57-8

| 大項目 | 小項目 | 事業内容 | 実績等 |
|-----------|--------------------|---|---|
| 会館管理運営事業 | | 障がいのある方々の自主活動及び障がいのある方をサポートするボランティア活動のために、多目的ホールや会議室などの貸出を行うとともに、地域の方々へも貸出を行う。また、荒川区心身障害児者福祉連合会が運営する喫茶コーナー「ステップ」が併設されている交流ロビーは、フリースペースとして開放。感染症対策を適宜行った。 | 会議室の貸し出し 2,870件 21,823人 登録団体数 67 団体 新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言及びまん延防止等重点措置等の発出により、4月1日～10月30日まで夜間時間帯短縮。11月1日～3月31日まで 22 時閉館（通常に戻る）。その他、入館時の検温、手指消毒の徹底、人数・利用制限を設け遵守を呼び掛けた。 喫茶コーナー「ステップ」は休業中。 |
| 相談支援事業 | 計画相談支援及び障がい児相談支援事業 | 荒川区から特定相談支援事業者及び障害児相談支援事業者の指定を受け、基本相談支援及び計画相談支援・障がい児相談支援を実施。 自立支援協議会の相談支援部会及び拠点ワーキンググループへ参加。 | 契約件数 404件 |
| | 福祉活動の総合支援 | 障がいのある方や地域住民の方々からのさまざまな相談に応じ、問題解決のためにそれぞれの専門・関係機関と連携し、相談窓口の紹介等の支援を行った。 | 通年 |
| 文化・教養講座事業 | | <p>《視覚障がい者向け料理教室》 視覚障がい者の日常生活技術や自立生活の質の向上をはかることと、地域で交流を図り、仲間を作る機会を提供することを目的としている。</p> <p>《障がい者向け料理教室》 障がいのある方（視覚・知的障がい除く）の余暇活動の一環として、料理方法などを学ぶ機会としている。</p> <p>《知的障がい者向け料理教室》 レクリエーション活動の一環として、仲間との調理活動を通じ、社会参加及び豊かな生活経験につなげることを目的としている。</p> <p>《知的障がい者向けリズム体操教室》 音楽と体操を通じて、心身リフレッシュと健康の増進を図り、社会参加や生きがい活動を支援することを目的として、実施。</p> | <p>視覚障がい者向け料理教室 中止</p> <p>障がい者向け料理教室（視覚・知的除く） 中止</p> <p>知的障がい者向け料理教室 中止</p> <p>知的障がい者向けリズム体操教室 日程 参加人数 2月13日 1名 2月27日 4名</p> |
| 情報提供事業 | | <p>《介護フェア》 11月 生活に役立つ介護用品や自助具などのバリアフリー用具を展示し情報提供することで、障がい者の自立生活の質を高めることを目的として実施。荒川区介護サービス事業者連絡協議会と共催。</p> <p>《インターネットスポット》 ITの促進に寄与し、情報バリアの解消を図るためにインターネットスポットを設置し、指導員を配置。</p> | <p>ウェブ配信 11月11日～ 12月10日 （社会福祉協議会、アクロスあらかわ紹介動画放映）</p> <p>通年中止</p> |

| 大項目 | 小項目 | 事業内容 | 実績等 |
|-----|-----|--|---|
| | | <p>《障がい当事者向け防災ワークショップ》 災害発生時の障がい当事者が自ら身の安全と命を守るために、平常時にできることを主体的に考えることができる環境づくりを目的とした防災に関する当事者向けワークショップで、今年度は訓練等実践型のワークショップを実施。</p> <p>《要約筆記講座》 聴覚に障がいのある方や中途失聴の方へのコミュニケーションをサポートする要約筆記の知識・技術の普及、ボランティアの育成を図ることを目的とし実施。</p> <p>《ZOOM 講座「zoomのいっぽ」》 コロナ禍において、ZOOMでのコミュニケーションが増大したことを受け、地域での福祉活動を行う方（障がいの有無を問わず）に ZOOM の初歩的な使い方を知っていただき、新たな活動方法を模索していただく一助とすることを目的に実施。 (荒川ボランティアセンター、ふらっと・フラット共催)</p> <p>《新聞・図書購入》 障がい者福祉に関する情報提供として、福祉新聞・点字新聞、専門図書等を館内閲覧用に設置する。障がい者福祉に関する新聞記事等を拡大してパネルに掲示。</p> <p>《点字版作成依頼》 視覚に障がいのある方への情報保障を目的に、議事録やチラシ等の点字版作成を区内点訳作業所に依頼し、館内で配布。</p> <p>《常設展示・アートコーナー》 障害者福祉推進団体の活動紹介パネルや作品を展示するとともに、絵画、写真、墨絵などの芸術作品の展示。</p> <p>《登録団体紹介》 障害者福祉推進団体やその活動を区民の多くに知ってもらうために、区公共機関にパネルを展示。</p> | <p>3回実施 日程 参加人数 1月20日 17名 1月27日 5名 3月20日 10名</p> <p>11回実施 9月5日～11月28日 申込者 10名 修了者 10名</p> <p>8回実施 5月30日 ①10:00～11:30 5名 ②14:30～15:00 5名 6月20日 ①10:00～11:30 5名 ②14:30～15:00 5名 7月18日 ①10:00～11:30 4名 ②14:30～15:00 5名 2月19日 ①10:00～11:30 3名 ②14:30～15:00 1名</p> <p>通年</p> <p>5回</p> <p>通年 10団体</p> <p>3カ所 ①アクロスあらかわ 玄関ロビー等 11月13日～11月30日 ②荒川区役所1F 玄関ホール展示スペース 12月1日～12月9日 ③ゆいの森1階 展示スペース 1月4日</p> |

| 大項目 | 小項目 | 事業内容 | 実績等 |
|----------|-----|--|---|
| | | <p>《情報活動ファイル》 障害者福祉推進団体の相互交流や一般の方々への活動理解のために、登録団体が自主的に管理・情報提供できる「活動紹介ファイル」を交流ロビーに設置する。 団体紹介パンフレットを隔年発行。</p> <p>《アクロス目安箱》 施設運営に利用者の要望等が反映されるよう、自由に意見を投書できる目安箱を交流ロビーに設置。</p> <p>《広報》 アクロスあらかわの施設紹介や事業内容を作成・配布するほか、社協のウェブサイト及び社協だよりからも情報提供。</p> | <p>～1月31日</p> <p>通年</p> <p>通年</p> <p>通年</p> |
| ふれあい交流事業 | | <p>《通信カラオケ》 障害者福祉推進団体における活動のための貸出及び、アクロスあらかわの事業において活用するため、通信カラオケを運用。</p> <p>《交流講座》 講座を通して、障がいのある方とない方との交流、相互理解を図ることを目的とし、実施。</p> <p>《スポーツ交流会》 障がいのある方もない方も、ともに「障がい者スポーツ」を通じて楽しみ、交流を深める機会とした。</p> <p>《登録団体交流会》 登録団体が一堂に会し、各団体相互の親睦を図ることを目的とし、実施。</p> <p>《福祉教育事業》 通年 館内のバリアフリー設備の見学や障がい者との交流を通じ、当会館の目的や障がいのある方への理解を深める機会とし、実施。 ①親子ボランティア講座 ②福祉体験教育講座 ※実施にあたっては、荒川区視力障害者福祉協会、荒川区聴覚障害者協会、荒川やさしい街づくりの会等の協力を頂いた。 ③障がい体験グッズの貸出</p> <p>《アクロスだより》 年4回発行 当会館への理解や事業の周知・協力のため、事業予定や事業報告、多目的ホール・会議室の貸出状況などを内容とした機関紙を発行し、障害者福祉推進団体、関係機関などに配布。</p> <p>《ステージ発表会》 3月 当会館を拠点として活動している障害者福祉推進団体や一般団体の日頃の活動の成果発表の場を提供する。障がいのある方とない方の交流を図り、相互理解を図ることを目的とし、実施</p> | <p>《通信カラオケ》 通年</p> <p>《交流講座》 日程 参加人数 12月4日 9名 12月11日 9名 1月15日 9名 1月22日 7名 中止</p> <p>日程 参加人数 11月28日 21名・5団体</p> <p>①0回 ②8回 3団体 489名 ③0回</p> <p>年4回発行</p> <p>3月12日 発表者10組62名 観覧者30名</p> |
| IT講習会事業 | | <p>《障がい者向けパソコン入門講座》 障がいの種別を問わず、モニターをみて操作できる初心者を対象に、パソコンの基本操作やインターネット検索などをゆっくり指導する講座を開催。</p> | <p>A日程 6月12日、19日 参加者4名 B日程 6月27日、 7月4日 参加人数5名</p> |
| その他の各 | | <p>《運営協議会》 年2回以上</p> | <p>運営委員14名</p> |

| 大項目 | 小項目 | 事業内容 | 実績等 |
|-----|-----|--|--|
| 種事業 | | <p>当会館の運営に利用者の意見を反映するため、障害者福祉推進団体からなる運営協議会を設置し、開催。</p> <p>《障害者週間関連事業》 12月 障がい者福祉に対する関心と理解、意識啓発を図るとともに、交流、相互理解の促進を目的に、以下の各種事業を開催。</p> <p>①アクロス・連合会まつり 障害者福祉推進団体から選出された実行委員会で企画・運営し、各登録団体の模擬店・バザー、ステージ等を通じて地域住民との交流、相互理解を図った。</p> <p>②パネル作品展 障がい者福祉に対する関心と理解、意識啓発を図るため、障害者福祉推進団体の活動紹介パネルや作品の展示を実施。</p> <p>《体験発表会さもちトーク&学習発表会》 障がい当事者や障がい者福祉に関わる方のさまざまな思いや体験を語ってもらい、相互理解を深める。 誰もが豊かで安心して暮らせる地域づくりを目指し、障害のある方とない方がともに考える機会とし、実施。 また、体験発表者の了解のもと、記念文集を作成・発行し、障害者福祉推進団体や関係機関などに配布するとともに館内閲覧用に設置した。また、実施後も YouTube にてアーカイブ配信を行った。 ※発表者及び観覧者ともにオンラインと会場とのハイブリッドにて実施。</p> <p>《避難訓練・防災訓練・福祉避難所開設訓練》 障がいのある方を含む不特定多数の利用する施設における災害発生時の対応や、福祉避難所を開設する上で必要なことは何かを、当会館を利用する方や地域住民、当会館職員がともに訓練を通して学ぶことを目的とし、実施。</p> <p>《ばん座位体操普及事業》 通年 荒川区で実施している「ばん座位体操」を、交流コーナーを利用して、定期的に体操を行う場の提供とともに、障がい者理解を図る機会としている。</p> <p>《街なか避暑地・街なかほっとサロンの開設》 節電効果の向上を目指すとともに、地域住民の交流の場として夏季と冬季に開設している。</p> <p>《職員の資質向上のための研修》 当会館職員のスキルアップのため、障がい者福祉に関わる知識・技術の向上のための研修、会館運営に関する研修を実施。</p> <p>《あやとり号貸出事業》 荒川区社会福祉協議会が行っているスロープ付き福祉車両ハンディキャブの貸出拠点として貸出を実施。</p> <p>《車椅子貸出事業》 荒川区社会福祉協議会が行っている車椅子の貸出ステーションとして貸出を実施。</p> <p>《エコキャップ回収事業》 ボランティア活動支援及び地域活性化の一環としてペットボ</p> | <p>第1回 コロナウイルス感染症対策として書面にて開催 提出意見12名 第2回 3月16日 参加委員13名</p> <p>中止 コロナウイルス感染症対策として「まつり」に代えて、パネル展示を期間を延ばして行った。 12月1日～28日</p> <p>1月30日 発表者 10名 会場観覧者 35名 ZOOM 観覧者 40名</p> <p>防災訓練・福祉避難所開設訓練 8月30日 24名</p> <p>通年：中止</p> <p>中止</p> <p>9回 延9名</p> <p>通年</p> <p>通年</p> <p>通年</p> |

| 大項目 | 小項目 | 事業内容 | 実績等 |
|-----|-----|--|------------------------------|
| | | <p>トルのキャップを回収し、世界の子どもたちにワクチンを贈る活動に参加。</p> <p>《広く地域福祉やボランティア活動・当事者活動推進のための社協事業への参画》</p> <p>①あらかわどこでも福祉フェスタ</p> <p>②ボランティアフェスト</p> | <p>①11月13日</p> <p>②3月19日</p> |

おもちゃ図書館運営事業拠点区分

1. おもちゃ図書館事業サービス区分

| 大項目 | 小項目 | 事業内容 | 実績等 |
|---------------------|-------------|---|---|
| おもちゃ図書館事業 (公益事業) | | <p>心身に障がいのある子どもと障がいのない子ども達が、おもちゃを通して楽しく遊ぶ中で、心身の発達を促す。</p> <p>また、地域の方々との交流を図ることを目的におもちゃ病院・手づくりおもちゃ等もボランティアの協力のもとで運営した。</p> | <p>ボランティア参加者数 520名 利用者数 17,139名</p> |
| | ふれあいおもちゃ図書館 | <p>子育て中の方や子どもに対して、シニアボランティアが「伝承遊び」や「おもちゃ」などを通じて、世代間交流を図る。高齢者の知恵を活かした相談を行い、子育て中の方や子ども達に人生の知恵を伝えるとともに、子ども達と関わる高齢者の生きがいを目的に実施する計画であったが、新型コロナウイルス感染症対策のため中止とした。</p> | <p>新型コロナウイルス感染症対策のため中止</p> |

社会福祉法人荒川区社会福祉協議会 令和3年度事業報告の附属明細書

依然として終息が見えない新型コロナウイルスの感染拡大は、私たちの暮らしを一変させました。マスクを着用して会話を控えめにする、ソーシャルディスタンスを確保する等は、すでに日常生活の一部となってきた半面、日々の感染対策による疲弊感の増大にとどまらず、深刻な生活困窮、ひきこもりの増加、地域での高齢者の孤立など、コロナ禍により多くの社会問題が顕在化しています。このような中、私ども社会福祉協議会では、基本理念である『誰もが安心して暮らし続けられる街』の実現に向け下記の事業を行いました。

1. 荒川区地域福祉活動計画～第3期あらかわ粹・活計画～4年度目

対面による相談や交流に制限があるため、SNSによる送受信を一層工夫し『あらかわ福祉フェスタ』のような、今後につながる新たな方法を試行しました。また、粹・活計画推進についても少人数のPT(プロジェクトチーム)を中心に進め、密にならずに多くの区民及び職員が関わられるようにしました。

2. 地域力を高める取り組み

こうした時だからこそ、区民の皆さんが思いやりの気持ちを失わずに、地域の絆を培っていくことが大切と考え、サマーボランティアスクールでは郵便はがきのやり取りやZOOMを使って小中学生と施設の高齢者が励まし合ったり、また、オンライン会議を開きたいという区民の方々には、機材の貸出や使い方の指導を行ったりと、地域で継続した活動ができるよう、工夫を凝らして取り組みました。

また、地域福祉コーディネーターは、サロンの利用者を対象として、活動が休止となったことにより、昼夜の逆転はないか等、現在の生活実態やニーズの把握を丁寧に行うとともに、感染拡大の防止とサロンの再開を両立させることに力を注ぎました。そして、地域包括支援センターや見守りネットワークとの連携を密にして、決して断らない・どんな相談も受けられる・どんな問題にも解決に向けた支援のできる地域包括支援システムの強化を計画的に進めています。

3. 荒川区議会財政援助団体調査特別委員会への参考人招致

今年度も令和4年1月19日(水)10時から、荒川区議会財政援助団体調査特別委員会に参考人招致されました。今年は、ファミリーサポートセンターの活動やパントリー事業など子育て支援についての質問が多く、委員の方々の熱心な姿勢に地域福祉への関心の強さが感じられました。

法人全体
財 産 目 録
計 算 書 類
附 属 明 細 書

財 産 目 録

令和4年3月31日現在

(単位：円)

| 貸借対照表科目 | 場所・物量等 | 取得年度 | 使用目的等 | 取得価額 | 減価償却累計額 | 貸借対照表価額 |
|-----------------------------|---------------------|--------|------------------|------------|------------|-------------|
| I 資産の部 | | | | | | |
| I 流動資産 | | | | | | |
| 現金預金 | | | | | | |
| 現金 | 現金手許有高 (小口現金) | — | 運転資金 | — | — | 98,000 |
| 預金 | | | | | | |
| 預金(城北・南千住支・一般・普0944647) | 城北信用金庫 南千住支店 | — | 運転資金 | — | — | 236,934,309 |
| 預金(郵便振替口座・会費00150-7-38066) | ゆうちょ銀行 | — | 社協会費入金先 | — | — | 6,953,252 |
| 預金(城北・南千住支・公益・普1091122) | 城北信用金庫 南千住支店 | — | 運転資金 | — | — | 181,376 |
| 預金(城北・南千住支・V基・普978569) | 城北信用金庫 南千住支店 | — | 運転資金 | — | — | 482,360 |
| 預金(城北・南千住支・一般・普6176372) | 城北信用金庫 南千住支店 | — | 被災者支援募入金先 | — | — | 57,529 |
| 預金(みずほ・三ノ輪・にこ・普1699107) | みずほ銀行 三ノ輪支店 | — | 運転資金 | — | — | 11,093,268 |
| 預金(郵便局・にこにこ・10160-36903321) | ゆうちょ銀行 | — | 運転資金 | — | — | 25 |
| 預金(郵便振替口座)00140-0-714322 | ゆうちょ銀行 | — | 運転資金 | — | — | 551,952 |
| 預金(城北・南千住支・一般・普6196174) | 城北信用金庫 南千住支店 | — | 運転資金 | — | — | 1,370,000 |
| 預金(城北・南千住支・生実・普1048496) | 城北信用金庫 南千住支店 | — | 運転資金 | — | — | 47,018,441 |
| 預金(朝日・西尾・生実・普0148563) | 朝日信用金庫 西尾久支店 | — | 運転資金 | — | — | 1,042,233 |
| 預金(郵便振替口座・移動00160-1-688652) | ゆうちょ銀行 | — | 運転資金 | — | — | 1,164,230 |
| 預金(城北・南千住支・一般・普6177750) | 城北信用金庫 南千住支店 | — | 運転資金 | — | — | 40,854,529 |
| 預金(城北・南千住支・一般・普6144371) | 城北信用金庫 南千住支店 | — | 運転資金 | — | — | 2,912,588 |
| 預金(城北・南千住支・隠福・普1060232) | 城北信用金庫 南千住支店 | — | 運転資金 | — | — | 11,369,771 |
| 預金(城北・南千住支・厚援・普947514) | 城北信用金庫 南千住支店 | — | 運転資金 | — | — | 514,186 |
| 預金(城北・南千住・大橋・普0109026) | 城北信用金庫 南千住支店 | — | 運転資金 | — | — | 9,417,906 |
| | 小計 | | | | | 372,015,955 |
| 有価証券 | | | | | | |
| 大橋地域福祉基金 | SMBC日興証券 | — | 事業運営のための基金 | — | — | 63,963,000 |
| 静岡県債 | SMBC日興証券 | — | 運転資金 | — | — | 7,107,000 |
| | 小計 | | | | | 71,070,000 |
| 事業未収金 | | | 利用料収入等 | — | — | 26,153,079 |
| 未収収益 | | | 欠勤分給料戻入等 | — | — | 2,593,170 |
| 前払金 | | | 次年度保険料等 | — | — | 634,406 |
| | 流動資産合計 | | | | | 472,466,610 |
| II 固定資産 | | | | | | |
| (1) 基本財産 | | | | | | |
| 普通預金 | 城北信用金庫 南千住支店 | — | 基本金 | — | — | 3,000,000 |
| | 基本財産合計 | | | | | 3,000,000 |
| (2) その他の固定資産 | | | | | | |
| 建物 | 勤怠管理システム用回線他 | H29年度他 | 事業運営 | 2,582,170 | 790,366 | 1,791,804 |
| 車輛運搬具 | ホンダステップワゴン他2台・車いす2台 | — | 事業運営・貸出等 | 8,846,614 | 8,846,609 | 5 |
| 器具及び備品 | リングラフ等 | — | 事業運営・貸出等 | 23,407,287 | 12,433,835 | 10,973,452 |
| 有形リース資産 | PC・サーバー | — | 事務 | 13,897,556 | 7,180,400 | 6,717,156 |
| ソフトウェア | 福祉大臣等2件 | — | 事業運営 | 3,288,600 | 2,685,690 | 602,910 |
| 長期預け金 | | — | おくさんざおもち図書館敷金 | — | — | 120,000 |
| 長期貸付金 | | — | 厚生退職貸付金 | — | — | 377,000 |
| 人件費積立資産 | | | | | | |
| 預金(城北・南千住支・普1089282) | 城北信用金庫 南千住支店 | — | 尾久生活実習所 人件費積立金 | — | — | 53,250,965 |
| 預金(城北・南千住支・普1100222) | 城北信用金庫 南千住支店 | — | 障害者福祉会館 人件費積立金 | — | — | 6,000,000 |
| 人件費積立資産 | | | 尾久生活実習所 新規積立金 | — | — | 14,339,917 |
| | 小計 | | | | | 73,590,882 |
| 修繕費積立資産 | | | | | | |
| 預金(城北・南千住支・尾生・普0109115) | 城北信用金庫 南千住支店 | — | 尾久生活実習所 修繕費積立金 | — | — | 23,700,900 |
| 預金(城北・南千住支・障福・普0109131) | 城北信用金庫 南千住支店 | — | 障害者福祉会館 修繕費積立金 | — | — | 3,240,395 |
| 修繕費積立資産 | | | 尾久生活実習所 新規積立金 | — | — | 1,299,100 |
| 修繕費積立資産 | | | 障害者福祉会館 新規積立金 | — | — | 1,377,738 |
| | 小計 | | | | | 29,618,133 |
| 備品等購入積立資産 | | | | | | |
| 預金(城北・南千住支・尾生・普0109123) | 城北信用金庫 南千住支店 | — | 尾久生活実習所 備品等購入積立金 | — | — | 24,089,670 |
| 預金(城北・南千住支・障福・普0109149) | 城北信用金庫 南千住支店 | — | 障害者福祉会館 備品等購入積立金 | — | — | 2,352,215 |
| 備品等購入積立資産 | | | 尾久生活実習所 新規積立金 | — | — | 910,330 |
| 備品等購入積立資産 | | | 障害者福祉会館 新規積立金 | — | — | 1,377,737 |
| | 小計 | | | | | 28,729,952 |
| 退職給付引当資産 | | | | | | |
| 退職共済預け金資産(東社協) | 東京都社会福祉協議会 | — | 東社協共済の退職積立金 | — | — | 50,982,696 |
| 退職給与引当資産 | | | | | | |
| (退)城北信用金庫南千住 普通1089290 | 城北信用金庫 南千住支店 | — | 法人独自の退職積立金 | — | — | 60,568,181 |
| 城北信金 定期 | 城北信用金庫 南千住支店 | — | 法人独自の退職積立金 | — | — | 9,000,000 |
| 朝日信金0000001 | 朝日信用金庫 荒川南支店 | — | 法人独自の退職積立金 | — | — | 10,000,000 |
| その他 | | — | 法人独自の退職積立金 新規積立分 | — | — | 93,280 |
| | 小計 | | | | | 130,644,157 |
| 福祉事業積立資産 | | | | | | |
| (福)三井住友信託上野 定8106033014-01 | 三井住友信託銀行 上野支店 | — | 福祉事業運営のための積立金 | — | — | 10,000,000 |
| (福)城北信用金庫南千住支店 普1089305 | 城北信用金庫 南千住支店 | — | 福祉事業運営のための積立金 | — | — | 25,603,763 |
| | 小計 | | | | | 35,603,763 |
| ボランティア基金 | 城北信用金庫 南千住支店 | — | ボランティア基金 | — | — | 6,000,000 |
| | その他の固定資産合計 | | | | | 324,789,214 |
| | 固定資産合計 | | | | | 327,789,214 |
| | 資産合計 | | | | | 800,235,824 |
| II 負債の部 | | | | | | |
| I 流動負債 | | | | | | |
| 事業未払金 | 3月分電気・水道光熱費等 | — | | — | — | 117,462,875 |
| 1年以内返済予定リース債務 | PCリース債務(短期) | — | | — | — | 4,070,672 |
| 未払費用 | 3月分職員給与等 | — | | — | — | 16,050,703 |
| 職員預り金 | | | | | | |
| 健康保険料預り金 | 3月分健康保険料 | — | | — | — | 5,129,232 |
| 厚生年金預り金 | 3月分厚生年金保険料 | — | | — | — | 8,464,299 |
| 児童手当預り金 | 3月分子ども・子育て拠出金 | — | | — | — | 166,510 |
| 労働保険預り金 | 労働保険料差額 | — | | — | — | 646,532 |
| 所得税預り金 | 3月分所得税 | — | | — | — | 1,321,352 |
| 住民税預り金 | 3月分住民税 | — | | — | — | 1,986,700 |
| 謝礼等源泉預り金 | 3月分源泉所得税 | — | | — | — | 270,354 |
| その他預り金 | 実習受入謝礼 | — | | — | — | 50,000 |
| | 小計 | | | | | 18,034,979 |
| 生活福祉資金預り金 | 教育支援資金 | — | | — | — | 1,370,000 |
| 預り金 | ウクライナ支援募金 | — | | — | — | 57,529 |
| 前受金 | 次年度社協会費 | — | | — | — | 10,000 |
| 貸与引当金 | 次年度6月期貸与引当金 | — | | — | — | 24,609,000 |
| | 流動負債合計 | | | | | 181,665,758 |
| 2 固定負債 | | | | | | |
| 退職給付引当金 | | | | | | |

財 産 目 録

令和 4年 3月31日 現在

(単位：円)

| 貸借対照表科目 | 場所・物量等 | 取得年度 | 使用目的等 | 取得価額 | 減価償却累計額 | 貸借対照表価額 |
|----------------|--------------|------|-------|------|---------|-------------|
| 退職給付引当金 (東社協) | 東京都社会福祉協議会 | — | | — | — | 50,982,696 |
| 退職給付引当金 (法人独自) | 法人独自 | — | | — | — | 79,661,461 |
| | | | 小計 | | | 130,644,157 |
| リース債務 | PCリース債務 (長期) | — | | — | — | 6,594,035 |
| | 固定負債合計 | | | | | 137,238,192 |
| | 負債合計 | | | | | 318,963,950 |
| | 差引純資産 | | | | | 481,331,874 |

法人単位資金収支計算書

(自) 令和 3年 4月 1日 (至) 令和 4年 3月31日

(単位: 円)

| 勘定科目 | | 予算(A) | 決算(B) | 差異(A)-(B) | 備考 |
|---------------------------------|---------------|---------------|---------------|------------|---------------|
| 事業活動による収支 | 収入 | | | | |
| | 会費収入 | 5,181,000 | 5,155,500 | 25,500 | |
| | 寄付金収入 | 4,000,000 | 8,101,692 | -4,101,692 | |
| | 経常経費補助金収入 | 266,590,000 | 251,396,192 | 15,193,808 | 9,408,406円返還 |
| | 受託金収入 | 876,994,000 | 828,953,652 | 48,040,348 | 47,881,610円返還 |
| | その他の収入 | 17,367,000 | 16,284,086 | 1,082,914 | |
| | 事業収入 | 65,585,000 | 60,382,849 | 5,202,151 | |
| | 貸付事業収入 | 150,000 | 124,000 | 26,000 | |
| | 就労支援事業収入 | 8,000,000 | 6,433,137 | 1,566,863 | |
| | 受取利息配当金収入 | 545,000 | 439,341 | 105,659 | |
| | 事業活動収入計(1) | 1,244,412,000 | 1,177,270,449 | 67,141,551 | |
| | 支出 | | | | |
| | 人件費支出 | 865,172,123 | 827,113,212 | 38,058,911 | 欠員・休職等 |
| | 事業費支出 | 108,573,919 | 88,360,163 | 20,213,756 | 新型コロナの影響等 |
| 事務費支出 | 237,480,307 | 218,803,269 | 18,677,038 | 新型コロナの影響等 | |
| 就労支援事業支出 | 8,000,000 | 6,433,137 | 1,566,863 | | |
| 貸付事業支出 | 250,000 | 242,000 | 8,000 | | |
| 分担金支出 | 394,000 | 359,560 | 34,440 | | |
| 助成金支出 | 3,694,000 | 3,418,950 | 275,050 | | |
| 支払利息支出 | 302,000 | 292,919 | 9,081 | | |
| 事業活動支出計(2) | 1,223,866,349 | 1,145,023,210 | 78,843,139 | | |
| 事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2) | 20,545,651 | 32,247,239 | -11,701,588 | | |
| 施設整備等による収支 | 収入 | | | | |
| | 施設整備等収入計(4) | 0 | 0 | 0 | |
| | 支出 | | | | |
| | 固定資産取得支出 | 2,401,000 | 2,050,666 | 350,334 | |
| ファイナンス・リース債務の返済支出 | 4,015,000 | 3,999,433 | 15,567 | | |
| 施設整備等支出計(5) | 6,416,000 | 6,050,099 | 365,901 | | |
| 施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5) | -6,416,000 | -6,050,099 | -365,901 | | |
| その他の活動による収支 | 収入 | | | | |
| | 積立資産取崩収入 | 46,764,000 | 43,292,725 | 3,471,275 | |
| | その他の活動収入計(7) | 46,764,000 | 43,292,725 | 3,471,275 | |
| | 支出 | | | | |
| | 積立資産支出 | 53,578,000 | 53,230,426 | 347,574 | |
| その他の活動支出計(8) | 53,578,000 | 53,230,426 | 347,574 | | |
| その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8) | -6,814,000 | -9,937,701 | 3,123,701 | | |
| 予備費支出(10) | 5,000,000 | — | 5,000,000 | | |
| 当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10) | 2,315,651 | 16,259,439 | -13,943,788 | | |
| 前期末支払資金残高(12) | 303,221,085 | 303,221,085 | 0 | | |
| 当期末支払資金残高(11)+(12) | 305,536,736 | 319,480,524 | -13,943,788 | | |

法人単位事業活動計算書

（自）令和 3年 4月 1日（至）令和 4年 3月31日

（単位：円）

| | | 勘定科目 | 当年度決算(A) | 前年度決算(B) | 増減(A)-(B) |
|----------------|------------------------|---|---------------|---------------|------------|
| サービス活動増減の部 | 収 | 会費収益 | 5,155,500 | 4,856,797 | 298,703 |
| | | 寄付金収益 | 8,101,692 | 5,827,207 | 2,274,485 |
| | | 経常経費補助金収益 | 251,396,192 | 246,154,206 | 5,241,986 |
| | 益 | 受託金収益 | 828,953,652 | 803,834,984 | 25,118,668 |
| | | 事業収益 | 60,382,849 | 53,504,940 | 6,877,909 |
| | | 就労支援事業収益 | 6,433,137 | 6,741,573 | -308,436 |
| | | サービス活動収益計(1) | 1,160,423,022 | 1,120,919,707 | 39,503,315 |
| | 費 | 人件費 | 832,183,621 | 811,757,914 | 20,425,707 |
| | | 事業費 | 88,360,163 | 83,585,897 | 4,774,266 |
| | | 事務費 | 218,803,269 | 204,782,553 | 14,020,716 |
| | | 就労支援事業費用 | 6,433,137 | 6,741,573 | -308,436 |
| | | 分担金費用 | 359,560 | 338,060 | 21,500 |
| | | 助成金費用 | 3,418,950 | 5,490,650 | -2,071,700 |
| | | 減価償却費 | 8,592,720 | 13,232,245 | -4,639,525 |
| 国庫補助金等特別積立金取崩額 | | 0 | -63,846 | 63,846 | |
| | 徴収不能額 | 15,000 | 52,000 | -37,000 | |
| | サービス活動費用計(2) | 1,158,166,420 | 1,125,917,046 | 32,249,374 | |
| | サービス活動増減差額(3)=(1)-(2) | 2,256,602 | -4,997,339 | 7,253,941 | |
| サービス活動外増減の部 | 収益 | 受取利息配当金収益 | 439,341 | 471,473 | -32,132 |
| | | その他のサービス活動外収益 | 16,284,086 | 5,167,033 | 11,117,053 |
| | | サービス活動外収益計(4) | 16,723,427 | 5,638,506 | 11,084,921 |
| | 費用 | 支払利息 | 292,919 | 362,915 | -69,996 |
| | | | サービス活動外費用計(5) | 292,919 | 362,915 |
| | サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5) | 16,430,508 | 5,275,591 | 11,154,917 | |
| | 経常増減差額(7)=(3)+(6) | 18,687,110 | 278,252 | 18,408,858 | |
| 特別増減の部 | 収益 | 施設整備等補助金収益 | 0 | 1,280,000 | -1,280,000 |
| | | 特別収益計(8) | 0 | 1,280,000 | -1,280,000 |
| | 費用 | 固定資産売却損・処分損 | 0 | 13 | -13 |
| | | 特別費用計(9) | 0 | 13 | -13 |
| | 特別増減差額(10)=(8)-(9) | 0 | 1,279,987 | -1,279,987 | |
| | 当期活動増減差額(11)=(7)+(10) | 18,687,110 | 1,558,239 | 17,128,871 | |
| 繰越活動増減差額の部 | | 前期繰越活動増減差額(12) | 292,188,326 | 283,237,916 | 8,950,410 |
| | | 当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12) | 310,875,436 | 284,796,155 | 26,079,281 |
| | | 基本金取崩額(14) | 0 | 0 | 0 |
| | | 基金取崩額(15) | 0 | 0 | 0 |
| | | その他の積立金取崩額(16) | 40,718,530 | 45,687,091 | -4,968,561 |
| | | その他の積立金積立額(17) | 46,804,822 | 38,294,920 | 8,509,902 |
| | | 次期繰越活動増減差額(18)=(13)+(14)+(15)+(16)-(17) | 304,789,144 | 292,188,326 | 12,600,818 |

法人単位貸借対照表

令和 4年 3月31日現在

(単位：円)

| 資 産 の 部 | | | | 負 債 の 部 | | | |
|-----------|-------------|-------------|-------------|---------------|-------------|-------------|-------------|
| | 当年度末 | 前年度末 | 増 減 | | 当年度末 | 前年度末 | 増 減 |
| 流動資産 | 472,466,610 | 460,525,557 | 11,941,053 | 流動負債 | 181,665,758 | 184,693,905 | -3,028,147 |
| 現金預金 | 372,015,955 | 358,326,887 | 13,689,068 | 事業未払金 | 117,462,875 | 119,062,582 | -1,599,707 |
| 有価証券 | 71,070,000 | 76,330,000 | -5,260,000 | 1年以内返済予定リース債務 | 4,070,672 | 3,999,433 | 71,239 |
| 事業未収金 | 26,153,079 | 24,347,718 | 1,805,361 | 未払費用 | 16,050,703 | 16,860,552 | -809,849 |
| 未収収益 | 2,593,170 | 1,153,386 | 1,439,784 | 職員預り金 | 18,034,979 | 18,864,338 | -829,359 |
| 前払金 | 634,406 | 367,566 | 266,840 | 生活福祉資金預り金 | 1,370,000 | 2,517,000 | -1,147,000 |
| 固定資産 | 327,769,214 | 323,407,387 | 4,361,827 | 預り金 | 57,529 | 0 | 57,529 |
| 基本財産 | 3,000,000 | 3,000,000 | 0 | 前受金 | 10,000 | 0 | 10,000 |
| 普通預金 | 3,000,000 | 3,000,000 | 0 | 賞与引当金 | 24,609,000 | 23,390,000 | 1,219,000 |
| その他の固定資産 | 324,769,214 | 320,407,387 | 4,361,827 | 固定負債 | 137,238,192 | 136,594,275 | 643,917 |
| 建物 | 1,791,804 | 2,024,683 | -232,879 | 退職給付引当金 | 130,644,157 | 125,929,568 | 4,714,589 |
| 車輛運搬具 | 5 | 169,726 | -169,721 | リース債務 | 6,594,035 | 10,664,707 | -4,070,672 |
| 器具及び備品 | 10,973,452 | 13,675,676 | -2,702,224 | 負債の部合計 | 318,903,950 | 321,288,180 | -2,384,230 |
| 有形リース資産 | 6,717,156 | 9,496,666 | -2,779,510 | 純 資 産 の 部 | | | |
| ソフトウェア | 602,910 | 1,260,630 | -657,720 | 基本金 | 3,000,000 | 3,000,000 | 0 |
| 長期預け金 | 120,000 | 120,000 | 0 | 基本金 | 3,000,000 | 3,000,000 | 0 |
| 長期貸付金 | 377,000 | 274,000 | 103,000 | 基金 | 6,000,000 | 6,000,000 | 0 |
| 人件費積立資産 | 73,590,882 | 59,250,965 | 14,339,917 | ボランティア基金 | 6,000,000 | 6,000,000 | 0 |
| 修繕費積立資産 | 29,618,133 | 28,240,395 | 1,377,738 | その他の積立金 | 167,542,730 | 161,456,438 | 6,086,292 |
| 備品等購入積立資産 | 28,729,952 | 28,221,315 | 508,637 | 人件費積立金 | 73,590,882 | 59,250,965 | 14,339,917 |
| 退職給付引当資産 | 130,644,157 | 125,929,568 | 4,714,589 | 修繕費積立金 | 29,618,133 | 28,240,395 | 1,377,738 |
| 福祉事業積立資産 | 35,603,763 | 45,743,763 | -10,140,000 | 備品等購入積立金 | 28,729,952 | 28,221,315 | 508,637 |
| ボランティア基金 | 6,000,000 | 6,000,000 | 0 | 福祉事業積立金 | 35,603,763 | 45,743,763 | -10,140,000 |
| | | | | 次期繰越活動増減差額 | 304,789,144 | 292,188,326 | 12,600,818 |
| | | | | 次期繰越活動増減差額 | 304,789,144 | 292,188,326 | 12,600,818 |
| | | | | (うち当期活動増減差額) | 18,687,110 | 1,558,239 | 17,128,871 |
| | | | | 純資産の部合計 | 481,331,874 | 462,644,764 | 18,687,110 |
| 資産の部合計 | 800,235,824 | 783,932,944 | 16,302,880 | 負債及び純資産の部合計 | 800,235,824 | 783,932,944 | 16,302,880 |

脚注

1. 減価償却費の累計額 29,251,210円

資金収支内訳表

（自）令和 3年 4月 1日（至）令和 4年 3月31日

（単位：円）

| 勘定科目 | | 社会福祉事業 | 公益事業 | 合計 | 内部取引消去 | 法人合計 |
|----------------------------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|
| 事業活動による収支 | 収入 | | | | | |
| | 会費収入 | 5,155,500 | 0 | 5,155,500 | 0 | 5,155,500 |
| | 寄付金収入 | 8,101,692 | 0 | 8,101,692 | 0 | 8,101,692 |
| | 經常経費補助金収入 | 251,396,192 | 0 | 251,396,192 | 0 | 251,396,192 |
| | 受託金収入 | 771,088,675 | 57,864,977 | 828,953,652 | 0 | 828,953,652 |
| | その他の収入 | 16,284,086 | 0 | 16,284,086 | 0 | 16,284,086 |
| | 事業収入 | 60,382,849 | 0 | 60,382,849 | 0 | 60,382,849 |
| | 貸付事業収入 | 124,000 | 0 | 124,000 | 0 | 124,000 |
| | 就労支援事業収入 | 6,433,137 | 0 | 6,433,137 | 0 | 6,433,137 |
| | 受取利息配当金収入 | 439,341 | 0 | 439,341 | 0 | 439,341 |
| | 事業活動収入計(1) | 1,119,405,472 | 57,864,977 | 1,177,270,449 | 0 | 1,177,270,449 |
| | 支出 | | | | | |
| | 人件費支出 | 799,373,024 | 27,740,188 | 827,113,212 | 0 | 827,113,212 |
| | 事業費支出 | 87,294,546 | 1,065,617 | 88,360,163 | 0 | 88,360,163 |
| 事務費支出 | 195,326,439 | 23,476,830 | 218,803,269 | 0 | 218,803,269 | |
| 就労支援事業支出 | 6,433,137 | 0 | 6,433,137 | 0 | 6,433,137 | |
| 貸付事業支出 | 242,000 | 0 | 242,000 | 0 | 242,000 | |
| 分担金支出 | 359,560 | 0 | 359,560 | 0 | 359,560 | |
| 助成金支出 | 3,418,950 | 0 | 3,418,950 | 0 | 3,418,950 | |
| 支払利息支出 | 251,110 | 41,809 | 292,919 | 0 | 292,919 | |
| 事業活動支出計(2) | 1,092,698,766 | 52,324,444 | 1,145,023,210 | 0 | 1,145,023,210 | |
| 事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2) | 26,706,706 | 5,540,533 | 32,247,239 | 0 | 32,247,239 | |
| 施設整備等による収支 | 収入 | | | | | |
| | 施設整備等収入計(4) | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 支出 | | | | | |
| | 固定資産取得支出 | 1,271,766 | 778,900 | 2,050,666 | 0 | 2,050,666 |
| ファイナンス・リース債務の返済支出 | 3,424,346 | 575,087 | 3,999,433 | 0 | 3,999,433 | |
| 施設整備等支出計(5) | 4,696,112 | 1,353,987 | 6,050,099 | 0 | 6,050,099 | |
| 施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5) | -4,696,112 | -1,353,987 | -6,050,099 | 0 | -6,050,099 | |
| その他の活動による収支 | 収入 | | | | | |
| | 積立資産取崩収入 | 42,423,625 | 869,100 | 43,292,725 | 0 | 43,292,725 |
| | 事業区分間繰入金収入 | 2,465,121 | 322,270 | 2,787,391 | -2,787,391 | 0 |
| | その他の活動収入計(7) | 44,888,746 | 1,191,370 | 46,080,116 | -2,787,391 | 43,292,725 |
| | 支出 | | | | | |
| | 積立資産支出 | 50,317,631 | 2,912,795 | 53,230,426 | 0 | 53,230,426 |
| 事業区分間繰入金支出 | 322,270 | 2,465,121 | 2,787,391 | -2,787,391 | 0 | |
| その他の活動支出計(8) | 50,639,901 | 5,377,916 | 56,017,817 | -2,787,391 | 53,230,426 | |
| その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8) | -5,751,155 | -4,186,546 | -9,937,701 | 0 | -9,937,701 | |
| 当期資金収支差額合計(10)=(3)+(6)+(9) | 16,259,439 | 0 | 16,259,439 | 0 | 16,259,439 | |
| 前期末支払資金残高(11) | 303,221,085 | 0 | 303,221,085 | 0 | 303,221,085 | |
| 当期末支払資金残高(10)+(11) | 319,480,524 | 0 | 319,480,524 | 0 | 319,480,524 | |

事業活動内訳表

(自) 令和 3年 4月 1日 (至) 令和 4年 3月31日

(単位: 円)

| 勘定科目 | | 社会福祉事業 | 公益事業 | 合計 | 内部取引消去 | 法人合計 | |
|-------------|------------------------|---|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|
| サービス活動増減の部 | 収 | 会費収益 | 5,155,500 | 0 | 5,155,500 | 0 | 5,155,500 |
| | | 寄付金収益 | 8,101,692 | 0 | 8,101,692 | 0 | 8,101,692 |
| | | 経常経費補助金収益 | 251,396,192 | 0 | 251,396,192 | 0 | 251,396,192 |
| | | 受託金収益 | 771,088,675 | 57,864,977 | 828,953,652 | 0 | 828,953,652 |
| | 益 | 事業収益 | 60,382,849 | 0 | 60,382,849 | 0 | 60,382,849 |
| | | 就労支援事業収益 | 6,433,137 | 0 | 6,433,137 | 0 | 6,433,137 |
| | | サービス活動収益計(1) | 1,102,558,045 | 57,864,977 | 1,160,423,022 | 0 | 1,160,423,022 |
| | 費 | 人件費 | 804,282,113 | 27,901,508 | 832,183,621 | 0 | 832,183,621 |
| | | 事業費 | 87,294,546 | 1,065,617 | 88,360,163 | 0 | 88,360,163 |
| | | 事務費 | 195,326,439 | 23,476,830 | 218,803,269 | 0 | 218,803,269 |
| | | 就労支援事業費用 | 6,433,137 | 0 | 6,433,137 | 0 | 6,433,137 |
| | | 分担金費用 | 359,560 | 0 | 359,560 | 0 | 359,560 |
| | | 助成金費用 | 3,418,950 | 0 | 3,418,950 | 0 | 3,418,950 |
| | 用 | 減価償却費 | 7,783,020 | 809,700 | 8,592,720 | 0 | 8,592,720 |
| | 徴収不能額 | 15,000 | 0 | 15,000 | 0 | 15,000 | |
| | サービス活動費用計(2) | 1,104,912,765 | 53,253,655 | 1,158,166,420 | 0 | 1,158,166,420 | |
| | サービス活動増減差額(3)=(1)-(2) | -2,354,720 | 4,611,322 | 2,256,602 | 0 | 2,256,602 | |
| サービス活動外増減の部 | 収 | 受取利息配当金収益 | 439,341 | 0 | 439,341 | 0 | 439,341 |
| | | その他のサービス活動外収益 | 16,284,086 | 0 | 16,284,086 | 0 | 16,284,086 |
| | | サービス活動外収益計(4) | 16,723,427 | 0 | 16,723,427 | 0 | 16,723,427 |
| | 費 | 支払利息 | 251,110 | 41,809 | 292,919 | 0 | 292,919 |
| | | サービス活動外費用計(5) | 251,110 | 41,809 | 292,919 | 0 | 292,919 |
| | サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5) | 16,472,317 | -41,809 | 16,430,508 | 0 | 16,430,508 | |
| | 経常増減差額(7)=(3)+(6) | 14,117,597 | 4,569,513 | 18,687,110 | 0 | 18,687,110 | |
| 特別増減の部 | 収 | 事業区分間繰入金収益 | 2,465,121 | 322,270 | 2,787,391 | -2,787,391 | 0 |
| | | 特別収益計(8) | 2,465,121 | 322,270 | 2,787,391 | -2,787,391 | 0 |
| | 費 | 事業区分間繰入金費用 | 322,270 | 2,465,121 | 2,787,391 | -2,787,391 | 0 |
| | | 特別費用計(9) | 322,270 | 2,465,121 | 2,787,391 | -2,787,391 | 0 |
| | 特別増減差額(10)=(8)-(9) | 2,142,851 | -2,142,851 | 0 | 0 | 0 | |
| | 当期活動増減差額(11)=(7)+(10) | 16,260,448 | 2,426,662 | 18,687,110 | 0 | 18,687,110 | |
| 繰越活動増減差額の部 | | 前期繰越活動増減差額(12) | 294,908,035 | -2,719,709 | 292,188,326 | 0 | 292,188,326 |
| | | 当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12) | 311,168,483 | -293,047 | 310,875,436 | 0 | 310,875,436 |
| | | 基本金取崩額(14) | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 基金取崩額(15) | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | その他の積立金取崩額(16) | 39,849,430 | 869,100 | 40,718,530 | 0 | 40,718,530 |
| | | その他の積立金積立額(17) | 44,049,347 | 2,755,475 | 46,804,822 | 0 | 46,804,822 |
| | | 次期繰越活動増減差額(18)=(13)+(14)+(15)+(16)-(17) | 306,968,566 | -2,179,422 | 304,789,144 | 0 | 304,789,144 |

貸借対照表内訳表

令和 4年 3月31日現在

(単位：円)

| 勘定科目 | 社会福祉事業 | 公益事業 | 合計 | 内部取引消去 | 合計 |
|---------------|-------------|------------|-------------|--------|-------------|
| 流動資産 | 460,623,095 | 11,843,515 | 472,466,610 | 0 | 472,466,610 |
| 現金預金 | 360,464,808 | 11,551,147 | 372,015,955 | 0 | 372,015,955 |
| 有価証券 | 71,070,000 | 0 | 71,070,000 | 0 | 71,070,000 |
| 事業未収金 | 26,030,809 | 122,270 | 26,153,079 | 0 | 26,153,079 |
| 未収収益 | 2,423,072 | 170,098 | 2,593,170 | 0 | 2,593,170 |
| 前払金 | 634,406 | 0 | 634,406 | 0 | 634,406 |
| 固定資産 | 313,338,995 | 14,430,219 | 327,769,214 | 0 | 327,769,214 |
| 基本財産 | 3,000,000 | 0 | 3,000,000 | 0 | 3,000,000 |
| 普通預金 | 3,000,000 | 0 | 3,000,000 | 0 | 3,000,000 |
| その他の固定資産 | 310,338,995 | 14,430,219 | 324,769,214 | 0 | 324,769,214 |
| 建物 | 1,791,804 | 0 | 1,791,804 | 0 | 1,791,804 |
| 車輛運搬具 | 5 | 0 | 5 | 0 | 5 |
| 器具及び備品 | 10,891,318 | 82,134 | 10,973,452 | 0 | 10,973,452 |
| 有形リース資産 | 6,717,156 | 0 | 6,717,156 | 0 | 6,717,156 |
| ソフトウェア | 602,910 | 0 | 602,910 | 0 | 602,910 |
| 長期預け金 | 120,000 | 0 | 120,000 | 0 | 120,000 |
| 長期貸付金 | 377,000 | 0 | 377,000 | 0 | 377,000 |
| 人件費積立資産 | 67,590,882 | 6,000,000 | 73,590,882 | 0 | 73,590,882 |
| 修繕費積立資産 | 25,000,000 | 4,618,133 | 29,618,133 | 0 | 29,618,133 |
| 備品等購入積立資産 | 25,000,000 | 3,729,952 | 28,729,952 | 0 | 28,729,952 |
| 退職給付引当資産 | 130,644,157 | 0 | 130,644,157 | 0 | 130,644,157 |
| 福祉事業積立資産 | 35,603,763 | 0 | 35,603,763 | 0 | 35,603,763 |
| ボランティア基金 | 6,000,000 | 0 | 6,000,000 | 0 | 6,000,000 |
| 資産の部合計 | 773,962,090 | 26,273,734 | 800,235,824 | 0 | 800,235,824 |
| 流動負債 | 168,508,900 | 13,156,858 | 181,665,758 | 0 | 181,665,758 |
| 事業未払金 | 106,891,872 | 10,571,003 | 117,462,875 | 0 | 117,462,875 |
| 1年以内返済予定リース債務 | 3,485,329 | 585,343 | 4,070,672 | 0 | 4,070,672 |
| 未払費用 | 15,386,807 | 663,896 | 16,050,703 | 0 | 16,050,703 |
| 職員預り金 | 17,426,363 | 608,616 | 18,034,979 | 0 | 18,034,979 |
| 生活福祉資金預り金 | 1,370,000 | 0 | 1,370,000 | 0 | 1,370,000 |
| 預り金 | 57,529 | 0 | 57,529 | 0 | 57,529 |
| 前受金 | 10,000 | 0 | 10,000 | 0 | 10,000 |
| 賞与引当金 | 23,881,000 | 728,000 | 24,609,000 | 0 | 24,609,000 |
| 固定負債 | 136,289,979 | 948,213 | 137,238,192 | 0 | 137,238,192 |
| 退職給付引当金 | 130,644,157 | 0 | 130,644,157 | 0 | 130,644,157 |
| リース債務 | 5,645,822 | 948,213 | 6,594,035 | 0 | 6,594,035 |
| 負債の部合計 | 304,798,879 | 14,105,071 | 318,903,950 | 0 | 318,903,950 |
| 基本金 | 3,000,000 | 0 | 3,000,000 | 0 | 3,000,000 |
| 基本金 | 3,000,000 | 0 | 3,000,000 | 0 | 3,000,000 |
| 基金 | 6,000,000 | 0 | 6,000,000 | 0 | 6,000,000 |
| ボランティア基金 | 6,000,000 | 0 | 6,000,000 | 0 | 6,000,000 |
| その他の積立金 | 153,194,645 | 14,348,085 | 167,542,730 | 0 | 167,542,730 |
| 人件費積立金 | 67,590,882 | 6,000,000 | 73,590,882 | 0 | 73,590,882 |
| 修繕費積立金 | 25,000,000 | 4,618,133 | 29,618,133 | 0 | 29,618,133 |
| 備品等購入積立金 | 25,000,000 | 3,729,952 | 28,729,952 | 0 | 28,729,952 |
| 福祉事業積立金 | 35,603,763 | 0 | 35,603,763 | 0 | 35,603,763 |
| 次期繰越活動増減差額 | 306,968,566 | -2,179,422 | 304,789,144 | 0 | 304,789,144 |
| 次期繰越活動増減差額 | 306,968,566 | -2,179,422 | 304,789,144 | 0 | 304,789,144 |
| (うち当期活動増減差額) | 16,260,448 | 2,426,662 | 18,687,110 | 0 | 18,687,110 |
| 純資産の部合計 | 469,163,211 | 12,168,663 | 481,331,874 | 0 | 481,331,874 |
| 負債及び純資産の部合計 | 773,962,090 | 26,273,734 | 800,235,824 | 0 | 800,235,824 |

計算書類に対する注記

社会福祉法人 荒川区社会福祉協議会 法人全体

1. 継続事業の前提に関する注記

該当なし

2. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

- ・満期保有目的の債券 …償却原価法（定額法）

(2) 固定資産の減価償却の方法

- ・有形固定資産（リース資産を除く）…定額法
- ・無形固定資産（リース資産を除く）…定額法
- ・リース資産

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価格を零とする定額法によっている。

(3) 引当金の計上基準

①賞与引当金の計算基準

職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当年度に帰属する額を計上している。

②退職給付引当金の計上基準

- ・(福)東京都社会福祉協議会の退職共済制度加入者に対する退職給付引当金

期末在籍者に係る掛金累計額を退職給付引当資産に計上すると共に、同額を退職給付引当金に計上している。

- ・法人独自の退職給付制度に係る退職給付引当金

退職一時金の支払いに備えるために、期末在籍者に係る自己都合退職による要支給額を退職給付引当金として負債に計上しつつ、前期末残高からの増加額を退職給付費用として計上している。

(4) 消費税の取扱い

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

3. 重要な会計方針の変更

該当なし

4. 法人で採用する退職給付制度

当法人は、職員の退職金の支給に備えるため、(福)東京都社会福祉協議会が定款第2条第14号に基づき運営する「東京都社会福祉協議会従事者共済会」に加入している。

加えて、(独)福祉医療機構が社会福祉施設職員等退職手当共済法の規定に基づき運営する「社会福祉施設職員等退職手当共済制度」に加入している。

また、職員退職手当支給規定に基づき退職一時金を支払うこととしている。

5. 法人が作成する計算書類等と拠点区分、サービス区分

当法人の作成する計算書類は以下のとおりになっている。

- (1) 法人全体の計算書類(会計基準省令第1号の1様式、第2号の1様式、第3号の1様式)
- (2) 事業区分別内訳表(会計基準省令第1号の2様式、第2号の2様式、第3号の2様式)
- (3) 社会福祉事業における拠点区分別内訳表
(会計基準省令第1号の3様式、第2号の3様式、第3号の3様式)
- (4) 公益事業における拠点区分別内訳表(会計基準省令第1号の3様式、第2号の3様式、第3号の3様式)
- (5) 収益事業における拠点区分別内訳表(会計基準省令第1号の3様式、第2号の3様式、第3号の3様式)
当法人では、収益事業は行っていないため作成していない。
- (6) 各拠点区分におけるサービス区分の内容

ア 地域福祉活動推進事業拠点区分 (社会福祉事業)

- 「法人運営事業」
- 「地域福祉事業」
- 「ボランティア活動推進事業」
- 「区受託事業 (本部受託地域福祉関係事業)」
- 「在宅福祉事業」
- 「福祉サービス総合支援事業」
- 「移動支援事業」
- 「生活福祉資金貸付事業」
- 「受験生チャレンジ支援貸付事業」
- 「ひとり親貸付事業」
- 「助成事業」
- 「特定相談支援事業」
- 「ファミリーサポートセンター事業」

イ 厚生援護資金貸付事業拠点区分 (社会福祉事業)

ウ 歳末たすけあい運動事業拠点区分 (社会福祉事業)

エ 尾久生活実習所 (あらかわ希望の家) 本所・分場運営事業拠点区分 (社会福祉事業)

オ 荒川生活実習所 及び 荒川福祉作業所運営事業拠点区分 (社会福祉事業)

カ その他の公益事業拠点区分 (公益事業)

- 「おもちゃ図書館事業」

キ 障害者福祉会館 (アクロスあらかわ) 運営事業拠点区分 (公益事業)

6. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

(単位：円)

| 基本財産の種類 | 前期末残高 | 当期増加額 | 当期減少額 | 当期末残高 |
|---------|-----------|-------|-------|-----------|
| 普通預金 | 3,000,000 | 0 | 0 | 3,000,000 |
| 合 計 | 3,000,000 | 0 | 0 | 3,000,000 |

7. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当なし

8. 担保に供している資産

該当なし

9. 有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位：円)

| | 取得価額 | 減価償却 累計額 | 当期末残高 |
|---------|------------|-------------|------------|
| 建物 | 2,582,170 | 790,366 | 1,791,804 |
| 車両運搬具 | 8,846,614 | 8,846,609 | 5 |
| 器具及び備品 | 23,407,287 | 12,433,835 | 10,973,452 |
| 有形リース資産 | 13,897,556 | 7,180,400 | 6,717,156 |
| 合 計 | 48,733,627 | 29,251,210 | 19,482,417 |

10. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

(単位：円)

| | 債権額 | 徴収不能引当金 の当期末残高 | 債権の 当期末残高 |
|-------|------------|-------------------|--------------|
| 事業未収金 | 26,153,079 | 0 | 26,153,079 |
| 未収収益 | 2,593,170 | 0 | 2,593,170 |
| 長期貸付金 | 377,000 | 0 | 377,000 |
| 合 計 | 29,123,249 | 0 | 29,123,249 |

11. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、以下のとおりである。

(単位：円)

| 種類及び銘柄 | 帳簿価額 | 時 価 | 評価損益 |
|------------|------------|------------|-----------|
| 静岡県第4回公募公債 | 63,963,000 | 64,941,634 | 978,634 |
| 静岡県第4回公募公債 | 7,107,000 | 7,215,738 | 108,738 |
| 合 計 | 71,070,000 | 72,157,372 | 1,087,372 |

12. 関連当事者との取引の内容

該当なし

13. 重要な偶発債務

該当なし

14. 重要な後発事象

該当なし

15. 合併及び事業の譲渡若しくは事業の譲受け

該当なし

16. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

(1) リース取引に関する注記

所有権移転外ファイナンス・リース取引

①リース資産の内容

主として、法人運営事業における事務用機器（器具及び備品）である。

②リース資産の減価償却の方法

1. 重要な会計方針の「(2) 固定資産の減価償却の方法」に記載の通りである。

社会福祉事業区分 内訳表

社会福祉事業区分 資金収支内訳表

(自) 令和 3年 4月 1日 (至) 令和 4年 3月31日

(単位: 円)

| 事業活動による収支 | 施設整備等による収支 | その他の活動による収支 | 収入 | 支出 | 事業活動による収支 | 施設整備等による収支 | その他の活動による収支 | 収入 | 支出 | 事業活動による収支 | 施設整備等による収支 | その他の活動による収支 | 収入 | 支出 | 事業活動による収支 | 施設整備等による収支 | その他の活動による収支 | 合計 | 内部取引消去 | 事業区分合計 | |
|-------------------------|------------|-------------|-------------|----|-------------|------------|-------------|----|----|-----------|------------|-------------|----|----|-----------|------------|-------------|----|---------------|-------------|---------------|
| 会費収入 | | | 5,155,500 | | 5,155,500 | | | | | | | | | | | | | | 5,155,500 | 0 | 5,155,500 |
| 寄付金収入 | | | 8,101,692 | | 8,101,692 | | | | | | | | | | | | | | 8,101,692 | 0 | 8,101,692 |
| 経常経費補助金収入 | | | 245,997,650 | | 245,997,650 | | | | | | | | | | | | | | 251,396,192 | 0 | 251,396,192 |
| 受託金収入 | | | 136,880,894 | | 136,880,894 | | | | | | | | | | | | | | 771,088,675 | 0 | 771,088,675 |
| その他の収入 | | | 16,284,086 | | 16,284,086 | | | | | | | | | | | | | | 16,284,086 | 0 | 16,284,086 |
| 事業収入 | | | 60,382,849 | | 60,382,849 | | | | | | | | | | | | | | 60,382,849 | 0 | 60,382,849 |
| 貸付事業収入 | | | 0 | | 0 | | | | | | | | | | | | | | 124,000 | 0 | 124,000 |
| 就労支援事業収入 | | | 0 | | 0 | | | | | | | | | | | | | | 6,433,137 | 0 | 6,433,137 |
| 受取利息配当金収入 | | | 439,341 | | 439,341 | | | | | | | | | | | | | | 439,341 | 0 | 439,341 |
| 事業活動収入計(1) | | | 473,242,012 | | 473,242,012 | | | | | | | | | | | | | | 1,119,405,472 | 0 | 1,119,405,472 |
| 人件費支出 | | | 348,438,034 | | 348,438,034 | | | | | | | | | | | | | | 799,373,024 | 0 | 799,373,024 |
| 事業費支出 | | | 64,747,433 | | 64,747,433 | | | | | | | | | | | | | | 87,294,546 | 0 | 87,294,546 |
| 事務費支出 | | | 56,803,455 | | 56,803,455 | | | | | | | | | | | | | | 195,326,439 | 0 | 195,326,439 |
| 就労支援事業支出 | | | 0 | | 0 | | | | | | | | | | | | | | 6,433,137 | 0 | 6,433,137 |
| 貸付事業支出 | | | 0 | | 0 | | | | | | | | | | | | | | 242,000 | 0 | 242,000 |
| 分担金支出 | | | 359,560 | | 359,560 | | | | | | | | | | | | | | 359,560 | 0 | 359,560 |
| 助成金支出 | | | 3,418,950 | | 3,418,950 | | | | | | | | | | | | | | 3,418,950 | 0 | 3,418,950 |
| 支払利息支出 | | | 202,099 | | 202,099 | | | | | | | | | | | | | | 251,110 | 0 | 251,110 |
| 事業活動支出計(2) | | | 473,969,531 | | 473,969,531 | | | | | | | | | | | | | | 1,092,698,766 | 0 | 1,092,698,766 |
| 事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2) | | | -727,519 | | -727,519 | | | | | | | | | | | | | | 26,706,706 | 0 | 26,706,706 |
| 施設整備等収入計(4) | | | 0 | | 0 | | | | | | | | | | | | | | 0 | 0 | 0 |
| 固定資産取得支出 | | | 549,836 | | 549,836 | | | | | | | | | | | | | | 158,400 | 0 | 158,400 |
| ファイナンス・リース債務の返済支出 | | | 2,750,189 | | 2,750,189 | | | | | | | | | | | | | | 45,911 | 0 | 45,911 |
| 施設整備等支出計(5) | | | 3,300,025 | | 3,300,025 | | | | | | | | | | | | | | 204,311 | 0 | 204,311 |
| 施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5) | | | -3,300,025 | | -3,300,025 | | | | | | | | | | | | | | -204,311 | 0 | -204,311 |
| 積立資産取崩収入 | | | 40,214,195 | | 40,214,195 | | | | | | | | | | | | | | 0 | 0 | 0 |
| 事業区分間繰入金収入 | | | 2,465,121 | | 2,465,121 | | | | | | | | | | | | | | 2,465,121 | 0 | 2,465,121 |
| 拠点区分間繰入金収入 | | | 9,800,804 | | 9,800,804 | | | | | | | | | | | | | | 11,775,607 | -11,775,607 | 0 |
| その他の活動収入計(7) | | | 52,480,120 | | 52,480,120 | | | | | | | | | | | | | | 56,664,353 | -11,775,607 | 44,888,746 |
| 積立資産支出 | | | 29,878,064 | | 29,878,064 | | | | | | | | | | | | | | 50,317,631 | 0 | 50,317,631 |
| 事業区分間繰入金支出 | | | 322,270 | | 322,270 | | | | | | | | | | | | | | 322,270 | 0 | 322,270 |
| 拠点区分間繰入金支出 | | | 1,974,803 | | 1,974,803 | | | | | | | | | | | | | | 11,775,607 | -11,775,607 | 0 |
| その他の活動支出計(8) | | | 32,175,137 | | 32,175,137 | | | | | | | | | | | | | | 62,415,508 | -11,775,607 | 50,639,901 |
| その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8) | | | 20,304,983 | | 20,304,983 | | | | | | | | | | | | | | -5,751,155 | 0 | -5,751,155 |

社会福祉事業区分 資金収支内訳表

(自) 令和 3年 4月 1日 (至) 令和 4年 3月31日

(単位：円)

| 勘定科目 | 地域福祉活動推進 事業 | 厚生保護資金貸付 事業 | 歳末たすけあい運 動事業 | 尾久生活実習所(あ らかわ希望の家) | 荒川生活実習所及 び荒川福祉作業所 | 合 計 | 内部取引消去 | 事業区分合計 |
|----------------------------|----------------|----------------|-----------------|-----------------------|----------------------|-------------|--------|-------------|
| 当期資金収支差額合計(10)=(3)+(6)+(9) | 16,277,439 | -18,000 | 0 | 0 | 0 | 16,259,439 | 0 | 16,259,439 |
| 前期末支払資金残高(11) | 301,990,899 | 1,230,186 | 0 | 0 | 0 | 303,221,085 | 0 | 303,221,085 |
| 当期末支払資金残高(10)+(11) | 318,268,338 | 1,212,186 | 0 | 0 | 0 | 319,480,524 | 0 | 319,480,524 |

社会福祉事業区分 事業活動内訳表

(自) 令和 3年 4月 1日 (至) 令和 4年 3月31日

| 勘定科目 | | 事業区分合計 | | | | |
|--------------------------|------------------------|-------------|------------|-------------|-------------------|------------------|
| | | 地域福祉活動推進事業 | 厚生援護資金貸付事業 | 歳末たすけあい運動事業 | 尾久生活実習所(あらかわ希望の家) | 荒川生活実習所及び荒川福祉作業所 |
| サービス活動増減の部 | 収益 | 5,155,500 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 会費収益 | 5,155,500 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 寄付金収益 | 8,101,692 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 経常経費補助金収益 | 245,997,650 | 0 | 5,398,542 | 0 | 0 |
| | 受託金収益 | 136,880,894 | 0 | 0 | 347,536,296 | 286,671,485 |
| | 事業収益 | 60,382,849 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 就労支援事業収益 | 0 | 0 | 0 | 0 | 6,433,137 |
| | サービス活動収益計(1) | 456,518,585 | 0 | 5,398,542 | 347,536,296 | 293,104,622 |
| | 人件費 | 348,373,903 | 0 | 0 | 243,632,686 | 212,275,524 |
| | 事業費 | 64,747,433 | 0 | 4,950,000 | 8,374,238 | 9,222,875 |
| 事務費 | 56,803,455 | 0 | 448,542 | 75,465,029 | 62,609,413 | |
| 就労支援事業費用 | 0 | 0 | 0 | 0 | 6,433,137 | |
| 分租金費用 | 359,560 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 助成金費用 | 3,418,950 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 減価償却費 | 6,990,550 | 0 | 0 | 563,530 | 228,940 | |
| 徴収不能額 | 0 | 15,000 | 0 | 0 | 0 | |
| サービス活動費用計(2) | 480,693,851 | 15,000 | 5,398,542 | 328,035,483 | 290,769,889 | |
| サービス活動増減差額(3)=(1)-(2) | -24,175,266 | -15,000 | 0 | 19,500,813 | 2,334,733 | |
| サービス活動外増減の部 | 収益 | 439,341 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 受取利息配当金収益 | 439,341 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | その他のサービス活動外収益 | 16,284,086 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | サービス活動外収益計(4) | 16,723,427 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 費用 | 202,099 | 0 | 0 | 45,674 | 3,337 |
| | サービス活動外費用計(5) | 202,099 | 0 | 0 | 45,674 | 3,337 |
| | サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5) | 16,521,328 | 0 | 0 | -45,674 | -3,337 |
| | 経常増減差額(7)=(3)+(6) | -7,653,938 | -15,000 | 0 | 19,455,139 | 2,331,396 |
| | 特別増減の部 | 2,465,121 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 事業区分間繰入金収益 | 9,800,804 | 100,000 | 0 | 1,039,293 | 835,510 |
| 拠点区分間繰入金収益 | 12,265,925 | 100,000 | 0 | 1,039,293 | 835,510 | |
| 特別収益計(8) | 322,270 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 事業区分間繰入金費用 | 1,974,803 | 0 | 0 | 6,390,269 | 3,410,535 | |
| 拠点区分間繰入金費用 | 2,297,073 | 0 | 0 | 6,390,269 | 3,410,535 | |
| 特別費用計(9) | 9,968,852 | 100,000 | 0 | -5,350,976 | -2,575,025 | |
| 特別増減差額(10)=(8)-(9) | 2,314,914 | 85,000 | 0 | 14,104,163 | -243,629 | |
| 当期活動増減差額(11)=(7)+(10) | 309,707,102 | 1,504,186 | 0 | -9,071,559 | -7,231,694 | |
| 前期繰越活動増減差額(12) | 312,022,016 | 1,589,186 | 0 | 5,032,604 | -7,475,323 | |
| 当期繰越活動増減差額(13)=(11)+(12) | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 基本金取崩額(14) | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 基金取崩額(15) | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| その他の積立金取崩額(16) | 37,640,000 | 0 | 0 | 2,209,430 | 0 | |
| その他の積立金積立額(17) | 27,500,000 | 0 | 0 | 16,549,347 | 0 | |
| 増減 | | | | | | |

社会福祉事業区分 事業活動内訳表

（自）令和3年4月1日（至）令和4年3月31日

（単位：円）

| 勘定科目 | 地域福祉活動推進事業 | 厚生介護資金貸付事業 | 歳末たすけあい運動事業 | 尾久生活実習所（あらかわ希望の家） | 荒川生活実習所及び荒川福祉作業所 | 合計 | 内部取引消去 | 事業区分合計 |
|---|-------------|------------|-------------|-------------------|------------------|-------------|--------|-------------|
| 額の部 | | | | | | | | |
| 次期繰越活動増減差額(18)=(13)+(14)+(15)+(16)-(17) | 322,162,016 | 1,589,186 | 0 | -9,307,313 | -7,475,323 | 306,968,566 | 0 | 306,968,566 |

社会福祉事業区分 貸借対照表内訳表

令和 4年 3月31日現在

(単位：円)

| 勘定科目 | 地域福祉活動推進事業 | 厚生援護資金貸付事業 | 歳末たすけあい連動事業 | 尾久生活実習所(おらかわ希望の家) | 荒川生活実習所及び荒川福祉作業所 | 合計 | 内部取引消去 | 事業区分合計 |
|---------------|-------------|------------|-------------|-------------------|------------------|-------------|--------|-------------|
| 流動資産 | | | | | | 460,623,095 | 0 | 460,623,095 |
| 現金預金 | 367,204,302 | 1,212,186 | 0 | 49,307,029 | 42,899,578 | 360,464,808 | 0 | 360,464,808 |
| 有価証券 | 270,337,419 | 1,212,186 | 0 | 48,060,674 | 40,854,529 | 71,070,000 | 0 | 71,070,000 |
| 事業未収金 | 71,070,000 | 0 | 0 | 0 | 0 | 26,030,809 | 0 | 26,030,809 |
| 未収収益 | 23,202,277 | 0 | 0 | 1,052,878 | 1,775,654 | 2,423,072 | 0 | 2,423,072 |
| 前払金 | 1,988,600 | 0 | 0 | 193,477 | 240,995 | 634,406 | 0 | 634,406 |
| 固定資産 | 606,006 | 0 | 0 | 117,590,882 | 28,400 | 313,338,995 | 0 | 313,338,995 |
| 基本財産 | 195,031,009 | 377,000 | 0 | 0 | 340,104 | 3,000,000 | 0 | 3,000,000 |
| 普通預金 | 3,000,000 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3,000,000 | 0 | 3,000,000 |
| その他の固定資産 | 3,000,000 | 0 | 0 | 0 | 0 | 310,338,995 | 0 | 310,338,995 |
| 建物 | 192,031,009 | 377,000 | 0 | 117,590,882 | 340,104 | 1,791,804 | 0 | 1,791,804 |
| 車輜運搬具 | 1,791,804 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5 | 0 | 5 |
| 器具及び備品 | 5 | 0 | 0 | 0 | 0 | 10,891,318 | 0 | 10,891,318 |
| 有形リース資産 | 10,551,214 | 0 | 0 | 0 | 340,104 | 6,717,156 | 0 | 6,717,156 |
| ソフトウエア | 6,717,156 | 0 | 0 | 0 | 0 | 602,910 | 0 | 602,910 |
| 長期預け金 | 602,910 | 0 | 0 | 0 | 0 | 120,000 | 0 | 120,000 |
| 長期貸付金 | 120,000 | 0 | 0 | 0 | 0 | 377,000 | 0 | 377,000 |
| 人件費積立資産 | 0 | 377,000 | 0 | 0 | 0 | 67,590,882 | 0 | 67,590,882 |
| 修繕費積立資産 | 0 | 0 | 0 | 67,590,882 | 0 | 25,000,000 | 0 | 25,000,000 |
| 備品等購入積立資産 | 0 | 0 | 0 | 25,000,000 | 0 | 25,000,000 | 0 | 25,000,000 |
| 退職給付引当資産 | 0 | 0 | 0 | 25,000,000 | 0 | 130,644,157 | 0 | 130,644,157 |
| 福祉事業積立資産 | 130,644,157 | 0 | 0 | 0 | 0 | 35,603,763 | 0 | 35,603,763 |
| ボラnteティア基金 | 35,603,763 | 0 | 0 | 0 | 0 | 6,000,000 | 0 | 6,000,000 |
| 資産の部合計 | 6,000,000 | 0 | 0 | 0 | 0 | 773,962,090 | 0 | 773,962,090 |
| 流動負債 | 562,235,311 | 1,589,186 | 0 | 166,897,911 | 43,239,682 | 168,508,900 | 0 | 168,508,900 |
| 事業未払金 | 60,291,111 | 0 | 0 | 57,578,482 | 50,639,307 | 106,891,872 | 0 | 106,891,872 |
| 1年以内返済予定リース債務 | 28,919,336 | 0 | 0 | 41,051,023 | 36,921,513 | 3,485,329 | 0 | 3,485,329 |
| 未払費用 | 2,799,147 | 0 | 0 | 639,453 | 46,729 | 15,386,807 | 0 | 15,386,807 |
| 職員預り金 | 9,902,712 | 0 | 0 | 3,476,070 | 2,008,025 | 17,426,363 | 0 | 17,426,363 |
| 生活福祉資金預り金 | 8,676,387 | 0 | 0 | 4,779,936 | 3,970,040 | 1,370,000 | 0 | 1,370,000 |
| 預り金 | 1,370,000 | 0 | 0 | 0 | 0 | 57,529 | 0 | 57,529 |
| 前受金 | 57,529 | 0 | 0 | 0 | 0 | 10,000 | 0 | 10,000 |
| 賞与引当金 | 10,000 | 0 | 0 | 0 | 0 | 23,881,000 | 0 | 23,881,000 |
| 固定負債 | 8,556,000 | 0 | 0 | 7,632,000 | 7,693,000 | 136,289,979 | 0 | 136,289,979 |
| 退職給付引当金 | 135,178,421 | 0 | 0 | 1,035,860 | 75,698 | 130,644,157 | 0 | 130,644,157 |
| 退職給付引当金 | 130,644,157 | 0 | 0 | 0 | 0 | | 0 | |

社会福祉事業区分 貸借対照表内訳表

令和 4年 3月31日現在

| 勘定科目 | 地域福祉活動推進事業 | 厚生援護資金貸付事業 | 未だすけあい連動事業 | 尾久生活実習所(あらかわ希望の家) | 荒川福社作業所 | 計 | 内部取引消去 | 事業区分合計 |
|----------------------------|-------------|------------|------------|-------------------|------------|-------------|--------|-------------|
| リース債務 | 4,534,264 | 0 | 0 | 1,035,860 | 75,698 | 5,645,822 | 0 | 5,645,822 |
| 負債の部合計 | 195,469,532 | 0 | 0 | 58,614,342 | 50,715,005 | 304,798,879 | 0 | 304,798,879 |
| 基本金 | 3,000,000 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3,000,000 | 0 | 3,000,000 |
| 基金 | 3,000,000 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3,000,000 | 0 | 3,000,000 |
| ポランティア基金 | 6,000,000 | 0 | 0 | 0 | 0 | 6,000,000 | 0 | 6,000,000 |
| その他の積立金 | 6,000,000 | 0 | 0 | 0 | 0 | 6,000,000 | 0 | 6,000,000 |
| 人件費積立金 | 35,603,763 | 0 | 0 | 117,590,882 | 0 | 153,194,645 | 0 | 153,194,645 |
| 修繕費積立金 | 0 | 0 | 0 | 67,590,882 | 0 | 67,590,882 | 0 | 67,590,882 |
| 備品等購入積立金 | 0 | 0 | 0 | 25,000,000 | 0 | 25,000,000 | 0 | 25,000,000 |
| 福祉事業積立金 | 35,603,763 | 0 | 0 | 25,000,000 | 0 | 25,000,000 | 0 | 25,000,000 |
| 次期繰越活動増減差額 | 322,162,016 | 1,589,186 | 0 | -9,307,313 | -7,475,323 | 306,968,566 | 0 | 306,968,566 |
| 次期繰越活動増減差額 (うち当期活動増減差額) | 322,162,016 | 1,589,186 | 0 | -9,307,313 | -7,475,323 | 306,968,566 | 0 | 306,968,566 |
| 純資産の部合計 | 2,314,914 | 85,000 | 0 | 14,104,163 | -243,629 | 16,260,448 | 0 | 16,260,448 |
| 負債及び純資産の部合計 | 366,765,779 | 1,589,186 | 0 | 108,283,569 | -7,475,323 | 469,163,211 | 0 | 469,163,211 |
| | 562,235,311 | 1,589,186 | 0 | 166,897,911 | 43,239,682 | 773,962,090 | 0 | 773,962,090 |

(単位：円)

公益事業区分 内訳表

公益事業区分 資金収支内訳表

(自) 令和 3年 4月 1日 (至) 令和 4年 3月31日

(単位：円)

| 勘定科目 | | その他の公益事業 | 障害者福祉会館 (7カ所あらかわ) | 合計 | 内部取引消去 | 事業区分合計 |
|--------------------|----------------------------|----------|-------------------|------------|--------|------------|
| 事業活動による収支 | 収入 | | | | | |
| | 受託金収入 | 0 | 57,864,977 | 57,864,977 | 0 | 57,864,977 |
| | 事業活動収入計(1) | 0 | 57,864,977 | 57,864,977 | 0 | 57,864,977 |
| | 支出 | | | | | |
| | 人件費支出 | 0 | 27,740,188 | 27,740,188 | 0 | 27,740,188 |
| | 事業費支出 | 20,349 | 1,045,268 | 1,065,617 | 0 | 1,065,617 |
| | 事務費支出 | 0 | 23,476,830 | 23,476,830 | 0 | 23,476,830 |
| 支払利息支出 | 0 | 41,809 | 41,809 | 0 | 41,809 | |
| | 事業活動支出計(2) | 20,349 | 52,304,095 | 52,324,444 | 0 | 52,324,444 |
| | 事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2) | -20,349 | 5,560,882 | 5,540,533 | 0 | 5,540,533 |
| 施設整備等による収支 | 収入 | | | | | |
| | 施設整備等収入計(4) | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 支出 | | | | | |
| | 固定資産取得支出 | 0 | 778,900 | 778,900 | 0 | 778,900 |
| | ファイナンス・リース債務の返済支出 | 0 | 575,087 | 575,087 | 0 | 575,087 |
| | 施設整備等支出計(5) | 0 | 1,353,987 | 1,353,987 | 0 | 1,353,987 |
| | 施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5) | 0 | -1,353,987 | -1,353,987 | 0 | -1,353,987 |
| その他の活動による収支 | 収入 | | | | | |
| | 積立資産取崩収入 | 0 | 869,100 | 869,100 | 0 | 869,100 |
| | 事業区分間繰入金収入 | 200,000 | 122,270 | 322,270 | 0 | 322,270 |
| | その他の活動収入計(7) | 200,000 | 991,370 | 1,191,370 | 0 | 1,191,370 |
| | 支出 | | | | | |
| | 積立資産支出 | 0 | 2,912,795 | 2,912,795 | 0 | 2,912,795 |
| | 事業区分間繰入金支出 | 179,651 | 2,285,470 | 2,465,121 | 0 | 2,465,121 |
| | その他の活動支出計(8) | 179,651 | 5,198,265 | 5,377,916 | 0 | 5,377,916 |
| | その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8) | 20,349 | -4,206,895 | -4,186,546 | 0 | -4,186,546 |
| | 当期資金収支差額合計(10)=(3)+(6)+(9) | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 前期末支払資金残高(11) | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 当期末支払資金残高(10)+(11) | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |

公益事業区分 事業活動内訳表

(自) 令和 3年 4月 1日 (至) 令和 4年 3月31日

(単位: 円)

| 勘定科目 | | その他の公益事業 | 障害者福祉会館 (アコスあらかわ) | 合計 | 内部取引消去 | 事業区分合計 | |
|---|-----------------------|---------------------------|-------------------|------------|------------|------------|------------|
| サービス活動増減の部 | 収益 | 受託金収益 | 0 | 57,864,977 | 57,864,977 | 0 | 57,864,977 |
| | | サービス活動収益計(1) | 0 | 57,864,977 | 57,864,977 | 0 | 57,864,977 |
| | 費用 | 人件費 | 0 | 27,901,508 | 27,901,508 | 0 | 27,901,508 |
| | | 事業費 | 20,349 | 1,045,268 | 1,065,617 | 0 | 1,065,617 |
| | | 事務費 | 0 | 23,476,830 | 23,476,830 | 0 | 23,476,830 |
| | | 減価償却費 | 30,800 | 778,900 | 809,700 | 0 | 809,700 |
| | | サービス活動費用計(2) | 51,149 | 53,202,506 | 53,253,655 | 0 | 53,253,655 |
| | サービス活動増減差額(3)=(1)-(2) | -51,149 | 4,662,471 | 4,611,322 | 0 | 4,611,322 | |
| サービス活動外増減の部 | 収益 | サービス活動外収益計(4) | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 費用 | 支払利息 | 0 | 41,809 | 41,809 | 0 | 41,809 |
| | | サービス活動外費用計(5) | 0 | 41,809 | 41,809 | 0 | 41,809 |
| | | サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5) | 0 | -41,809 | -41,809 | 0 | -41,809 |
| 経常増減差額(7)=(3)+(6) | | -51,149 | 4,620,662 | 4,569,513 | 0 | 4,569,513 | |
| 特別増減の部 | 収益 | 事業区分間繰入金収益 | 200,000 | 122,270 | 322,270 | 0 | 322,270 |
| | | 特別収益計(8) | 200,000 | 122,270 | 322,270 | 0 | 322,270 |
| | 費用 | 事業区分間繰入金費用 | 179,651 | 2,285,470 | 2,465,121 | 0 | 2,465,121 |
| | | 特別費用計(9) | 179,651 | 2,285,470 | 2,465,121 | 0 | 2,465,121 |
| | 特別増減差額(10)=(8)-(9) | 20,349 | -2,163,200 | -2,142,851 | 0 | -2,142,851 | |
| 当期活動増減差額(11)=(7)+(10) | | -30,800 | 2,457,462 | 2,426,662 | 0 | 2,426,662 | |
| 繰越活動増減差額の部 | | 前期繰越活動増減差額(12) | 112,934 | -2,832,643 | -2,719,709 | 0 | -2,719,709 |
| | | 当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12) | 82,134 | -375,181 | -293,047 | 0 | -293,047 |
| | | 基本金取崩額(14) | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 基金取崩額(15) | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | その他の積立金取崩額(16) | 0 | 869,100 | 869,100 | 0 | 869,100 |
| | | その他の積立金積立額(17) | 0 | 2,755,475 | 2,755,475 | 0 | 2,755,475 |
| 次期繰越活動増減差額(18)=(13)+(14)+(15)+(16)-(17) | | 82,134 | -2,261,556 | -2,179,422 | 0 | -2,179,422 | |

公益事業区分 貸借対照表内訳表

令和 4年 3月31日現在

(単位：円)

| 勘定科目 | その他の公益事業 | 障害福祉会館 (かあらかわ) | 合計 | 内部取引消去 | 事業区分合計 |
|---------------|----------|----------------|------------|--------|------------|
| 流動資産 | 181,376 | 11,662,139 | 11,843,515 | 0 | 11,843,515 |
| 現金預金 | 181,376 | 11,369,771 | 11,551,147 | 0 | 11,551,147 |
| 事業未収金 | 0 | 122,270 | 122,270 | 0 | 122,270 |
| 未収収益 | 0 | 170,098 | 170,098 | 0 | 170,098 |
| 固定資産 | 82,134 | 14,348,085 | 14,430,219 | 0 | 14,430,219 |
| その他の固定資産 | 82,134 | 14,348,085 | 14,430,219 | 0 | 14,430,219 |
| 器具及び備品 | 82,134 | 0 | 82,134 | 0 | 82,134 |
| 人件費積立資産 | 0 | 6,000,000 | 6,000,000 | 0 | 6,000,000 |
| 修繕費積立資産 | 0 | 4,618,133 | 4,618,133 | 0 | 4,618,133 |
| 備品等購入積立資産 | 0 | 3,729,952 | 3,729,952 | 0 | 3,729,952 |
| 資産の部合計 | 263,510 | 26,010,224 | 26,273,734 | 0 | 26,273,734 |
| 流動負債 | 181,376 | 12,975,482 | 13,156,858 | 0 | 13,156,858 |
| 事業未払金 | 181,376 | 10,389,627 | 10,571,003 | 0 | 10,571,003 |
| 1年以内返済予定リース債務 | 0 | 585,343 | 585,343 | 0 | 585,343 |
| 未払費用 | 0 | 663,896 | 663,896 | 0 | 663,896 |
| 職員預り金 | 0 | 608,616 | 608,616 | 0 | 608,616 |
| 賞与引当金 | 0 | 728,000 | 728,000 | 0 | 728,000 |
| 固定負債 | 0 | 948,213 | 948,213 | 0 | 948,213 |
| リース債務 | 0 | 948,213 | 948,213 | 0 | 948,213 |
| 負債の部合計 | 181,376 | 13,923,695 | 14,105,071 | 0 | 14,105,071 |
| その他の積立金 | 0 | 14,348,085 | 14,348,085 | 0 | 14,348,085 |
| 人件費積立金 | 0 | 6,000,000 | 6,000,000 | 0 | 6,000,000 |
| 修繕費積立金 | 0 | 4,618,133 | 4,618,133 | 0 | 4,618,133 |
| 備品等購入積立金 | 0 | 3,729,952 | 3,729,952 | 0 | 3,729,952 |
| 次期繰越活動増減差額 | 82,134 | -2,261,556 | -2,179,422 | 0 | -2,179,422 |
| 次期繰越活動増減差額 | 82,134 | -2,261,556 | -2,179,422 | 0 | -2,179,422 |
| (うち当期活動増減差額) | -30,800 | 2,457,462 | 2,426,662 | 0 | 2,426,662 |
| 純資産の部合計 | 82,134 | 12,086,529 | 12,168,663 | 0 | 12,168,663 |
| 負債及び純資産の部合計 | 263,510 | 26,010,224 | 26,273,734 | 0 | 26,273,734 |

法人全体
附属明細書

寄附金収益明細書

自 令和 3年 4月 1日
至 令和 4年 3月31日

社会福祉法人名 社会福祉法人荒川区社会福祉協議会

別紙 3 (②)
(単位：円)

| 寄附者の属性 | 区分 | 件数 | 寄附金額 | うち基本金組入額 | 拠点区分ごとの内訳 地域福祉活動推進事業 |
|--------|----|-----|-----------|----------|-------------------------|
| 利用者の家族 | 経常 | 1 | 500,000 | | 500,000 |
| その他 | | 111 | 7,601,692 | | 7,601,692 |
| | | | | | |
| | | | | | |
| 区分小計 | | 112 | 8,101,692 | | 8,101,692 |
| | 運営 | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| 区分小計 | | | | | |
| | 施設 | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| 区分小計 | | | | | |
| | 償還 | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| 区分小計 | | | | | |
| | 固定 | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| 区分小計 | | | | | |
| 合計 | | 112 | 8,101,692 | | 8,101,692 |

補助金事業等収益明細書

自 令和 3年 4月 1日
至 令和 4年 3月31日

社会福祉法人名 社会福祉法人荒川区社会福祉協議会

別紙 3 (㊸)
(単位：円)

| 交付団体及び交付の目的 | 区分 | 交付金額 | 補助金事業に係る利用者からの収益 | 交付金額等合計 | うち国庫補助金等特別積立金積立額 | 交付金額等合計の拠点区分ごとの内訳 地域福祉活動推進事業 歳末たすけあい運動事業 |
|---------------------|------|-------------|------------------|-------------|------------------|---|
| 荒川区役所 (汐入子育てサロン) | 児童 | 11,998,000 | | 11,998,000 | | 11,998,000 |
| 荒川区役所 (尾久子育てサロン) | 児童 | 12,492,000 | | 12,492,000 | | 12,492,000 |
| 荒川区役所 (荒川子育てサロン) | 事業 | 12,523,000 | | 12,523,000 | | 12,523,000 |
| | 区分小計 | 37,013,000 | | 37,013,000 | | 37,013,000 |
| 荒川区役所 (本部事業) | 地域 | 195,102,844 | | 195,102,844 | | 195,102,844 |
| 荒川区役所 (フラット事業) | 地域 | 7,324,530 | | 7,324,530 | | 7,324,530 |
| 東京都社会福祉協議会 (孤立化防止) | 福祉 | 533,000 | | 533,000 | | 533,000 |
| 東京都共同募金会 (B配分) | 福祉 | 310,000 | | 310,000 | | 310,000 |
| 歳末たすけあい募金 (地域福祉活動費) | 事業 | 5,614,276 | | 5,614,276 | | 5,614,276 |
| 歳末たすけあい募金 (事務費・援護費) | 事業 | 5,398,542 | | 5,398,542 | | 5,398,542 |
| (社)生命保険協会 (震災避難者支援) | | 100,000 | | 100,000 | | 100,000 |
| | 区分小計 | 214,383,192 | | 214,383,192 | | 208,984,650 |
| | 合計 | 251,396,192 | | 251,396,192 | | 245,997,650 |

事業区分間及び拠点区分間繰入金明細書

自 令和 3年 4月 1日
至 令和 4年 3月31日

社会福祉法人名 社会福祉法人荒川区社会福祉協議会

別紙 3 (4)
(単位：円)

| 1) 事業区分間繰入金明細書 | | 事業区分名 | | 繰入金の財源 | 金額 | 使用目的等 |
|----------------|--------|--------|--------|-----------|-----------|------------|
| 繰入元 | 繰入先 | | | | | |
| 社会福祉事業 | 社会福祉事業 | 公益事業 | 公益事業 | 前期末支払資金残高 | 200,000 | 運営資金 |
| 社会福祉事業 | 社会福祉事業 | 公益事業 | 公益事業 | 当期末支払資金残高 | 122,270 | 本部経費余剰額の返還 |
| 公益事業 | 社会福祉事業 | 社会福祉事業 | 社会福祉事業 | 受託金収入 | 499,103 | 本部経費 |
| 公益事業 | 社会福祉事業 | 社会福祉事業 | 社会福祉事業 | 当期末支払資金残高 | 1,966,018 | 本部への繰入 |

| 2) 拠点区分間繰入金明細書 | | 拠点区分名 | | 繰入金の財源 | 金額 | 使用目的等 |
|-------------------|-------------------|-------------------|-------------------|-----------|-----------|------------|
| 繰入元 | 繰入先 | | | | | |
| 地域福祉活動推進事業 | 地域福祉活動推進事業 | 厚生援護資金貸付事業 | 厚生援護資金貸付事業 | 前期末支払資金残高 | 100,000 | 運営資金 |
| 地域福祉活動推進事業 | 地域福祉活動推進事業 | 尾久生活実習所(あらかわ希望の家) | 尾久生活実習所(あらかわ希望の家) | 当期末支払資金残高 | 1,039,293 | 本部経費余剰額の返還 |
| 地域福祉活動推進事業 | 地域福祉活動推進事業 | 荒川生活実習所及び荒川福祉作業所 | 荒川生活実習所及び荒川福祉作業所 | 当期末支払資金残高 | 835,510 | 本部経費余剰額の返還 |
| 尾久生活実習所(あらかわ希望の家) | 尾久生活実習所(あらかわ希望の家) | 地域福祉活動推進事業 | 地域福祉活動推進事業 | 受託金収入 | 4,242,372 | 本部経費 |
| 尾久生活実習所(あらかわ希望の家) | 尾久生活実習所(あらかわ希望の家) | 地域福祉活動推進事業 | 地域福祉活動推進事業 | 当期末支払資金残高 | 2,147,897 | 本部への繰入 |
| 荒川生活実習所及び荒川福祉作業所 | 荒川生活実習所及び荒川福祉作業所 | 地域福祉活動推進事業 | 地域福祉活動推進事業 | 受託金収入 | 3,410,535 | 本部経費 |

基本金明細書

自 令和 3年 4月 1日
至 令和 4年 3月 31日

社会福祉法人名 社会福祉法人荒川区社会福祉協議会

別紙 3 (㉔)
(単位：円)

| | 区分並びに組入れ及び 取崩しの事由 | 合 計 | 各拠点区分ごとの内訳 地域福祉活動推進事業 |
|--------|----------------------|-----------|--------------------------|
| 前年度末残高 | | 3,000,000 | 3,000,000 |
| 第一号基本金 | | | |
| 第二号基本金 | | 3,000,000 | 3,000,000 |
| 第三号基本金 | | | |
| 当期組入額 | | | |
| 計 | | | |
| 当期取崩額 | | | |
| 計 | | | |
| 当期組入額 | | | |
| 計 | | | |
| 当期取崩額 | | | |
| 計 | | | |
| 当期組入額 | | | |
| 計 | | | |
| 当期取崩額 | | | |
| 計 | | | |
| 当期末残高 | | 3,000,000 | 3,000,000 |
| 第一号基本金 | | | |
| 第二号基本金 | | 3,000,000 | 3,000,000 |
| 第三号基本金 | | | |

地域福祉活動推進事業拠点区分
計 算 書 類
附 属 明 細 書

地域福祉活動推進事業拠点区分資金収支計算書

(自) 令和 3年 4月 1日 (至) 令和 4年 3月31日

(単位: 円)

| 勘定科目 | | 予算(A) | 決算(B) | 差異(A)-(B) | 備考 |
|-------------------|--------------------|-------------|-------------|------------|--------------|
| 事業 | 会費収入 | 5,181,000 | 5,155,500 | 25,500 | |
| | 個人会費(社協会費)収入 | 2,881,000 | 2,881,500 | -500 | |
| | 団体会費(社協会費)収入 | 1,300,000 | 1,348,000 | -48,000 | |
| | ここにこサポート(家事)事業会費収入 | 1,000,000 | 926,000 | 74,000 | |
| | 寄付金収入 | 4,000,000 | 8,101,692 | -4,101,692 | 500万円1件 |
| | 寄付金収入 | 4,000,000 | 8,101,692 | -4,101,692 | |
| | 経常経費補助金収入 | 259,990,000 | 245,997,650 | 13,992,350 | |
| | 市区町村補助金収入 | 251,096,000 | 239,440,374 | 11,655,626 | 8,697,406円返還 |
| | 人件費補助金収入 | 196,101,000 | 188,929,063 | 7,171,937 | |
| | 地域福祉事業補助金収入 | 54,995,000 | 50,511,311 | 4,483,689 | |
| | 東京都社会福祉協議会補助金収入 | 1,246,000 | 533,000 | 713,000 | 711,000円返還 |
| | その他の補助金収入 | 110,000 | 100,000 | 10,000 | |
| | 共同募金配分金収入 | 7,538,000 | 5,924,276 | 1,613,724 | |
| | 一般募金配分金収入 | 310,000 | 310,000 | 0 | |
| | 歳末たすけあい配分金収入 | 7,228,000 | 5,614,276 | 1,613,724 | |
| | 受託金収入 | 140,913,000 | 136,880,894 | 4,032,106 | |
| | 市区町村受託金収入 | 84,770,000 | 80,889,894 | 3,880,106 | 3,876,628円返還 |
| | 市区町村受託金事務費収入 | 8,069,000 | 4,923,019 | 3,145,981 | |
| | 市区町村受託金事業費収入 | 57,343,000 | 59,174,087 | -1,831,087 | |
| | 市区町村受託金管理費収入 | 19,358,000 | 16,792,788 | 2,565,212 | |
| 東京都社会福祉協議会受託金収入 | 56,143,000 | 55,991,000 | 152,000 | | |
| 地域福祉権利擁護事業受託金収入 | 11,522,000 | 11,360,000 | 162,000 | | |
| 生活福祉資金貸付事業受託金収入 | 9,432,000 | 9,442,000 | -10,000 | | |
| 新型コロナ特例貸付事業受託金収入 | 35,189,000 | 35,189,000 | 0 | | |
| その他の収入 | 17,344,000 | 16,284,086 | 1,059,914 | | |
| 雑収入 | 17,144,000 | 16,229,782 | 914,218 | | |
| 雑収入 | 17,144,000 | 16,229,782 | 914,218 | | |
| 機材等貸出利用料収入 | 200,000 | 54,304 | 145,696 | | |
| 事業収入 | 65,585,000 | 60,382,849 | 5,202,151 | | |
| 利用料収入 | 15,194,000 | 14,546,975 | 647,025 | | |
| 在宅福祉サービス利用料収入 | 11,225,000 | 10,865,875 | 359,125 | | |
| 食事サービス利用料収入 | 2,421,000 | 2,068,550 | 352,450 | | |
| その他の利用料収入 | 236,000 | 148,250 | 87,750 | | |
| 地域福祉権利擁護事業利用料収入 | 941,000 | 1,086,300 | -145,300 | | |
| 法人後見報酬 | 371,000 | 378,000 | -7,000 | | |
| その他の収入 | 1,224,000 | 756,320 | 467,680 | | |
| リサイクル自転車事業収入 | 1,104,000 | 736,000 | 368,000 | | |
| ハンディキャブ利用料収入 | 100,000 | 15,000 | 85,000 | | |
| ハート号利用料収入 | 20,000 | 5,320 | 14,680 | | |
| 支援費事業収入 | 49,167,000 | 45,079,554 | 4,087,446 | 移動支援利用増 | |
| 受取利息配当金収入 | 545,000 | 439,341 | 105,659 | | |
| 受取利息配当金収入 | 545,000 | 439,341 | 105,659 | | |
| 事業活動収入計(1) | 493,558,000 | 473,242,012 | 20,315,988 | | |
| 人件費支出 | 360,891,123 | 348,438,034 | 12,453,089 | | |
| 職員給料支出 | 122,836,000 | 121,062,114 | 1,773,886 | | |
| 職員賞与支出 | 41,844,000 | 41,242,270 | 601,730 | | |
| 非常勤職員給与支出 | 125,747,214 | 118,790,794 | 6,956,420 | 欠員等 | |
| 派遣職員費支出 | 19,062,000 | 19,061,265 | 735 | | |
| 法定福利費支出 | 45,694,909 | 42,583,520 | 3,111,389 | 欠員等 | |
| 退職給付支出 | 5,707,000 | 5,698,071 | 8,929 | | |
| 退職一時金支出 | 1,605,000 | 1,604,260 | 740 | | |
| 退職給付引当金(法人独自)取得支出 | 970,000 | 969,831 | 169 | | |
| 退職共済金支出 | 3,132,000 | 3,123,980 | 8,020 | | |
| 事業費支出 | 72,556,570 | 64,747,433 | 7,809,137 | | |
| 諸謝金支出 | 20,083,000 | 18,023,100 | 2,059,900 | | |
| 旅費交通費支出 | 3,027,160 | 1,796,932 | 1,230,228 | | |
| 消耗器具備品費支出 | 4,465,462 | 4,038,676 | 426,786 | | |
| その他の消耗品支出 | 4,465,462 | 4,038,676 | 426,786 | | |
| 印刷製本費支出 | 1,661,000 | 1,114,289 | 546,711 | | |
| 車輛費支出 | 314,000 | 293,657 | 20,343 | | |

地域福祉活動推進事業拠点区分資金収支計算書

(自) 令和 3年 4月 1日 (至) 令和 4年 3月31日

(単位: 円)

| 勘定科目 | | 予算(A) | 決算(B) | 差異(A)-(B) | 備考 |
|--------------------------------|-------------------|-------------|-------------|------------|----|
| よ る 収 支 | 修繕費支出 | 60,000 | 40,116 | 19,884 | |
| | 通信運搬費支出 | 4,125,121 | 3,776,952 | 348,169 | |
| | 会議費支出 | 647,857 | 165,850 | 482,007 | |
| | 広報費支出 | 2,294,700 | 2,239,832 | 54,868 | |
| | 業務委託費支出 | 32,174,000 | 30,657,600 | 1,516,400 | |
| | 手数料支出 | 678,270 | 671,420 | 6,850 | |
| | 損害保険料支出 | 666,000 | 593,344 | 72,656 | |
| | 賃借料支出 | 1,045,000 | 526,465 | 518,535 | |
| | 租税公課支出 | 688,000 | 594,556 | 93,444 | |
| | 保健衛生費支出 | 100,000 | 3,361 | 96,639 | |
| | 医薬品費支出 | 170,000 | 11,283 | 158,717 | |
| | 本人支給金支出 | 207,000 | 200,000 | 7,000 | |
| | 雑支出 | 150,000 | 0 | 150,000 | |
| | 事務費支出 | 67,156,307 | 56,803,455 | 10,352,852 | |
| | 福利厚生費支出 | 862,490 | 740,209 | 122,281 | |
| | 旅費交通費支出 | 992,317 | 285,733 | 706,584 | |
| | 研修研究費支出 | 1,772,100 | 1,437,859 | 334,241 | |
| | 事務消耗品費支出 | 3,747,144 | 3,648,365 | 98,779 | |
| | 消耗品費支出 | 3,617,144 | 3,518,565 | 98,579 | |
| | 器具什器費支出 | 130,000 | 129,800 | 200 | |
| | 印刷製本費支出 | 1,011,066 | 600,134 | 410,932 | |
| | 水道光熱費支出 | 2,765,000 | 2,310,466 | 454,534 | |
| | 修繕費支出 | 774,000 | 206,910 | 567,090 | |
| | 通信運搬費支出 | 3,687,290 | 3,088,769 | 598,521 | |
| | 会議費支出 | 445,000 | 60,371 | 384,629 | |
| | 広報費支出 | 2,448,000 | 1,793,750 | 654,250 | |
| | 業務委託費支出 | 25,159,000 | 23,076,106 | 2,082,894 | |
| | 委託費支出 | 25,159,000 | 23,076,106 | 2,082,894 | |
| | 保守料支出 | 4,844,500 | 3,783,380 | 1,061,120 | |
| | 手数料支出 | 1,012,000 | 1,010,395 | 1,605 | |
| | 保険料支出 | 1,374,000 | 1,352,690 | 21,310 | |
| | 賃借料支出 | 4,221,000 | 3,544,897 | 676,103 | |
| 土地・建物賃借料支出 | 4,179,000 | 4,175,052 | 3,948 | | |
| 租税公課支出 | 4,794,400 | 3,885,560 | 908,840 | | |
| 渉外費支出 | 551,000 | 107,630 | 443,370 | | |
| 諸会費支出 | 20,000 | 15,000 | 5,000 | | |
| 雑支出 | 2,497,000 | 1,680,179 | 816,821 | | |
| 分担金支出 | 394,000 | 359,560 | 34,440 | | |
| 分担金支出 | 394,000 | 359,560 | 34,440 | | |
| 助成金支出 | 3,694,000 | 3,418,950 | 275,050 | | |
| 助成金支出 | 3,694,000 | 3,418,950 | 275,050 | | |
| 福祉団体・福祉施設等助成金支出 | 925,000 | 898,000 | 27,000 | | |
| その他の助成金支出 | 2,769,000 | 2,520,950 | 248,050 | | |
| 支払利息支出 | 210,000 | 202,099 | 7,901 | | |
| 支払利息支出 | 210,000 | 202,099 | 7,901 | | |
| 事業活動支出計(2) | 504,902,000 | 473,969,531 | 30,932,469 | | |
| 事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2) | -11,344,000 | -727,519 | -10,616,481 | | |
| 施設 整備 等 による 収 支 | 収入 | | | | |
| | 施設整備等収入計(4) | 0 | 0 | 0 | |
| | 支出 | | | | |
| | 固定資産取得支出 | 551,000 | 549,836 | 1,164 | |
| | その他の固定資産取得支出 | 551,000 | 549,836 | 1,164 | |
| | 器具及び備品取得支出 | 551,000 | 549,836 | 1,164 | |
| | ファイナンス・リース債務の返済支出 | 2,764,000 | 2,750,189 | 13,811 | |
| ファイナンス・リース債務の返済支出 | 2,764,000 | 2,750,189 | 13,811 | | |
| 施設整備等支出計(5) | 3,315,000 | 3,300,025 | 14,975 | | |
| 施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5) | -3,315,000 | -3,300,025 | -14,975 | | |
| 収 | 積立資産取崩収入 | 41,084,000 | 40,214,195 | 869,805 | |
| | 福祉事業積立資産取崩収入 | 37,640,000 | 37,640,000 | 0 | |
| | 退職給与引当金積立資産取崩収入 | 970,000 | 969,935 | 65 | |

地域福祉活動推進事業拠点区分資金収支計算書

(自) 令和 3年 4月 1日 (至) 令和 4年 3月31日

(単位:円)

| 勘定科目 | | 予算(A) | 決算(B) | 差異(A)-(B) | 備考 | |
|-------------|---------------------------------|---------------|-------------|-------------|---------|--|
| その他の活動による収支 | 入 | | | | | |
| | | 退職給付引当資産取崩収入 | 1,605,000 | 1,604,260 | 740 | |
| | | 大橋地域福祉基金取崩収入 | 869,000 | 0 | 869,000 | |
| | | 事業区分間繰入金収入 | 2,465,000 | 2,465,121 | -121 | |
| | | 事業区分間繰入金収入 | 2,465,000 | 2,465,121 | -121 | |
| | | 拠点区分間繰入金収入 | 9,801,000 | 9,800,804 | 196 | |
| | | 拠点区分間繰入金収入 | 9,801,000 | 9,800,804 | 196 | |
| | | その他の活動収入計(7) | 53,350,000 | 52,480,120 | 869,880 | |
| | | 支 | | | | |
| | | 積立資産支出 | 29,914,000 | 29,878,064 | 35,936 | |
| | | 福祉事業積立資産支出 | 27,500,000 | 27,500,000 | 0 | |
| | | 退職給与引当金積立資産支出 | 527,000 | 526,104 | 896 | |
| | | 退職給付引当資産支出 | 1,887,000 | 1,851,960 | 35,040 | |
| | | 出 | | | | |
| | 事業区分間繰入金支出 | 323,000 | 322,270 | 730 | | |
| | 事業区分間繰入金支出 | 323,000 | 322,270 | 730 | | |
| | 拠点区分間繰入金支出 | 1,975,000 | 1,974,803 | 197 | | |
| | 拠点区分間繰入金支出 | 1,975,000 | 1,974,803 | 197 | | |
| | その他の活動支出計(8) | 32,212,000 | 32,175,137 | 36,863 | | |
| | その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8) | 21,138,000 | 20,304,983 | 833,017 | | |
| | 予備費支出(10) | 5,000,000 | — | 5,000,000 | | |
| | | 0 | | | | |
| | 当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10) | 1,479,000 | 16,277,439 | -14,798,439 | | |
| | 前期末支払資金残高(12) | 301,990,899 | 301,990,899 | 0 | | |
| | 当期末支払資金残高(11)+(12) | 303,469,899 | 318,268,338 | -14,798,439 | | |

地域福祉活動推進事業拠点区分事業活動計算書

(自) 令和 3年 4月 1日 (至) 令和 4年 3月31日

(単位:円)

| 勘定科目 | | 当年度決算(A) | 前年度決算(B) | 増減(A)-(B) | |
|-----------------|--------------------|---------------|-------------|------------|-----------|
| 収 | 会費収益 | 5,155,500 | 4,856,797 | 298,703 | |
| | 個人会費収益 | 2,881,500 | 2,614,797 | 266,703 | |
| | 団体会費収益 | 1,348,000 | 1,307,000 | 41,000 | |
| | にこにこサポート(家事)事業会費収益 | 926,000 | 935,000 | -9,000 | |
| | 寄付金収益 | 8,101,692 | 5,827,207 | 2,274,485 | |
| | 寄付金収益 | 8,101,692 | 5,827,207 | 2,274,485 | |
| | 経常経費補助金収益 | 245,997,650 | 241,725,063 | 4,272,587 | |
| | 市区町村補助金収益 | 239,440,374 | 232,711,717 | 6,728,657 | |
| | 人件費補助金収益 | 188,929,063 | 186,695,806 | 2,233,257 | |
| | 地域福祉事業補助金収益 | 50,511,311 | 46,015,911 | 4,495,400 | |
| | 東京都社会福祉協議会補助金収益 | 533,000 | 1,815,000 | -1,282,000 | |
| | その他の補助金収益 | 100,000 | 0 | 100,000 | |
| | 共同募金配分金収益 | 5,924,276 | 7,198,346 | -1,274,070 | |
| | 一般募金配分金収益 | 310,000 | 350,000 | -40,000 | |
| 歳末たすけあい配分金収益 | 5,614,276 | 6,848,346 | -1,234,070 | | |
| サ | 受託金収益 | 136,880,894 | 128,336,847 | 8,544,047 | |
| | 市区町村受託金収益 | 80,889,894 | 70,590,847 | 10,299,047 | |
| | 市区町村受託金事務費収益 | 4,923,019 | 4,872,448 | 50,571 | |
| | 市区町村受託金事業費収益 | 59,174,087 | 51,649,310 | 7,524,777 | |
| | 市区町村受託金管理費収益 | 16,792,788 | 14,069,089 | 2,723,699 | |
| | 東京都社会福祉協議会受託金収益 | 55,991,000 | 57,746,000 | -1,755,000 | |
| | 地域福祉権利擁護事業受託金収益 | 11,360,000 | 11,719,000 | -359,000 | |
| | 生活福祉資金貸付事業受託金収益 | 9,442,000 | 9,432,000 | 10,000 | |
| | 新型コロナ特例貸付事業受託金収益 | 35,189,000 | 36,595,000 | -1,406,000 | |
| | 益 | 事業収益 | 60,382,849 | 53,504,940 | 6,877,909 |
| | | 広告料収益 | 0 | 20,000 | -20,000 |
| | | 利用料収益 | 14,546,975 | 14,882,300 | -335,325 |
| | | 在宅福祉サービス利用料収益 | 10,865,875 | 11,182,650 | -316,775 |
| | | 食事サービス利用料収益 | 2,068,550 | 2,304,900 | -236,350 |
| その他の利用料収益 | | 148,250 | 100,250 | 48,000 | |
| 地域福祉権利擁護事業利用料収益 | | 1,086,300 | 739,500 | 346,800 | |
| 法人後見報酬 | | 378,000 | 555,000 | -177,000 | |
| その他の収益 | | 756,320 | 1,119,195 | -362,875 | |
| リサイクル自転車事業収益 | | 736,000 | 1,060,000 | -324,000 | |
| ビ | ハンディキャブ利用料収益 | 15,000 | 53,000 | -38,000 | |
| | ハート号利用料収益 | 5,320 | 6,195 | -875 | |
| | 支援費事業収益 | 45,079,554 | 37,483,445 | 7,596,109 | |
| | サービス活動収益計(1) | 456,518,585 | 434,250,854 | 22,267,731 | |
| ス | 人件費 | 348,373,903 | 349,714,478 | -1,340,575 | |
| | 職員給料 | 121,062,114 | 123,154,006 | -2,091,892 | |
| | 職員賞与 | 32,818,270 | 36,002,030 | -3,183,760 | |
| | 賞与引当金繰入 | 8,556,000 | 8,424,000 | 132,000 | |
| | 非常勤職員給与 | 118,790,794 | 116,599,129 | 2,191,665 | |
| | 派遣職員費 | 19,061,265 | 9,038,957 | 10,022,308 | |
| | 法定福利費 | 42,583,520 | 43,689,376 | -1,105,856 | |
| | 退職給付費用 | 5,501,940 | 12,806,980 | -7,305,040 | |
| | 退職一時金 | 526,000 | 8,026,000 | -7,500,000 | |
| | 退職共済掛金 | 4,975,940 | 4,780,980 | 194,960 | |
| | 活 | 事業費 | 64,747,433 | 61,653,905 | 3,093,528 |
| | | 諸謝金 | 18,023,100 | 12,645,494 | 5,377,606 |
| | | 旅費交通費 | 1,796,932 | 1,813,658 | -16,726 |
| | | 消耗器具備品費 | 4,038,676 | 3,934,003 | 104,673 |
| 器具什器費 | | 0 | 240,550 | -240,550 | |
| その他の消耗品費 | 4,038,676 | 3,693,453 | 345,223 | | |

地域福祉活動推進事業拠点区分事業活動計算書

(自) 令和 3年 4月 1日 (至) 令和 4年 3月31日

(単位:円)

| | | 勘定科目 | 当年度決算(A) | 前年度決算(B) | 増減(A)-(B) |
|-----------------------|-------------|---------------|-------------|------------|------------|
| 動 費 | 増 | 印刷製本費 | 1,114,289 | 1,087,616 | 26,673 |
| | | 車輛費 | 293,657 | 468,684 | -175,027 |
| | | 修繕費 | 40,116 | 0 | 40,116 |
| | | 通信運搬費 | 3,776,952 | 4,757,259 | -980,307 |
| | | 会議費 | 165,850 | 190,542 | -24,692 |
| | | 広報費 | 2,239,832 | 1,511,671 | 728,161 |
| | | 業務委託費 | 30,657,600 | 28,603,719 | 2,053,881 |
| | | 手数料 | 671,420 | 639,420 | 32,000 |
| | | 損害保険料 | 593,344 | 1,452,027 | -858,683 |
| | | 賃借料 | 526,465 | 1,071,185 | -544,720 |
| | | 租税公課 | 594,556 | 3,032,881 | -2,438,325 |
| | | 保健衛生費 | 3,361 | 128,454 | -125,093 |
| | | 医薬品費 | 11,283 | 17,292 | -6,009 |
| | | 本人支給金 | 200,000 | 300,000 | -100,000 |
| | | 事務費 | 56,803,455 | 40,691,271 | 16,112,184 |
| | | 福利厚生費 | 740,209 | 740,330 | -121 |
| | | 旅費交通費 | 285,733 | 313,695 | -27,962 |
| | | 研修研究費 | 1,437,859 | 293,170 | 1,144,689 |
| | | 事務消耗品費 | 3,648,365 | 5,393,783 | -1,745,418 |
| | | 消耗品費 | 3,518,565 | 1,981,635 | 1,536,930 |
| 器具什器費 | 129,800 | 3,412,148 | -3,282,348 | | |
| の 用 | 減 | 印刷製本費 | 600,134 | 1,032,834 | -432,700 |
| | | 水道光熱費 | 2,310,466 | 2,116,414 | 194,052 |
| | | 修繕費 | 206,910 | 481,693 | -274,783 |
| | | 通信運搬費 | 3,088,769 | 2,644,807 | 443,962 |
| | | 会議費 | 60,371 | 13,244 | 47,127 |
| | | 広報費 | 1,793,750 | 1,340,902 | 452,848 |
| | | 業務委託費 | 23,076,106 | 11,512,839 | 11,563,267 |
| | | 委託費 | 23,076,106 | 11,512,839 | 11,563,267 |
| | | 保守料 | 3,783,380 | 4,004,254 | -220,874 |
| | | 手数料 | 1,010,395 | 285,192 | 725,203 |
| | | 保険料 | 1,352,690 | 1,366,460 | -13,770 |
| | | 賃借料 | 3,544,897 | 3,092,414 | 452,483 |
| | | 土地・建物賃借料 | 4,175,052 | 4,175,052 | 0 |
| | | 租税公課 | 3,885,560 | 1,832,288 | 2,053,272 |
| | | 渉外費 | 107,630 | 36,000 | 71,630 |
| | | 諸会費 | 15,000 | 15,000 | 0 |
| | | 雑費 | 1,680,179 | 900 | 1,679,279 |
| | | 分担金費用 | 359,560 | 338,060 | 21,500 |
| | | 分担金費用 | 359,560 | 338,060 | 21,500 |
| | | 助成金費用 | 3,418,950 | 5,490,650 | -2,071,700 |
| 助成金費用 | 3,418,950 | 5,490,650 | -2,071,700 | | |
| 福祉団体・福祉施設等助成金 | 898,000 | 848,000 | 50,000 | | |
| その他の助成金 | 2,520,950 | 4,642,650 | -2,121,700 | | |
| 減価償却費 | 6,990,550 | 6,185,759 | 804,791 | | |
| 減価償却費 | 6,990,550 | 6,185,759 | 804,791 | | |
| 国庫補助金等特別積立金取崩額 | 0 | -63,846 | 63,846 | | |
| 国庫補助金等特別積立金取崩額 | 0 | -63,846 | 63,846 | | |
| サービス活動費用計(2) | 480,693,851 | 464,010,277 | 16,683,574 | | |
| サービス活動増減差額(3)=(1)-(2) | | -24,175,266 | -29,759,423 | 5,584,157 | |
| サ ー ビ ス | 収 | 受取利息配当金収益 | 439,341 | 471,473 | -32,132 |
| | | 受取利息配当金収益 | 439,341 | 471,473 | -32,132 |
| | | その他のサービス活動外収益 | 16,284,086 | 3,300,033 | 12,984,053 |
| | | 雑収益 | 16,229,782 | 3,231,490 | 12,998,292 |

地域福祉活動推進事業拠点区分事業活動計算書

(自) 令和 3年 4月 1日 (至) 令和 4年 3月31日

(単位:円)

| | | 勘定科目 | 当年度決算(A) | 前年度決算(B) | 増減(A)-(B) |
|------------|----|---|-------------|-------------|------------|
| 活動外増減の部 | 益 | 雑収益 | 16,229,782 | 3,231,490 | 12,998,292 |
| | | 機材等貸出利用料 | 54,304 | 68,543 | -14,239 |
| | | サービス活動外収益計(4) | 16,723,427 | 3,771,506 | 12,951,921 |
| | 費用 | 支払利息 | 202,099 | 250,203 | -48,104 |
| | | 支払利息 | 202,099 | 250,203 | -48,104 |
| | | サービス活動外費用計(5) | 202,099 | 250,203 | -48,104 |
| | | サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5) | 16,521,328 | 3,521,303 | 13,000,025 |
| | | 経常増減差額(7)=(3)+(6) | -7,653,938 | -26,238,120 | 18,584,182 |
| 特別増減の部 | 収益 | 施設整備等補助金収益 | 0 | 1,280,000 | -1,280,000 |
| | | 施設整備等補助金収益 | 0 | 1,280,000 | -1,280,000 |
| | | 共同募金特別配分金収益 | 0 | 1,280,000 | -1,280,000 |
| | | 事業区分間繰入金収益 | 2,465,121 | 2,467,499 | -2,378 |
| | | 事業区分間繰入金収益 | 2,465,121 | 2,467,499 | -2,378 |
| | | 拠点区分間繰入金収益 | 9,800,804 | 13,340,136 | -3,539,332 |
| | | 拠点区分間繰入金収益 | 9,800,804 | 13,340,136 | -3,539,332 |
| | | 特別収益計(8) | 12,265,925 | 17,087,635 | -4,821,710 |
| | 費用 | 固定資産売却損・処分損 | 0 | 13 | -13 |
| | | その他の固定資産売却損・処分損 | 0 | 13 | -13 |
| | | 器具及び備品売却損・処分損 | 0 | 13 | -13 |
| | | 事業区分間繰入金費用 | 322,270 | 349,961 | -27,691 |
| | | 事業区分間繰入金費用 | 322,270 | 349,961 | -27,691 |
| | | 拠点区分間繰入金費用 | 1,974,803 | 2,228,327 | -253,524 |
| | | 拠点区分間繰入金費用 | 1,974,803 | 2,228,327 | -253,524 |
| | | 特別費用計(9) | 2,297,073 | 2,578,301 | -281,228 |
| | | 特別増減差額(10)=(8)-(9) | 9,968,852 | 14,509,334 | -4,540,482 |
| | | 当期活動増減差額(11)=(7)+(10) | 2,314,914 | -11,728,786 | 14,043,700 |
| 繰越活動増減差額の部 | | 前期繰越活動増減差額(12) | 309,707,102 | 301,856,888 | 7,850,214 |
| | | 当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12) | 312,022,016 | 290,128,102 | 21,893,914 |
| | | 基本金取崩額(14) | 0 | 0 | 0 |
| | | 基金取崩額(15) | 0 | 0 | 0 |
| | | その他の積立金取崩額(16) | 37,640,000 | 39,579,000 | -1,939,000 |
| | | その他積立金取崩額 | 37,640,000 | 39,579,000 | -1,939,000 |
| | | その他の積立金積立額(17) | 27,500,000 | 20,000,000 | 7,500,000 |
| | | その他積立金積立額 | 27,500,000 | 20,000,000 | 7,500,000 |
| | | 次期繰越活動増減差額(18)=(13)+(14)+(15)+(16)-(17) | 322,162,016 | 309,707,102 | 12,454,914 |

地域福祉活動推進事業拠点区分貸借対照表

令和 4年 3月31日現在

(単位：円)

| 資 産 の 部 | | | | 負 債 の 部 | | | |
|----------|-------------|-------------|-------------|---------------|-------------|-------------|-------------|
| | 当年度末 | 前年度末 | 増 減 | | 当年度末 | 前年度末 | 増 減 |
| 流動資産 | 367,204,302 | 361,973,271 | 5,231,031 | 流動負債 | 60,291,111 | 71,156,561 | -10,865,450 |
| 現金預金 | 270,337,419 | 262,594,944 | 7,742,475 | 事業未払金 | 28,919,336 | 36,776,807 | -7,857,471 |
| 有価証券 | 71,070,000 | 76,330,000 | -5,260,000 | 1年以内返済予定リース債務 | 2,799,147 | 2,750,189 | 48,958 |
| 事業未収金 | 23,202,277 | 21,697,331 | 1,504,946 | 未払費用 | 9,902,712 | 10,579,261 | -676,549 |
| 未収収益 | 1,988,600 | 1,011,430 | 977,170 | 職員預り金 | 8,676,387 | 10,109,304 | -1,432,917 |
| 前払金 | 606,006 | 339,566 | 266,440 | 生活福祉資金預り金 | 1,370,000 | 2,517,000 | -1,147,000 |
| 固定資産 | 195,031,009 | 206,897,134 | -11,866,125 | 預り金 | 57,529 | 0 | 57,529 |
| 基本財産 | 3,000,000 | 3,000,000 | 0 | 前受金 | 10,000 | 0 | 10,000 |
| 普通預金 | 3,000,000 | 3,000,000 | 0 | 賞与引当金 | 8,556,000 | 8,424,000 | 132,000 |
| その他の固定資産 | 192,031,009 | 203,897,134 | -11,866,125 | 固定負債 | 135,178,421 | 133,262,979 | 1,915,442 |
| 建物 | 1,791,804 | 2,024,683 | -232,879 | 退職給付引当金 | 130,644,157 | 125,929,568 | 4,714,589 |
| 車輜運搬具 | 5 | 169,726 | -169,721 | リース債務 | 4,534,264 | 7,333,411 | -2,799,147 |
| 器具及び備品 | 10,551,214 | 13,152,098 | -2,600,884 | 負債の部合計 | 195,469,532 | 204,419,540 | -8,950,008 |
| 有形リース資産 | 6,717,156 | 9,496,666 | -2,779,510 | | | | |
| ソフトウェア | 602,910 | 1,260,630 | -657,720 | 純 資 産 の 部 | | | |
| 長期預け金 | 120,000 | 120,000 | 0 | 基本金 | 3,000,000 | 3,000,000 | 0 |
| 退職給付引当資産 | 130,644,157 | 125,929,568 | 4,714,589 | 基本金 | 3,000,000 | 3,000,000 | 0 |
| 福祉事業積立資産 | 35,603,763 | 45,743,763 | -10,140,000 | 基金 | 6,000,000 | 6,000,000 | 0 |
| ボランティア基金 | 6,000,000 | 6,000,000 | 0 | ボランティア基金 | 6,000,000 | 6,000,000 | 0 |
| | | | | その他の積立金 | 35,603,763 | 45,743,763 | -10,140,000 |
| | | | | 福祉事業積立金 | 35,603,763 | 45,743,763 | -10,140,000 |
| | | | | 次期繰越活動増減差額 | 322,162,016 | 309,707,102 | 12,454,914 |
| | | | | 次期繰越活動増減差額 | 322,162,016 | 309,707,102 | 12,454,914 |
| | | | | (うち当期活動増減差額) | 2,314,914 | -11,728,786 | 14,043,700 |
| | | | | 純資産の部合計 | 366,765,779 | 364,450,865 | 2,314,914 |
| 資産の部合計 | 562,235,311 | 568,870,405 | -6,635,094 | 負債及び純資産の部合計 | 562,235,311 | 568,870,405 | -6,635,094 |

計算書類に対する注記

地域福祉活動推進事業拠点区分

1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
 - ・満期保有目的の債券 …償却原価法（定額法）
- (2) 固定資産の減価償却の方法
 - ・有形固定資産（リース資産を除く）…定額法
 - ・無形固定資産（リース資産を除く）…定額法
 - ・リース資産
 - 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産
 - リース期間を耐用年数とし、残存価格を零とする定額法によっている。
- (3) 引当金の計上基準
 - ①賞与引当金の計算基準
 - 職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当年度に帰属する額を計上している。
 - ②退職給付引当金の計上基準
 - ・（福）東京都社会福祉協議会の退職共済制度加入者に対する退職給付引当金
 - 期末在籍者に係る掛金累計額を退職給付引当資産に計上すると共に、同額を退職給付引当金に計上している。
 - ・法人独自の退職給付制度に係る退職給付引当金
 - 退職一時金の支払いに備えるために、期末在籍者に係る自己都合退職による要支給額を退職給付引当金として負債に計上しつつ、前期末残高からの増加額を退職給付費用として計上している。
- (4) 消費税の取扱い
 - 消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 重要な会計方針の変更

該当なし

3. 採用する退職給付制度

当法人は、職員の退職金の支給に備えるため、（福）東京都社会福祉協議会が定款第2条第14号に基づき運営する「東京都社会福祉協議会従事者共済会」に加入している。

加えて、（独）福祉医療機構が社会福祉施設職員等退職手当共済法の規定に基づき運営する「社会福祉施設職員等退職手当共済制度」に加入している。

また、職員退職手当支給規定に基づき退職一時金を支払うこととしている。

4. 拠点が作成する計算書類とサービス区分

当拠点区分において作成する計算書類は以下のとおりになっている。

- (1) 地域福祉活動推進事業拠点計算書類(会計基準省令第1号第4様式、第2号第4様式、第3号第4様式)
- (2) 拠点区分事業活動明細書(別紙3(㊸))

- ア 法人運営事業
- イ 地域福祉事業
- ウ ボランティア活動推進事業
- エ 区受託事業（本部受託地域福祉関係事業）
- オ 在宅福祉事業
- カ 福祉サービス総合支援事業
- キ 移動支援事業
- ク 生活福祉資金貸付事業
- ケ 受験生チャレンジ支援貸付事業
- コ ひとり親貸付事業
- サ 助成事業
- シ 特定相談支援事業
- ス ファミリーサポートセンター事業

(3) 拠点区分資金収支明細書(別紙3(⑩))は省略している。

5. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

(単位：円)

| 基本財産の種類 | 前期末残高 | 当期増加額 | 当期減少額 | 当期末残高 |
|---------|-----------|-------|-------|-----------|
| 普通預金 | 3,000,000 | 0 | 0 | 3,000,000 |
| 合 計 | 3,000,000 | 0 | 0 | 3,000,000 |

6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し
該当なし

7. 担保に供している資産
該当なし

8. 有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位：円)

| | 取得価額 | 減価償却 累計額 | 当期末残高 |
|---------|------------|-------------|------------|
| 建物 | 2,582,170 | 790,366 | 1,791,804 |
| 車両運搬具 | 8,846,614 | 8,846,609 | 5 |
| 器具及び備品 | 22,830,887 | 12,279,673 | 10,551,214 |
| 有形リース資産 | 13,897,556 | 7,180,400 | 6,717,156 |
| 合 計 | 48,157,227 | 29,097,048 | 19,060,179 |

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

(単位：円)

| | 債権額 | 徴収不能引当金の当期末残高 | 債権の当期末残高 |
|-------|------------|---------------|------------|
| 事業未収金 | 23,202,277 | 0 | 23,202,277 |
| 未収収益 | 1,988,600 | 0 | 1,988,600 |
| 合 計 | 25,190,877 | 0 | 25,190,877 |

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、以下のとおりである。

(単位：円)

| 種類及び銘柄 | 帳簿価額 | 時 価 | 評価損益 |
|------------|------------|------------|-----------|
| 静岡県第4回公募公債 | 63,963,000 | 64,941,634 | 978,634 |
| 静岡県第4回公募公債 | 7,107,000 | 7,215,738 | 108,738 |
| 合 計 | 71,070,000 | 72,157,372 | 1,087,372 |

11. 重要な後発事象

該当なし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

(1) リース取引に関する注記

所有権移転外ファイナンス・リース取引

①リース資産の内容

主として、法人運営事業における事務用機器（器具及び備品）である。

②リース資産の減価償却の方法

1. 重要な会計方針の「(2) 固定資産の減価償却の方法」に記載の通りである。

地域福祉活動推進事業拠点区分事業活動明細書

(自) 令和 3年 4月 1日 (至) 令和 4年 3月31日

(単位：円)

Table with columns for account types (e.g., 会費収益, 個人会費収益) and financial items (e.g., 収入, 支出, 繰越金). It includes a summary row at the bottom with a total of 56,803,455.

基本財産及びその他の固定資産(有形・無形固定資産)の明細書

自 令和3年4月1日 至 令和4年3月31日

(単位:円)

| 資産の種類及び名称 | 期首帳簿価額(A) | | 当期増加額(B) | | 当減価額(C) | | 当期減少額(D) | | 期末帳簿価額(E=A+B-C-D) | | 期末取得価額(G=H+F) | | 摘要 |
|--------------------|------------|---|------------|---|------------|---|------------|---|-------------------|---|---------------|-----------|------------|
| | うち国庫補助金等の額 | | うち国庫補助金等の額 | | うち国庫補助金等の額 | | うち国庫補助金等の額 | | うち国庫補助金等の額 | | うち国庫補助金等の額 | | |
| 【基本財産(有形固定資産)】 | | | | | | | | | | | | | |
| 普通預金 | 3,000,000 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3,000,000 | 0 | 3,000,000 | 0 | |
| 基本財産合計 | 3,000,000 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3,000,000 | 0 | 3,000,000 | 0 | |
| 【その他の固定資産(有形固定資産)】 | | | | | | | | | | | | | |
| 建物(国) | 2,024,683 | 0 | 0 | 0 | 232,879 | 0 | 0 | 0 | 1,791,804 | 0 | 2,582,170 | 0 | |
| 車輛運搬具 | 169,726 | 0 | 0 | 0 | 169,721 | 0 | 0 | 0 | 5 | 0 | 8,846,609 | 1,730,000 | 1,730,000 |
| 器具備品 | 13,152,098 | 0 | 549,836 | 0 | 3,150,720 | 0 | 0 | 0 | 10,551,214 | 0 | 12,279,673 | 530,000 | 530,000 |
| 有形リース資産 | 9,496,666 | 0 | 0 | 0 | 2,779,510 | 0 | 0 | 0 | 6,717,156 | 0 | 7,180,400 | 0 | 13,897,556 |
| その他の固定資産(有形固定資産)計 | 24,843,173 | 0 | 549,836 | 0 | 6,332,830 | 0 | 0 | 0 | 19,060,179 | 0 | 29,097,048 | 2,260,000 | 2,260,000 |
| 【その他の固定資産(無形固定資産)】 | | | | | | | | | | | | | |
| ソフトウェア | 1,260,630 | 0 | 0 | 0 | 657,720 | 0 | 0 | 0 | 602,910 | 0 | 2,685,690 | 0 | 3,288,600 |
| その他の固定資産(無形固定資産)計 | 1,260,630 | 0 | 0 | 0 | 657,720 | 0 | 0 | 0 | 602,910 | 0 | 2,685,690 | 0 | 3,288,600 |
| その他の固定資産計 | 26,103,803 | 0 | 549,836 | 0 | 6,990,550 | 0 | 0 | 0 | 19,663,089 | 0 | 31,782,738 | 2,260,000 | 2,260,000 |
| 基本財産及びその他の固定資産計 | 29,103,803 | 0 | 549,836 | 0 | 6,990,550 | 0 | 0 | 0 | 22,663,089 | 0 | 31,782,738 | 2,260,000 | 2,260,000 |
| 将来入金予定の償還補助金の額 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 差引 | 29,103,803 | 0 | 549,836 | 0 | 6,990,550 | 0 | 0 | 0 | 22,663,089 | 0 | 31,782,738 | 2,260,000 | 2,260,000 |

引当金明細書

自 令和 3年 4月 1日
至 令和 4年 3月31日

社会福祉法人名 社会福祉法人荒川区社会福祉協議会
拠点区分 地域福祉活動推進事業

別紙 3 (㊟)
(単位：円)

| 科目 | 期首残高 | 当期増加額 | 当期減少額 | | 期末残高 | 摘要 |
|-------------|-------------|----------------|------------|-------------|-------------|-----------|
| | | | 目的使用 | その他 | | |
| 貸与引当金 | 8,424,000 | (8,556,000) | 8,424,000 | () | 8,556,000 | |
| 退職給付引当金 | 46,716,656 | (5,870,300) | 859,520 | (744,740) | 50,982,696 | 東社協退職共済掛金 |
| 退職給付引当金 () | 79,212,912 | (1,418,380) | 969,831 | () | 79,661,461 | 法人独自 |
| 計 | 134,353,568 | (15,844,680) | 10,253,351 | (744,740) | 139,200,157 | |

積立金・積立資産明細書

自 令和 3年 4月 1日
至 令和 4年 3月31日

社会福祉法人名 社会福祉法人芦川区社会福祉協議会
拠点区分 地域福祉活動推進事業

別紙 3 (12)
(単位：円)

| 区 分 | 前期末残高 | 当期増加額 | 当期減少額 | 期末残高 | 摘 要 |
|---------|------------|------------|------------|------------|-----|
| 福祉事業積立金 | 45,743,763 | 27,500,000 | 37,640,000 | 35,603,763 | |
| 計 | 45,743,763 | 27,500,000 | 37,640,000 | 35,603,763 | |

(単位：円)

| 区 分 | 前期末残高 | 当期増加額 | 当期減少額 | 期末残高 | 摘 要 |
|-----------------|-------------|------------|------------|-------------|----------------|
| 退職共済預け金資産 (東社協) | 46,716,656 | 5,870,300 | 1,604,260 | 50,982,696 | 退職給付引当金に対する積立て |
| 退職給与引当資産 (法人独自) | 79,212,912 | 1,418,380 | 969,831 | 79,661,461 | 退職給付引当金に対する積立て |
| 福祉事業積立資産 | 45,743,763 | 27,500,000 | 37,640,000 | 35,603,763 | |
| 計 | 171,673,331 | 34,788,680 | 40,214,091 | 166,247,920 | |

サービス区分間繰入金明細書

自 令和 3年 4月 1日
至 令和 4年 3月31日

社会福祉法人名 社会福祉法人荒川区社会福祉協議会

拠点区分 地域福祉活動推進事業

別紙 3 (13)
(単位:円)

| 繰入元 | | サービス区分名 | | 繰入先 | 繰入金の財源 | 金額 | 使用目的等 |
|-------------------|--|---------|--|-------------------|-----------|------------|-------|
| 法人運営事業 | | | | 地域福祉事業 | 前期末支払資金残高 | 10,409,000 | 運営資金 |
| 法人運営事業 | | | | ボランティア活動推進事業 | 前期末支払資金残高 | 2,706,000 | 運営資金 |
| 法人運営事業 | | | | 区受託事業(本部受託地域福祉関係) | 前期末支払資金残高 | 140,000 | 運営資金 |
| 法人運営事業 | | | | 在宅福祉事業 | 前期末支払資金残高 | 999,000 | 運営資金 |
| 法人運営事業 | | | | 福祉サービス総合支援事業 | 前期末支払資金残高 | 109,000 | 運営資金 |
| 法人運営事業 | | | | 移動支援事業 | 前期末支払資金残高 | 343,000 | 運営資金 |
| 法人運営事業 | | | | 助成事業 | 前期末支払資金残高 | 1,555,000 | 運営資金 |
| 法人運営事業 | | | | 生活福祉資金貸付事業 | 前期末支払資金残高 | 1,478,000 | 運営資金 |
| 特定相談支援事業 | | | | 法人運営事業 | 当期末支払資金残高 | 934,500 | 運営資金 |
| 地域福祉事業 | | | | 法人運営事業 | 当期末支払資金残高 | 8,797,617 | 運営資金 |
| ボランティア活動推進事業 | | | | 法人運営事業 | 当期末支払資金残高 | 1,426,840 | 運営資金 |
| 区受託事業(本部受託地域福祉関係) | | | | 法人運営事業 | 当期末支払資金残高 | 200,809 | 運営資金 |
| 法人運営事業 | | | | 在宅福祉事業 | 当期末支払資金残高 | 97,679 | 運営資金 |
| 福祉サービス総合支援事業 | | | | 法人運営事業 | 当期末支払資金残高 | 153,523 | 運営資金 |
| 移動支援事業 | | | | 法人運営事業 | 当期末支払資金残高 | 12,827,720 | 運営資金 |
| 生活福祉資金貸付事業 | | | | 法人運営事業 | 当期末支払資金残高 | 1,478,000 | 運営資金 |

サービス区分間繰入金明細書

自 令和 3年 4月 1日
至 令和 4年 3月 31日

社会福祉法人名 社会福祉法人荒川区社会福祉協議会
拠点区分 地域福祉活動推進事業

別紙 3 (13)
(単位：円)

| 繰入元 | サービス区分名 | | 繰入金の財源 | 金額 | 使用目的等 |
|----------|---------|--|-----------|-----------|-------|
| | 繰入先 | | | | |
| ひとり親貸付事業 | 法人運営事業 | | 当期末支払資金残高 | 25,000 | 運営資金 |
| 助成事業 | 法人運営事業 | | 当期末支払資金残高 | 1,092,900 | 運営資金 |

厚生援護資金貸付事業拠点区分
計 算 書 類
附 属 明 細 書

厚生援護資金貸付事業拠点区分資金収支計算書

(自) 令和 3年 4月 1日 (至) 令和 4年 3月31日

(単位:円)

| 勘定科目 | | 予算(A) | 決算(B) | 差異(A)-(B) | 備考 |
|---------------------------------|--------------|----------|---------|-----------|----|
| 事業活動による収支 | 収入 | | | | |
| | 貸付事業収入 | 150,000 | 124,000 | 26,000 | |
| | 償還金収入 | 150,000 | 124,000 | 26,000 | |
| | 償還金収入 | 130,000 | 124,000 | 6,000 | |
| | 過年度償還金収入 | 20,000 | 0 | 20,000 | |
| | 事業活動収入計(1) | 150,000 | 124,000 | 26,000 | |
| | 支出 | | | | |
| 貸付事業支出 | 250,000 | 242,000 | 8,000 | | |
| 貸付金支出 | 250,000 | 242,000 | 8,000 | | |
| 事業活動支出計(2) | 250,000 | 242,000 | 8,000 | | |
| 事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2) | -100,000 | -118,000 | 18,000 | | |
| 施設整備等による収支 | 収入 | | | | |
| | 施設整備等収入計(4) | 0 | 0 | 0 | |
| | 支出 | | | | |
| 施設整備等支出計(5) | 0 | 0 | 0 | | |
| 施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5) | 0 | 0 | 0 | | |
| その他の活動による収支 | 収入 | | | | |
| | 拠点区分間繰入金収入 | 100,000 | 100,000 | 0 | |
| | 拠点区分間繰入金収入 | 100,000 | 100,000 | 0 | |
| | その他の活動収入計(7) | 100,000 | 100,000 | 0 | |
| 支出 | | | | | |
| その他の活動支出計(8) | 0 | 0 | 0 | | |
| その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8) | 100,000 | 100,000 | 0 | | |
| 予備費支出(10) | 0 | — | 0 | | |
| 当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10) | 0 | -18,000 | 18,000 | | |

| | | | | |
|--------------------|-----------|-----------|--------|--|
| 前期末支払資金残高(12) | 1,230,186 | 1,230,186 | 0 | |
| 当期末支払資金残高(11)+(12) | 1,230,186 | 1,212,186 | 18,000 | |

厚生援護資金貸付事業拠点区分事業活動計算書

(自) 令和 3年 4月 1日 (至) 令和 4年 3月31日

(単位:円)

| 勘定科目 | | 当年度決算(A) | 前年度決算(B) | 増減(A)-(B) | |
|-------------|------------------------|---|-----------|-----------|---------|
| サービス活動増減の部 | 収益 | | | | |
| | | サービス活動収益計(1) | 0 | 0 | |
| | 費用 | 徴収不能額 | 15,000 | 52,000 | -37,000 |
| | | 徴収不能額 | 15,000 | 52,000 | -37,000 |
| | | サービス活動費用計(2) | 15,000 | 52,000 | -37,000 |
| | サービス活動増減差額(3)=(1)-(2) | -15,000 | -52,000 | 37,000 | |
| サービス活動外増減の部 | 収益 | | | | |
| | | サービス活動外収益計(4) | 0 | 0 | |
| | 費用 | | | | |
| | サービス活動外費用計(5) | 0 | 0 | 0 | |
| | サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5) | 0 | 0 | 0 | |
| | 経常増減差額(7)=(3)+(6) | -15,000 | -52,000 | 37,000 | |
| 特別増減の部 | 収益 | | | | |
| | | 拠点区分間繰入金収益 | 100,000 | 100,000 | 0 |
| | | 拠点区分間繰入金収益 | 100,000 | 100,000 | 0 |
| | | 特別収益計(8) | 100,000 | 100,000 | 0 |
| | 費用 | | | | |
| | 特別費用計(9) | 0 | 0 | 0 | |
| | 特別増減差額(10)=(8)-(9) | 100,000 | 100,000 | 0 | |
| | 当期活動増減差額(11)=(7)+(10) | 85,000 | 48,000 | 37,000 | |
| 繰越活動増減差額の部 | | 前期繰越活動増減差額(12) | 1,504,186 | 1,456,186 | 48,000 |
| | | 当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12) | 1,589,186 | 1,504,186 | 85,000 |
| | | 基本金取崩額(14) | 0 | 0 | 0 |
| | | 基金取崩額(15) | 0 | 0 | 0 |
| | | その他の積立金取崩額(16) | 0 | 0 | 0 |
| | | その他の積立金積立額(17) | 0 | 0 | 0 |
| | | 次期繰越活動増減差額(18)=(13)+(14)+(15)+(16)-(17) | 1,589,186 | 1,504,186 | 85,000 |

厚生援護資金貸付事業拠点区分貸借対照表

令和 4年 3月31日現在

(単位:円)

| 資 産 の 部 | | | | 負 債 の 部 | | | |
|----------|-----------|-----------|---------|--------------|-----------|-----------|--------|
| | 当年度末 | 前年度末 | 増 減 | | 当年度末 | 前年度末 | 増 減 |
| 流動資産 | 1,212,186 | 1,230,186 | -18,000 | 負債の部合計 | 0 | 0 | 0 |
| 現金預金 | 1,212,186 | 1,230,186 | -18,000 | 純 資 産 の 部 | | | |
| 固定資産 | 377,000 | 274,000 | 103,000 | 次期繰越活動増減差額 | 1,589,186 | 1,504,186 | 85,000 |
| その他の固定資産 | 377,000 | 274,000 | 103,000 | 次期繰越活動増減差額 | 1,589,186 | 1,504,186 | 85,000 |
| 長期貸付金 | 377,000 | 274,000 | 103,000 | (うち当期活動増減差額) | 85,000 | 48,000 | 37,000 |
| | | | | 純資産の部合計 | 1,589,186 | 1,504,186 | 85,000 |
| 資産の部合計 | 1,589,186 | 1,504,186 | 85,000 | 負債及び純資産の部合計 | 1,589,186 | 1,504,186 | 85,000 |

計算書類に対する注記

厚生援護資金貸付事業拠点区分

1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
該当なし
- (2) 固定資産の減価償却の方法
該当なし
- (3) 引当金の計上基準
該当なし
- (4) 消費税の取扱い
消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 重要な会計方針の変更

該当なし

3. 採用する退職給付制度

該当なし

4. 拠点が作成する計算書類とサービス区分

当拠点区分において作成する計算書類は以下のとおりになっている。

- (1) 厚生援護資金貸付事業拠点計算書類(会計基準省令第1号第4様式、第2号第4様式、第3号第4様式)
- (2) 拠点区分事業活動明細書(別紙3(㊸))は省略している。
- (3) 拠点区分資金収支明細書(別紙3(㊹))は省略している。

5. 基本財産の増減の内容及び金額

該当なし

6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当なし

7. 担保に供している資産

該当なし

8. 有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高
該当なし

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高
債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

(単位：円)

| | 債権額 | 徴収不能引当金 の当期末残高 | 債権の 当期末残高 |
|-------|---------|-------------------|--------------|
| 長期貸付金 | 377,000 | 0 | 377,000 |
| 合 計 | 377,000 | 0 | 377,000 |

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益
該当なし

11. 重要な後発事象
該当なし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を
明らかにするために必要な事項
該当なし

歳末たすけあい運動事業拠点区分
計 算 書 類
附 属 明 細 書

歳末たすけあい運動事業拠点区分資金収支計算書

(自) 令和 3年 4月 1日 (至) 令和 4年 3月31日

(単位：円)

| 勘定科目 | | 予算(A) | 決算(B) | 差異(A)-(B) | 備考 | |
|---------------------------------|---|-------------------------|-----------|-----------|-----------|--|
| 事業活動による収支 | 収 | 経常経費補助金収入 | 6,600,000 | 5,398,542 | 1,201,458 | |
| | 入 | 共同募金配分金収入 | 6,600,000 | 5,398,542 | 1,201,458 | |
| | | 歳末たすけあい配分金収入 | 6,600,000 | 5,398,542 | 1,201,458 | |
| | | 事業活動収入計(1) | 6,600,000 | 5,398,542 | 1,201,458 | |
| | 支 | 事業費支出 | 5,940,000 | 4,950,000 | 990,000 | |
| | | 援護費支出 | 5,940,000 | 4,950,000 | 990,000 | |
| | | 事務費支出 | 660,000 | 448,542 | 211,458 | |
| | | 事務消耗品費支出 | 36,000 | 35,199 | 801 | |
| | | 消耗品費支出 | 36,000 | 35,199 | 801 | |
| | | 印刷製本費支出 | 464,000 | 301,456 | 162,544 | |
| | | 通信運搬費支出 | 100,000 | 82,371 | 17,629 | |
| | | 会議費支出 | 40,000 | 20,766 | 19,234 | |
| | | 賃借料支出 | 20,000 | 8,750 | 11,250 | |
| | | 事業活動支出計(2) | 6,600,000 | 5,398,542 | 1,201,458 | |
| 事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2) | | 0 | 0 | 0 | | |
| 施設整備等による収支 | 収 | 施設整備等収入計(4) | 0 | 0 | 0 | |
| | 支 | 施設整備等支出計(5) | 0 | 0 | 0 | |
| | | 施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5) | 0 | 0 | 0 | |
| その他の活動による収支 | 収 | その他の活動収入計(7) | 0 | 0 | 0 | |
| | 支 | その他の活動支出計(8) | 0 | 0 | 0 | |
| | | その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8) | 0 | 0 | 0 | |
| 予備費支出(10) | | 0 | — | 0 | | |
| 当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10) | | 0 | 0 | 0 | | |
| 前期末支払資金残高(12) | | 0 | 0 | 0 | | |
| 当期末支払資金残高(11)+(12) | | 0 | 0 | 0 | | |

歳末たすけあい運動事業拠点区分事業活動計算書

(自) 令和 3年 4月 1日 (至) 令和 4年 3月31日

(単位:円)

| 勘定科目 | | 当年度決算(A) | 前年度決算(B) | 増減(A)-(B) | |
|------------------------|---|---------------|-----------|-----------|----------|
| サービス活動増減の部 | 収 | 経常経費補助金収益 | 5,398,542 | 4,429,143 | 969,399 |
| | 益 | 共同募金配分金収益 | 5,398,542 | 4,429,143 | 969,399 |
| | | 歳末たすけあい配分金収益 | 5,398,542 | 4,429,143 | 969,399 |
| | | サービス活動収益計(1) | 5,398,542 | 4,429,143 | 969,399 |
| | | 事業費 | 4,950,000 | 3,966,000 | 984,000 |
| | 費 | 援護費 | 4,950,000 | 3,966,000 | 984,000 |
| | | 事務費 | 448,542 | 463,143 | -14,601 |
| | | 事務消耗品費 | 35,199 | 0 | 35,199 |
| | | 消耗品費 | 35,199 | 0 | 35,199 |
| | | 印刷製本費 | 301,456 | 401,470 | -100,014 |
| | | 通信運搬費 | 82,371 | 54,809 | 27,562 |
| | | 会議費 | 20,766 | 3,214 | 17,552 |
| | | 賃借料 | 8,750 | 3,650 | 5,100 |
| | | サービス活動費用計(2) | 5,398,542 | 4,429,143 | 969,399 |
| サービス活動増減差額(3)=(1)-(2) | | 0 | 0 | 0 | |
| サービス活動外増減の部 | 収 | | | | |
| | 益 | サービス活動外収益計(4) | 0 | 0 | 0 |
| | 費 | | | | |
| | | サービス活動外費用計(5) | 0 | 0 | 0 |
| サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5) | | 0 | 0 | 0 | |
| 経常増減差額(7)=(3)+(6) | | 0 | 0 | 0 | |
| 特別増減の部 | 収 | | | | |
| | 益 | 特別収益計(8) | 0 | 0 | 0 |
| | 費用 | | | | |
| 特別費用計(9) | | 0 | 0 | 0 | |
| 特別増減差額(10)=(8)-(9) | | 0 | 0 | 0 | |
| 当期活動増減差額(11)=(7)+(10) | | 0 | 0 | 0 | |
| 繰越活動増減差額の部 | 前期繰越活動増減差額(12) | | 0 | 0 | 0 |
| | 当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12) | | 0 | 0 | 0 |
| | 基本金取崩額(14) | | 0 | 0 | 0 |
| | 基金取崩額(15) | | 0 | 0 | 0 |
| | その他の積立金取崩額(16) | | 0 | 0 | 0 |
| | その他の積立金積立額(17) | | 0 | 0 | 0 |
| | 次期繰越活動増減差額(18)=(13)+(14)+(15)+(16)-(17) | | 0 | 0 | 0 |

歳末たすけあい運動事業拠点区分貸借対照表

令和 4年 3月31日現在

(単位:円)

| 資 産 の 部 | | | | 負 債 の 部 | | | |
|---------|------|------|-----|-------------|------|------|-----|
| | 当年度末 | 前年度末 | 増 減 | | 当年度末 | 前年度末 | 増 減 |
| 流動資産 | 0 | 0 | 0 | 負債の部合計 | 0 | 0 | 0 |
| 現金預金 | 0 | 0 | 0 | 純 資 産 の 部 | | | |
| | | | | 純資産の部合計 | 0 | 0 | 0 |
| 資産の部合計 | 0 | 0 | 0 | 負債及び純資産の部合計 | 0 | 0 | 0 |

計算書類に対する注記

歳末たすけあい運動事業拠点区分

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

該当なし

(2) 固定資産の減価償却の方法

該当なし

(3) 引当金の計上基準

該当なし

(4) 消費税の取扱い

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 重要な会計方針の変更

該当なし

3. 採用する退職給付制度

該当なし

4. 拠点が作成する計算書類とサービス区分

当拠点区分において作成する計算書類は以下のとおりになっている。

(1) 歳末たすけあい運動事業拠点計算書類(会計基準省令第1号第4様式、第2号第4様式、第3号第4様式)

(2) 拠点区分事業活動明細書(別紙3(㊸))は省略している。

(3) 拠点区分資金収支明細書(別紙3(㊹))は省略している。

5. 基本財産の増減の内容及び金額

該当なし

6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当なし

7. 担保に供している資産

該当なし

8. 有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高
該当なし

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高
該当なし

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益
該当なし

11. 重要な後発事象
該当なし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を
明らかにするために必要な事項
該当なし

尾久生活実習所「あらかわ希望の家」本所・分場拠点区分
計 算 書 類
附 属 明 細 書

尾久生活実習所(あらかわ希望の家)拠点区分資金収支計算書

(自) 令和3年4月1日 (至) 令和4年3月31日

(単位:円)

| | | 勘定科目 | 予算(A) | 決算(B) | 差異(A)-(B) | 備考 |
|---|-----------------------|--------------|-------------|-------------|------------|---------------|
| 収 入 | | 受託金収入 | 362,208,000 | 347,536,296 | 14,671,704 | |
| | | 市区町村受託金収入 | 362,208,000 | 347,536,296 | 14,671,704 | 14,671,251円返還 |
| | | 市区町村受託金事業費収入 | 278,204,000 | 267,862,728 | 10,341,272 | |
| | | 市区町村受託金管理費収入 | 84,004,000 | 79,673,568 | 4,330,432 | |
| | | 事業活動収入計(1) | 362,208,000 | 347,536,296 | 14,671,704 | |
| 事 業 活 動 に よ る 支 出 | | 人件費支出 | 247,396,000 | 240,824,726 | 6,571,274 | |
| | | 職員給料支出 | 112,581,000 | 111,018,441 | 1,562,559 | 欠員・休職等 |
| | | 職員賞与支出 | 39,728,000 | 38,432,652 | 1,295,348 | 欠員・休職等 |
| | | 非常勤職員給与支出 | 56,434,000 | 53,713,095 | 2,720,905 | 臨職雇用等 |
| | | 派遣職員費支出 | 3,902,000 | 3,901,920 | 80 | |
| | | 法定福利費支出 | 32,170,000 | 31,177,618 | 992,382 | |
| | | 退職給付支出 | 2,581,000 | 2,581,000 | 0 | |
| | | 退職共済金支出 | 2,581,000 | 2,581,000 | 0 | |
| | | 事業費支出 | 15,018,000 | 8,374,238 | 6,643,762 | |
| | | 諸謝金支出 | 2,343,000 | 570,000 | 1,773,000 | |
| | | 旅費交通費支出 | 63,000 | 0 | 63,000 | |
| | | 給食費支出 | 5,736,000 | 5,049,540 | 686,460 | |
| | | 消耗器具備品費支出 | 1,027,000 | 787,788 | 239,212 | |
| | | 介護用品費支出 | 512,000 | 506,890 | 5,110 | |
| | | その他の消耗品支出 | 515,000 | 280,898 | 234,102 | |
| | | 印刷製本費支出 | 478,000 | 279,237 | 198,763 | |
| | | 通信運搬費支出 | 20,000 | 6,955 | 13,045 | |
| | | 広報費支出 | 48,000 | 46,258 | 1,742 | |
| | | 手数料支出 | 24,000 | 14,520 | 9,480 | |
| | | 損害保険料支出 | 93,000 | 0 | 93,000 | |
| | | 賃借料支出 | 1,947,000 | 308,220 | 1,638,780 | 新型コロナの影響により |
| | | 保健衛生費支出 | 948,000 | 755,293 | 192,707 | |
| | | 医薬品費支出 | 34,000 | 10,940 | 23,060 | |
| | | 教養娯楽費支出 | 1,525,000 | 8,550 | 1,516,450 | 新型コロナの影響により |
| | | 日用品費支出 | 257,000 | 164,000 | 93,000 | |
| | | 教育指導費支出 | 475,000 | 372,937 | 102,063 | |
| | | 事務費支出 | 77,825,000 | 75,465,029 | 2,359,971 | |
| | | 福利厚生費支出 | 664,000 | 517,500 | 146,500 | |
| | | 旅費交通費支出 | 20,000 | 13,640 | 6,360 | |
| | | 研修研究費支出 | 318,000 | 101,758 | 216,242 | |
| | | 事務消耗品費支出 | 1,267,000 | 1,167,749 | 99,251 | |
| | | 消耗品費支出 | 920,000 | 820,949 | 99,051 | |
| | | 器具什器費支出 | 347,000 | 346,800 | 200 | |
| | | 印刷製本費支出 | 130,000 | 33,660 | 96,340 | |
| | | 水道光熱費支出 | 7,551,000 | 7,360,938 | 190,062 | |
| | | 修繕費支出 | 4,041,000 | 3,026,631 | 1,014,369 | |
| | | 通信運搬費支出 | 839,000 | 838,433 | 567 | |
| | | 業務委託費支出 | 49,210,000 | 49,209,352 | 648 | |
| | | 委託費支出 | 49,210,000 | 49,209,352 | 648 | |
| | | 保守料支出 | 4,344,000 | 3,918,031 | 425,969 | |
| | 手数料支出 | 651,000 | 650,647 | 353 | | |
| | 保険料支出 | 104,000 | 103,540 | 460 | | |
| | 賃借料支出 | 8,622,000 | 8,498,250 | 123,750 | | |
| | 租税公課支出 | 59,000 | 24,000 | 35,000 | | |
| | 雑支出 | 5,000 | 900 | 4,100 | | |
| | 支払利息支出 | 46,000 | 45,674 | 326 | | |
| | 支払利息支出 | 46,000 | 45,674 | 326 | | |
| | 事業活動支出計(2) | 340,285,000 | 324,709,667 | 15,575,333 | | |
| | 事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2) | 21,923,000 | 22,826,629 | -903,629 | | |
| 施 設 整 備 | 収 入 | 施設整備等収入計(4) | 0 | 0 | 0 | |
| | 支 出 | 固定資産取得支出 | 911,000 | 563,530 | 347,470 | |
| | | その他の固定資産取得支出 | 911,000 | 563,530 | 347,470 | |

尾久生活実習所(あらかわ希望の家)拠点区分資金収支計算書

(自) 令和 3年 4月 1日 (至) 令和 4年 3月31日

(単位:円)

| 勘定科目 | | 予算(A) | 決算(B) | 差異(A)-(B) | 備考 |
|---------------------------------|-------------------|-------------|-------------|-----------|----|
| 等による収支 | 出 | | | | |
| | 器具及び備品取得支出 | 911,000 | 563,530 | 347,470 | |
| | ファイナンス・リース債務の返済支出 | 629,000 | 628,246 | 754 | |
| | ファイナンス・リース債務の返済支出 | 629,000 | 628,246 | 754 | |
| | 施設整備等支出計(5) | 1,540,000 | 1,191,776 | 348,224 | |
| 施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5) | | -1,540,000 | -1,191,776 | -348,224 | |
| その他の活動による収支 | 収 | | | | |
| | 積立資産取崩収入 | 3,661,000 | 2,209,430 | 1,451,570 | |
| | 修繕費積立資産取崩収入 | 2,750,000 | 1,299,100 | 1,450,900 | |
| | 備品等購入積立資産取崩収入 | 911,000 | 910,330 | 670 | |
| | 拠点区分間繰入金収入 | 1,040,000 | 1,039,293 | 707 | |
| | 拠点区分間繰入金収入 | 1,040,000 | 1,039,293 | 707 | |
| | その他の活動収入計(7) | 4,701,000 | 3,248,723 | 1,452,277 | |
| | 支 | | | | |
| | 積立資産支出 | 18,693,000 | 18,493,307 | 199,693 | |
| | 人件費積立資産支出 | 14,340,000 | 14,339,917 | 83 | |
| 修繕費積立資産支出 | 1,300,000 | 1,299,100 | 900 | | |
| 備品等購入積立資産支出 | 911,000 | 910,330 | 670 | | |
| 退職給付引当資産支出 | 2,142,000 | 1,943,960 | 198,040 | | |
| 拠点区分間繰入金支出 | 6,391,000 | 6,390,269 | 731 | | |
| 拠点区分間繰入金支出 | 6,391,000 | 6,390,269 | 731 | | |
| その他の活動支出計(8) | 25,084,000 | 24,883,576 | 200,424 | | |
| その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8) | | -20,383,000 | -21,634,853 | 1,251,853 | |
| 予備費支出(10) | | 0 | — | 0 | |
| 当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10) | | 0 | 0 | 0 | |
| 前期末支払資金残高(12) | | 0 | 0 | 0 | |
| 当期末支払資金残高(11)+(12) | | 0 | 0 | 0 | |

尾久生活実習所(あらかわ希望の家)拠点区分事業活動計算書

(自) 令和 3年 4月 1日 (至) 令和 4年 3月31日

(単位:円)

| 勘定科目 | | 当年度決算(A) | 前年度決算(B) | 増減(A)-(B) |
|---|--------------|-------------|-------------|------------|
| 収 益 | 受託金収益 | 347,536,296 | 328,041,470 | 19,494,826 |
| | 市区町村受託金収益 | 347,536,296 | 328,041,470 | 19,494,826 |
| | 市区町村受託金事業費収益 | 267,862,728 | 245,635,224 | 22,227,504 |
| | 市区町村受託金管理費収益 | 79,673,568 | 82,406,246 | -2,732,678 |
| | サービス活動収益計(1) | 347,536,296 | 328,041,470 | 19,494,826 |
| サ ー ビ ス 費 活 動 増 減 の 部 | 人件費 | 243,632,686 | 223,296,580 | 20,336,106 |
| | 職員給料 | 111,018,441 | 95,876,111 | 15,142,330 |
| | 職員賞与 | 31,664,652 | 28,068,962 | 3,595,690 |
| | 賞与引当金繰入 | 7,632,000 | 6,768,000 | 864,000 |
| | 非常勤職員給与 | 53,713,095 | 55,460,892 | -1,747,797 |
| | 派遣職員費 | 3,901,920 | 4,946,610 | -1,044,690 |
| | 法定福利費 | 31,177,618 | 28,354,335 | 2,823,283 |
| | 退職給付費用 | 4,524,960 | 3,821,670 | 703,290 |
| | 退職共済掛金 | 4,524,960 | 3,821,670 | 703,290 |
| | 事業費 | 8,374,238 | 7,058,840 | 1,315,398 |
| | 諸謝金 | 570,000 | 794,000 | -224,000 |
| | 旅費交通費 | 0 | 2,820 | -2,820 |
| | 給食費 | 5,049,540 | 4,140,000 | 909,540 |
| | 消耗器具備品費 | 787,788 | 511,117 | 276,671 |
| | 介護用品費 | 506,890 | 190,798 | 316,092 |
| | その他の消耗品費 | 280,898 | 320,319 | -39,421 |
| | 印刷製本費 | 279,237 | 378,898 | -99,661 |
| | 通信運搬費 | 6,955 | 11,540 | -4,585 |
| | 広報費 | 46,258 | 12,365 | 33,893 |
| | 手数料 | 14,520 | 456 | 14,064 |
| | 損害保険料 | 0 | 3,210 | -3,210 |
| | 賃借料 | 308,220 | 0 | 308,220 |
| | 保健衛生費 | 755,293 | 608,258 | 147,035 |
| | 医薬品費 | 10,940 | 27,046 | -16,106 |
| | 教養娯楽費 | 8,550 | 21,210 | -12,660 |
| | 日用品費 | 164,000 | 200,145 | -36,145 |
| | 教育指導費 | 372,937 | 347,775 | 25,162 |
| | 事務費 | 75,465,029 | 76,399,671 | -934,642 |
| | 福利厚生費 | 517,500 | 738,889 | -221,389 |
| | 旅費交通費 | 13,640 | 32,259 | -18,619 |
| | 研修研究費 | 101,758 | 199,753 | -97,995 |
| | 事務消耗品費 | 1,167,749 | 2,358,784 | -1,191,035 |
| | 消耗品費 | 820,949 | 1,803,433 | -982,484 |
| 器具什器費 | 346,800 | 555,351 | -208,551 | |
| 印刷製本費 | 33,660 | 35,376 | -1,716 | |
| 水道光熱費 | 7,360,938 | 5,923,135 | 1,437,803 | |
| 修繕費 | 3,026,631 | 5,521,278 | -2,494,647 | |
| 通信運搬費 | 838,433 | 835,761 | 2,672 | |
| 業務委託費 | 49,209,352 | 48,396,527 | 812,825 | |
| 委託費 | 49,209,352 | 48,396,527 | 812,825 | |
| 保守料 | 3,918,031 | 3,724,981 | 193,050 | |
| 手数料 | 650,647 | 534,780 | 115,867 | |
| 保険料 | 103,540 | 97,350 | 6,190 | |
| 賃借料 | 8,498,250 | 7,953,998 | 544,252 | |
| 租税公課 | 24,000 | 45,000 | -21,000 | |
| 雑費 | 900 | 1,800 | -900 | |

尾久生活実習所(あらかわ希望の家)拠点区分事業活動計算書

(自) 令和 3年 4月 1日 (至) 令和 4年 3月31日

(単位:円)

| 勘定科目 | | 当年度決算(A) | 前年度決算(B) | 増減(A)-(B) | |
|-------------|---|------------------------|-------------|------------|------------|
| | 減価償却費 | 563,530 | 747,790 | -184,260 | |
| | 減価償却費 | 563,530 | 747,790 | -184,260 | |
| | サービス活動費用計(2) | 328,035,483 | 307,502,881 | 20,532,602 | |
| | サービス活動増減差額(3)=(1)-(2) | 19,500,813 | 20,538,589 | -1,037,776 | |
| サービス活動外増減の部 | 収益 | その他のサービス活動外収益 | 0 | 757,000 | -757,000 |
| | | 雑収益 | 0 | 757,000 | -757,000 |
| | | 雑収益 | 0 | 757,000 | -757,000 |
| | | サービス活動外収益計(4) | 0 | 757,000 | -757,000 |
| | 費用 | 支払利息 | 45,674 | 56,683 | -11,009 |
| | | 支払利息 | 45,674 | 56,683 | -11,009 |
| | | サービス活動外費用計(5) | 45,674 | 56,683 | -11,009 |
| | | サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5) | -45,674 | 700,317 | -745,991 |
| | | 経常増減差額(7)=(3)+(6) | 19,455,139 | 21,238,906 | -1,783,767 |
| | 特別増減の部 | 収益 | 拠点区分間繰入金収益 | 1,039,293 | 765,751 |
| 拠点区分間繰入金収益 | | | 1,039,293 | 765,751 | 273,542 |
| 特別収益計(8) | | | 1,039,293 | 765,751 | 273,542 |
| 費用 | | 拠点区分間繰入金費用 | 6,390,269 | 10,844,281 | -4,454,012 |
| | | 拠点区分間繰入金費用 | 6,390,269 | 10,844,281 | -4,454,012 |
| | | 特別費用計(9) | 6,390,269 | 10,844,281 | -4,454,012 |
| | 特別増減差額(10)=(8)-(9) | -5,350,976 | -10,078,530 | 4,727,554 | |
| | 当期活動増減差額(11)=(7)+(10) | 14,104,163 | 11,160,376 | 2,943,787 | |
| 繰越活動増減差額の部 | 前期繰越活動増減差額(12) | -9,071,559 | -8,916,796 | -154,763 | |
| | 当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12) | 5,032,604 | 2,243,580 | 2,789,024 | |
| | 基本金取崩額(14) | 0 | 0 | 0 | |
| | 基金取崩額(15) | 0 | 0 | 0 | |
| | その他の積立金取崩額(16) | 2,209,430 | 4,341,931 | -2,132,501 | |
| | その他積立金取崩額 | 2,209,430 | 4,341,931 | -2,132,501 | |
| | その他の積立金積立額(17) | 16,549,347 | 15,657,070 | 892,277 | |
| | その他積立金積立額 | 16,549,347 | 15,657,070 | 892,277 | |
| | 次期繰越活動増減差額(18)=(13)+(14)+(15)+(16)-(17) | -9,307,313 | -9,071,559 | -235,754 | |

尾久生活実習所(あらかわ希望の家)拠点区分貸借対照表

令和 4年 3月31日現在

(単位:円)

| 資 産 の 部 | | | | 負 債 の 部 | | | |
|-----------|-------------|-------------|------------|---------------|-------------|-------------|------------|
| | 当年度末 | 前年度末 | 増 減 | | 当年度末 | 前年度末 | 増 減 |
| 流動資産 | 49,307,029 | 49,155,692 | 151,337 | 流動負債 | 57,578,482 | 56,551,938 | 1,026,544 |
| 現金預金 | 48,060,674 | 48,349,145 | -288,471 | 事業未払金 | 41,051,023 | 41,337,972 | -286,949 |
| 事業未収金 | 1,052,878 | 765,751 | 287,127 | 1年以内返済予定リース債務 | 639,453 | 628,246 | 11,207 |
| 未収収益 | 193,477 | 40,796 | 152,681 | 未払費用 | 3,476,070 | 3,756,901 | -280,831 |
| 固定資産 | 117,590,882 | 103,250,965 | 14,339,917 | 職員預り金 | 4,779,936 | 4,060,819 | 719,117 |
| その他の固定資産 | 117,590,882 | 103,250,965 | 14,339,917 | 賞与引当金 | 7,632,000 | 6,768,000 | 864,000 |
| 人件費積立資産 | 67,590,882 | 53,250,965 | 14,339,917 | 固定負債 | 1,035,860 | 1,675,313 | -639,453 |
| 修繕費積立資産 | 25,000,000 | 25,000,000 | 0 | リース債務 | 1,035,860 | 1,675,313 | -639,453 |
| 備品等購入積立資産 | 25,000,000 | 25,000,000 | 0 | 負債の部合計 | 58,614,342 | 58,227,251 | 387,091 |
| | | | | 純 資 産 の 部 | | | |
| | | | | その他の積立金 | 117,590,882 | 103,250,965 | 14,339,917 |
| | | | | 人件費積立金 | 67,590,882 | 53,250,965 | 14,339,917 |
| | | | | 修繕費積立金 | 25,000,000 | 25,000,000 | 0 |
| | | | | 備品等購入積立金 | 25,000,000 | 25,000,000 | 0 |
| | | | | 次期繰越活動増減差額 | -9,307,313 | -9,071,559 | -235,754 |
| | | | | 次期繰越活動増減差額 | -9,307,313 | -9,071,559 | -235,754 |
| | | | | (うち当期活動増減差額) | 14,104,163 | 11,160,376 | 2,943,787 |
| | | | | 純資産の部合計 | 108,283,569 | 94,179,406 | 14,104,163 |
| 資産の部合計 | 166,897,911 | 152,406,657 | 14,491,254 | 負債及び純資産の部合計 | 166,897,911 | 152,406,657 | 14,491,254 |

計算書類に対する注記

尾久生活実習所（あらかわ希望の家）拠点区分

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

該当なし

(2) 固定資産の減価償却の方法

該当なし

(3) 引当金の計上基準

・賞与引当金の計上基準

職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当年度に帰属する額を計上している。

(4) 消費税の取扱い

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 重要な会計方針の変更

該当なし

3. 採用する退職給付制度

該当なし

4. 拠点が作成する計算書類とサービス区分

当拠点区分において作成する計算書類は以下のとおりになっている。

(1) 尾久生活実習所（あらかわ希望の家）拠点計算書類

（会計基準省令第1号第4様式、第2号第4様式、第3号第4様式）

(2) 拠点区分事業活動明細書(別紙3(㊸))は省略している。

(3) 拠点区分資金収支明細書(別紙3(㊹))は省略している。

5. 基本財産の増減の内容及び金額

該当なし

6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当なし

7. 担保に供している資産

該当なし

8. 有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

該当なし

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

(単位：円)

| | 債権額 | 徴収不能引当金の当期末残高 | 債権の当期末残高 |
|-------|-----------|---------------|-----------|
| 事業未収金 | 1,052,878 | 0 | 1,052,878 |
| 未収収益 | 193,477 | 0 | 193,477 |
| 合 計 | 1,246,355 | 0 | 1,246,355 |

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当なし

11. 重要な後発事象

該当なし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

該当なし

引当金明細書

自 令和 3年 4月 1日
至 令和 4年 3月 31日

社会福祉法人名 社会福祉法人荒川区社会福祉協議会
拠点区分 尾久生活実習所(あらかわ希望の家)

別紙 3 (㊟)
(単位：円)

| 科 目 | 期首残高 | 当期増加額 | 当期減少額 | | 期末残高 | 摘要 |
|-------|-----------|-----------|-----------|-----|-----------|----|
| | | | 目的使用 | その他 | | |
| 賞与引当金 | 6,768,000 | 7,632,000 | 6,768,000 | () | 7,632,000 | |
| 計 | 6,768,000 | 7,632,000 | 6,768,000 | () | 7,632,000 | |

積立金・積立資産明細書

自 令和 3年 4月 1日
至 令和 4年 3月31日

社会福祉法人名 社会福祉法人荒川区社会福祉協議会
拠点区分 尾久生活実習所(あらかわ希望の家)

別紙 3 (12)
(単位：円)

| 区 分 | 前期末残高 | 当期増加額 | 当期減少額 | 期末残高 | 摘 要 |
|----------|-------------|------------|-----------|-------------|-----|
| 人件費積立金 | 53,250,965 | 14,339,917 | | 67,590,882 | |
| 修繕費積立金 | 25,000,000 | 1,299,100 | 1,299,100 | 25,000,000 | |
| 備品等購入積立金 | 25,000,000 | 910,330 | 910,330 | 25,000,000 | |
| 計 | 103,250,965 | 16,549,347 | 2,209,430 | 117,590,882 | |

(単位：円)

| 区 分 | 前期末残高 | 当期増加額 | 当期減少額 | 期末残高 | 摘 要 |
|-----------|-------------|------------|-----------|-------------|-----|
| 人件費積立資産 | 53,250,965 | 14,339,917 | | 67,590,882 | |
| 修繕費積立資産 | 25,000,000 | 1,299,100 | 1,299,100 | 25,000,000 | |
| 備品等購入積立資産 | 25,000,000 | 910,330 | 910,330 | 25,000,000 | |
| 計 | 103,250,965 | 16,549,347 | 2,209,430 | 117,590,882 | |

荒川生活実習所 及び 荒川福祉作業所拠点区分
計 算 書 類
附 属 明 細 書

荒川生活実習所及び荒川福祉作業所拠点区分資金収支計算書

(自) 令和 3年 4月 1日 (至) 令和 4年 3月31日

(単位:円)

| 勘定科目 | | 予算(A) | 決算(B) | 差異(A)-(B) | 備考 |
|------------|--------------|-------------|-------------|---------------|---------------|
| 入 | 受託金収入 | 315,638,000 | 286,671,485 | 28,966,515 | |
| | 市区町村受託金収入 | 315,638,000 | 286,671,485 | 28,966,515 | 28,964,225円返還 |
| | 市区町村受託金事業費収入 | 14,486,000 | 9,222,875 | 5,263,125 | |
| | 市区町村受託金管理費収入 | 301,152,000 | 277,448,610 | 23,703,390 | |
| | その他の収入 | 23,000 | 0 | 23,000 | |
| | 雑収入 | 23,000 | 0 | 23,000 | |
| | 雑収入 | 23,000 | 0 | 23,000 | |
| | 就労支援事業収入 | 8,000,000 | 6,433,137 | 1,566,863 | |
| | 就労支援事業収入 | 8,000,000 | 6,433,137 | 1,566,863 | |
| 事業活動収入計(1) | 323,661,000 | 293,104,622 | 30,556,378 | | |
| 事業活動に要する支出 | 人件費支出 | 228,589,000 | 210,110,264 | 18,478,736 | |
| | 職員給料支出 | 118,293,000 | 111,330,457 | 6,962,543 | 異動・欠員等 |
| | 職員賞与支出 | 42,648,000 | 38,753,468 | 3,894,532 | 異動・欠員等 |
| | 非常勤職員給与支出 | 32,389,000 | 28,780,042 | 3,608,958 | 臨職雇用等 |
| | 派遣職員費支出 | 1,580,000 | 1,000,596 | 579,404 | |
| | 法定福利費支出 | 31,053,000 | 27,620,201 | 3,432,799 | 異動・欠員等 |
| | 退職給付支出 | 2,626,000 | 2,625,500 | 500 | |
| | 退職共済金支出 | 2,626,000 | 2,625,500 | 500 | |
| | 事業費支出 | 13,880,000 | 9,222,875 | 4,657,125 | |
| | 諸謝金支出 | 536,000 | 230,000 | 306,000 | |
| | 旅費交通費支出 | 225,000 | 114,240 | 110,760 | |
| | 給食費支出 | 6,986,000 | 5,861,160 | 1,124,840 | 新型コロナの影響により |
| | 消耗器具備品費支出 | 574,000 | 513,377 | 60,623 | |
| | 器具什器費支出 | 246,000 | 231,200 | 14,800 | |
| | その他の消耗品支出 | 328,000 | 282,177 | 45,823 | |
| | 修繕費支出 | 2,000 | 0 | 2,000 | |
| | 通信運搬費支出 | 102,000 | 79,129 | 22,871 | |
| | 業務委託費支出 | 1,462,000 | 461,095 | 1,000,905 | 新型コロナの影響により |
| | 手数料支出 | 17,000 | 14,520 | 2,480 | |
| | 損害保険料支出 | 85,000 | 28,000 | 57,000 | |
| | 賃借料支出 | 590,000 | 419,991 | 170,009 | |
| | 保健衛生費支出 | 604,000 | 402,880 | 201,120 | |
| | 被服費支出 | 112,000 | 110,891 | 1,109 | |
| | 教養娯楽費支出 | 1,650,000 | 170,406 | 1,479,594 | 新型コロナの影響により |
| | 教育指導費支出 | 880,000 | 804,976 | 75,024 | |
| | 就職支度費支出 | 55,000 | 12,210 | 42,790 | |
| | 事務費支出 | 67,518,000 | 62,609,413 | 4,908,587 | |
| | 福利厚生費支出 | 541,000 | 446,070 | 94,930 | |
| | 旅費交通費支出 | 147,000 | 53,424 | 93,576 | |
| | 研修研究費支出 | 182,000 | 53,480 | 128,520 | |
| | 事務消耗品費支出 | 2,200,000 | 1,688,478 | 511,522 | |
| | 消耗品費支出 | 1,882,000 | 1,371,128 | 510,872 | |
| | 器具什器費支出 | 318,000 | 317,350 | 650 | |
| 印刷製本費支出 | 107,000 | 33,660 | 73,340 | | |
| 水道光熱費支出 | 7,923,000 | 4,576,772 | 3,346,228 | 欠席が多く、使用量が減った | |
| 車輛費支出 | 113,000 | 86,929 | 26,071 | | |
| 燃料費支出 | 33,000 | 9,000 | 24,000 | | |
| 車輛費支出 | 80,000 | 77,929 | 2,071 | | |
| 修繕費支出 | 3,169,000 | 2,864,887 | 304,113 | | |
| 通信運搬費支出 | 395,000 | 394,809 | 191 | | |
| 業務委託費支出 | 48,279,000 | 48,218,696 | 60,304 | | |
| 委託費支出 | 48,279,000 | 48,218,696 | 60,304 | | |
| 保守料支出 | 2,538,000 | 2,525,268 | 12,732 | | |
| 手数料支出 | 277,000 | 209,890 | 67,110 | | |
| 保険料支出 | 317,000 | 192,550 | 124,450 | | |
| 賃借料支出 | 1,266,000 | 1,237,600 | 28,400 | | |
| 租税公課支出 | 62,000 | 25,700 | 36,300 | | |
| 雑支出 | 2,000 | 1,200 | 800 | | |

荒川生活実習所及び荒川福祉作業所拠点区分資金収支計算書

(自) 令和 3年 4月 1日 (至) 令和 4年 3月31日

(単位:円)

| 勘定科目 | | 予算(A) | 決算(B) | 差異(A)-(B) | 備考 |
|---------------------------------|-----------------------|-------------|-------------|------------|----|
| | 就労支援事業支出 | 8,000,000 | 6,433,137 | 1,566,863 | |
| | 就労支援事業販売原価支出 | 8,000,000 | 6,433,137 | 1,566,863 | |
| | 就労支援事業製造原価支出 | 8,000,000 | 6,433,137 | 1,566,863 | |
| | 支払利息支出 | 4,000 | 3,337 | 663 | |
| | 支払利息支出 | 4,000 | 3,337 | 663 | |
| | 事業活動支出計(2) | 317,991,000 | 288,379,026 | 29,611,974 | |
| | 事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2) | 5,670,000 | 4,725,596 | 944,404 | |
| 施設整備等による収支 | 収入 | | | | |
| | 施設整備等収入計(4) | 0 | 0 | 0 | |
| | 支出 | | | | |
| | 固定資産取得支出 | 159,000 | 158,400 | 600 | |
| | その他の固定資産取得支出 | 159,000 | 158,400 | 600 | |
| | 器具及び備品取得支出 | 159,000 | 158,400 | 600 | |
| | ファイナンス・リース債務の返済支出 | 46,000 | 45,911 | 89 | |
| ファイナンス・リース債務の返済支出 | 46,000 | 45,911 | 89 | | |
| 施設整備等支出計(5) | 205,000 | 204,311 | 689 | | |
| 施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5) | -205,000 | -204,311 | -689 | | |
| その他の活動による収支 | 収入 | | | | |
| | 拠点区分間繰入金収入 | 836,000 | 835,510 | 490 | |
| | 拠点区分間繰入金収入 | 836,000 | 835,510 | 490 | |
| | その他の活動収入計(7) | 836,000 | 835,510 | 490 | |
| | 支出 | | | | |
| | 積立資産支出 | 2,054,000 | 1,946,260 | 107,740 | |
| | 退職給付引当資産支出 | 2,054,000 | 1,946,260 | 107,740 | |
| 拠点区分間繰入金支出 | 4,247,000 | 3,410,535 | 836,465 | | |
| 拠点区分間繰入金支出 | 4,247,000 | 3,410,535 | 836,465 | | |
| その他の活動支出計(8) | 6,301,000 | 5,356,795 | 944,205 | | |
| その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8) | -5,465,000 | -4,521,285 | -943,715 | | |
| 予備費支出(10) | 0 | — | 0 | | |
| 当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10) | 0 | 0 | 0 | | |
| 前期末支払資金残高(12) | 0 | 0 | 0 | | |
| 当期末支払資金残高(11)+(12) | 0 | 0 | 0 | | |

荒川生活実習所及び荒川福祉作業所拠点区分事業活動計算書

(自) 令和3年4月1日 (至) 令和4年3月31日

(単位:円)

| 勘定科目 | | 当年度決算(A) | 前年度決算(B) | 増減(A)-(B) |
|----------------------------|--------------|-------------|-------------|------------|
| 収 益 | 受託金収益 | 286,671,485 | 287,678,945 | -1,007,460 |
| | 市区町村受託金収益 | 286,671,485 | 287,678,945 | -1,007,460 |
| | 市区町村受託金事業費収益 | 9,222,875 | 7,835,662 | 1,387,213 |
| | 市区町村受託金管理費収益 | 277,448,610 | 279,843,283 | -2,394,673 |
| | 就労支援事業収益 | 6,433,137 | 6,741,573 | -308,436 |
| | 就労支援事業収益 | 6,433,137 | 6,741,573 | -308,436 |
| | サービス活動収益計(1) | 293,104,622 | 294,420,518 | -1,315,896 |
| サ ー ビ ス 費 用 | 人件費 | 212,275,524 | 210,754,031 | 1,521,493 |
| | 職員給料 | 111,330,457 | 107,689,486 | 3,640,971 |
| | 職員賞与 | 31,279,468 | 32,108,185 | -828,717 |
| | 賞与引当金繰入 | 7,693,000 | 7,474,000 | 219,000 |
| | 非常勤職員給与 | 28,780,042 | 30,369,449 | -1,589,407 |
| | 派遣職員費 | 1,000,596 | 1,600,800 | -600,204 |
| | 法定福利費 | 27,620,201 | 27,216,441 | 403,760 |
| | 退職給付費用 | 4,571,760 | 4,295,670 | 276,090 |
| | 退職共済掛金 | 4,571,760 | 4,295,670 | 276,090 |
| | 事業費 | 9,222,875 | 9,758,362 | -535,487 |
| | 諸謝金 | 230,000 | 617,440 | -387,440 |
| | 旅費交通費 | 114,240 | 142,310 | -28,070 |
| | 給食費 | 5,861,160 | 5,999,040 | -137,880 |
| | 消耗器具備品費 | 513,377 | 1,013,969 | -500,592 |
| | 器具什器費 | 231,200 | 867,957 | -636,757 |
| | その他の消耗品費 | 282,177 | 146,012 | 136,165 |
| | 通信運搬費 | 79,129 | 777 | 78,352 |
| | 業務委託費 | 461,095 | 0 | 461,095 |
| | 手数料 | 14,520 | 0 | 14,520 |
| | 損害保険料 | 28,000 | 27,500 | 500 |
| | 賃借料 | 419,991 | 0 | 419,991 |
| | 保健衛生費 | 402,880 | 286,030 | 116,850 |
| | 被服費 | 110,891 | 90,684 | 20,207 |
| | 教養娯楽費 | 170,406 | 182,460 | -12,054 |
| | 教育指導費 | 804,976 | 1,398,152 | -593,176 |
| | 就職支度費 | 12,210 | 0 | 12,210 |
| | 事務費 | 62,609,413 | 63,961,245 | -1,351,832 |
| | 福利厚生費 | 446,070 | 427,990 | 18,080 |
| | 職員被服費 | 0 | 98,175 | -98,175 |
| | 旅費交通費 | 53,424 | 55,329 | -1,905 |
| | 研修研究費 | 53,480 | 137,480 | -84,000 |
| | 事務消耗品費 | 1,688,478 | 1,884,962 | -196,484 |
| | 消耗品費 | 1,371,128 | 1,697,192 | -326,064 |
| 器具什器費 | 317,350 | 187,770 | 129,580 | |
| 印刷製本費 | 33,660 | 35,376 | -1,716 | |
| 水道光熱費 | 4,576,772 | 3,948,161 | 628,611 | |
| 車輛費 | 86,929 | 10,409 | 76,520 | |
| 燃料費 | 9,000 | 10,409 | -1,409 | |
| 車輛費 | 77,929 | 0 | 77,929 | |
| 修繕費 | 2,864,887 | 4,543,718 | -1,678,831 | |
| 通信運搬費 | 394,809 | 391,390 | 3,419 | |
| 業務委託費 | 48,218,696 | 48,275,357 | -56,661 | |
| 委託費 | 48,218,696 | 48,275,357 | -56,661 | |
| 保守料 | 2,525,268 | 2,507,668 | 17,600 | |

荒川生活実習所及び荒川福祉作業所拠点区分事業活動計算書

(自) 令和 3年 4月 1日 (至) 令和 4年 3月31日

(単位：円)

| 勘定科目 | | 当年度決算(A) | 前年度決算(B) | 増減(A)-(B) |
|------------------------|---|-------------|-------------|------------|
| | 手数料 | 209,890 | 249,330 | -39,440 |
| | 保険料 | 192,550 | 176,500 | 16,050 |
| | 賃借料 | 1,237,600 | 1,179,300 | 58,300 |
| | 租税公課 | 25,700 | 38,000 | -12,300 |
| | 雑費 | 1,200 | 2,100 | -900 |
| | 就労支援事業費用 | 6,433,137 | 6,741,573 | -308,436 |
| | 就労支援事業販売原価 | 6,433,137 | 6,741,573 | -308,436 |
| | 当期就労支援事業製造原価 | 6,433,137 | 6,741,573 | -308,436 |
| | 合計 | 6,433,137 | 6,741,573 | -308,436 |
| | 差引 | 6,433,137 | 6,741,573 | -308,436 |
| | 減価償却費 | 228,940 | 2,526,136 | -2,297,196 |
| | 減価償却費 | 228,940 | 2,526,136 | -2,297,196 |
| | サービス活動費用計(2) | 290,769,889 | 293,741,347 | -2,971,458 |
| サービス活動増減差額(3)=(1)-(2) | | 2,334,733 | 679,171 | 1,655,562 |
| サービス活動外増減の部 | 収 | | | |
| | その他のサービス活動外収益 | 0 | 1,110,000 | -1,110,000 |
| | 雑収益 | 0 | 1,110,000 | -1,110,000 |
| | 雑収益 | 0 | 1,110,000 | -1,110,000 |
| | サービス活動外収益計(4) | 0 | 1,110,000 | -1,110,000 |
| | 費 | | | |
| 支払利息 | 3,337 | 4,143 | -806 | |
| 支払利息 | 3,337 | 4,143 | -806 | |
| サービス活動外費用計(5) | 3,337 | 4,143 | -806 | |
| サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5) | | -3,337 | 1,105,857 | -1,109,194 |
| 経常増減差額(7)=(3)+(6) | | 2,331,396 | 1,785,028 | 546,368 |
| 特別増減の部 | 収 | | | |
| | 拠点区分間繰入金収益 | 835,510 | 632,576 | 202,934 |
| | 拠点区分間繰入金収益 | 835,510 | 632,576 | 202,934 |
| | 特別収益計(8) | 835,510 | 632,576 | 202,934 |
| | 費 | | | |
| 拠点区分間繰入金費用 | 3,410,535 | 3,453,855 | -43,320 | |
| 拠点区分間繰入金費用 | 3,410,535 | 3,453,855 | -43,320 | |
| 特別費用計(9) | 3,410,535 | 3,453,855 | -43,320 | |
| 特別増減差額(10)=(8)-(9) | | -2,575,025 | -2,821,279 | 246,254 |
| 当期活動増減差額(11)=(7)+(10) | | -243,629 | -1,036,251 | 792,622 |
| 繰越活動増減差額の部 | 前期繰越活動増減差額(12) | -7,231,694 | -6,195,443 | -1,036,251 |
| | 当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12) | -7,475,323 | -7,231,694 | -243,629 |
| | 基本金取崩額(14) | 0 | 0 | 0 |
| | 基金取崩額(15) | 0 | 0 | 0 |
| | その他の積立金取崩額(16) | 0 | 0 | 0 |
| | その他の積立金積立額(17) | 0 | 0 | 0 |
| | 次期繰越活動増減差額(18)=(13)+(14)+(15)+(16)-(17) | | -7,475,323 | -7,231,694 |

荒川生活実習所及び荒川福祉作業所拠点区分貸借対照表

令和 4年 3月31日現在

(単位:円)

| 資 産 の 部 | | | | 負 債 の 部 | | | |
|----------|------------|------------|-----------|---------------|------------|------------|-----------|
| | 当年度末 | 前年度末 | 増 減 | | 当年度末 | 前年度末 | 増 減 |
| 流動資産 | 42,899,578 | 38,922,680 | 3,976,898 | 流動負債 | 50,639,307 | 46,442,591 | 4,196,716 |
| 現金預金 | 40,854,529 | 37,160,005 | 3,694,524 | 事業未払金 | 36,921,513 | 32,971,009 | 3,950,504 |
| 事業未収金 | 1,775,654 | 1,734,675 | 40,979 | 1年以内返済予定リース債務 | 46,729 | 45,911 | 818 |
| 未収収益 | 240,995 | 0 | 240,995 | 未払費用 | 2,008,025 | 1,906,220 | 101,805 |
| 前払金 | 28,400 | 28,000 | 400 | 職員預り金 | 3,970,040 | 4,045,451 | -75,411 |
| 固定資産 | 340,104 | 410,644 | -70,540 | 賞与引当金 | 7,693,000 | 7,474,000 | 219,000 |
| その他の固定資産 | 340,104 | 410,644 | -70,540 | 固定負債 | 75,698 | 122,427 | -46,729 |
| 器具及び備品 | 340,104 | 410,644 | -70,540 | リース債務 | 75,698 | 122,427 | -46,729 |
| | | | | 負債の部合計 | 50,715,005 | 46,565,018 | 4,149,987 |
| | | | | 純 資 産 の 部 | | | |
| | | | | 次期繰越活動増減差額 | -7,475,323 | -7,231,694 | -243,629 |
| | | | | 次期繰越活動増減差額 | -7,475,323 | -7,231,694 | -243,629 |
| | | | | (うち当期活動増減差額) | -243,629 | -1,036,251 | 792,622 |
| | | | | 純資産の部合計 | -7,475,323 | -7,231,694 | -243,629 |
| 資産の部合計 | 43,239,682 | 39,333,324 | 3,906,358 | 負債及び純資産の部合計 | 43,239,682 | 39,333,324 | 3,906,358 |

計算書類に対する注記

荒川生活実習所及び荒川福祉作業所拠点区分

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

該当なし

(2) 固定資産の減価償却の方法

・有形固定資産（リース資産を除く）…定額法

(3) 引当金の計上基準

・賞与引当金の計算基準

職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当年度に帰属する額を計上している。

(4) 消費税の取扱い

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 重要な会計方針の変更

該当なし

3. 採用する退職給付制度

該当なし

4. 拠点が作成する計算書類とサービス区分

当拠点区分において作成する計算書類は以下のとおりになっている。

(1) 荒川生活実習所及び荒川福祉作業所拠点計算書類

（会計基準省令第1号第4様式、第2号第4様式、第3号第4様式）

(2) 拠点区分事業活動明細書(別紙3(㉑))は省略している。

(3) 拠点区分資金収支明細書(別紙3(㉒))は省略している。

5. 基本財産の増減の内容及び金額

該当なし

6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当なし

7. 担保に供している資産

該当なし

8. 有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位：円)

| | 取得価額 | 減価償却 累計額 | 当期末残高 |
|--------|---------|-------------|---------|
| 器具及び備品 | 422,400 | 82,296 | 340,104 |
| 合 計 | 422,400 | 82,296 | 340,104 |

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

(単位：円)

| | 債権額 | 徴収不能引当金 の当期末残高 | 債権の 当期末残高 |
|-------|-----------|-------------------|--------------|
| 事業未収金 | 1,775,654 | 0 | 1,775,654 |
| 未収収益 | 240,995 | 0 | 240,995 |
| 合 計 | 2,016,649 | 0 | 2,016,649 |

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当なし

11. 重要な後発事象

該当なし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

該当なし

基本財産及びその他の固定資産(有形・無形固定資産)の明細書

自 令和3年4月1日 至 令和4年3月31日

(単位：円)

| 資産の種類及び名称 | 期首帳簿額(A) | | 当期増加額(B) | | 当期減少額(D) | | 期末帳簿額(E=A+B-C-D) | | 繰越調整額(F) | | 期末取得原価(G=E+F) | | 摘要 | |
|--------------------|------------|---|------------|---|------------|---|------------------|---|------------|---|---------------|---|------------|--|
| | うち国庫補助金等の額 | | うち国庫補助金等の額 | | うち国庫補助金等の額 | | うち国庫補助金等の額 | | うち国庫補助金等の額 | | うち国庫補助金等の額 | | うち国庫補助金等の額 | |
| 【その他の固定資産(有形固定資産)】 | | | | | | | | | | | | | | |
| 器具備品 | 410,644 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 340,104 | 0 | 82,296 | 0 | 422,400 | 0 | | |
| その他の固定資産(有形固定資産)計 | 410,644 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 340,104 | 0 | 82,296 | 0 | 422,400 | 0 | | |
| その他の固定資産計 | 410,644 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 340,104 | 0 | 82,296 | 0 | 422,400 | 0 | | |
| 基本財産及びその他の固定資産計 | 410,644 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 340,104 | 0 | 82,296 | 0 | 422,400 | 0 | | |
| 将来入金予定の償還補助金の額 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | |
| 差引 | 410,644 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 340,104 | 0 | 82,296 | 0 | 422,400 | 0 | | |

引当金明細書

自 令和 3年 4月 1日
至 令和 4年 3月31日

社会福祉法人名 社会福祉法人荒川区社会福祉協議会
拠点区分 荒川生活実習所及び荒川福祉作業所

別紙 3 (㊟)
(単位：円)

| 科 目 | 期首残高 | 当期増加額 | 当期減少額 | | 期末残高 | 摘要 |
|-------|-----------|-----------|-----------|-----|-----------|----|
| | | | 目的使用 | その他 | | |
| 貸与引当金 | 7,474,000 | 7,693,000 | 7,474,000 | () | 7,693,000 | |
| 計 | 7,474,000 | 7,693,000 | 7,474,000 | () | 7,693,000 | |

就労支援事業別事業活動明細書

自 令和 3年 4月 1日 至 令和 4年 3月31日

(単位：円)

| 勘定科目 | | |
|------|-------------------|-----------|
| 収 | 5331 就労支援事業収益 | 6,433,137 |
| 益 | 就労支援事業活動収益計 | 6,433,137 |
| 費 | 0019 就労支援事業販売原価 | 0 |
| | 4411 期首製品(商品)棚卸高 | 0 |
| | 0020 当期就労支援事業製造原価 | 6,433,137 |
| | 4412 当期就労支援事業仕入高 | 0 |
| | 0021 合計 | 6,433,137 |
| | 4413 期末製品(商品)棚卸高 | 0 |
| 用 | 0022 差引 | 6,433,137 |
| | 0023 就労支援事業販管費 | 0 |
| | 就労支援事業活動費用計 | 6,433,137 |
| | 就労支援事業活動増減差額 | 0 |

社会福祉法人名 社会福祉法人荒川区社会福祉協議会
 拠点区分 荒川生活実習所及び荒川福祉作業所

別紙 3 (16)

就労支援事業製造原価明細書

自 令和 3年 4月 1日 至 令和 4年 3月31日

(単位：円)

| 勘 定 科 目 | | |
|---------|---------------|-----------|
| I | 材料費 | |
| | 計 | 0 |
| | 当期材料費 | 0 |
| II | 労務費 | |
| | 2. 利用者工賃 | 5,848,122 |
| | 当期労務費 | 5,848,122 |
| III | 外注加工費 | 0 |
| | 当期外注加工費 | 0 |
| IV | 経費 | |
| | 14. 租税公課 | 585,015 |
| | 当期経費 | 585,015 |
| | 当期就労支援事業製造総費用 | 6,433,137 |
| | 期首仕掛品棚卸高 | 0 |
| | 合計 | 6,433,137 |
| | 期末仕掛品棚卸高 | 0 |
| | 当期就労支援事業製造原価 | 6,433,137 |

その他の公益事業拠点区分
計 算 書 類
附 属 明 細 書

その他の公益事業拠点区分資金収支計算書

(自) 令和 3年 4月 1日 (至) 令和 4年 3月31日

(単位:円)

| 勘定科目 | | 予算(A) | 決算(B) | 差異(A)-(B) | 備考 | |
|---------------------------------|--------------|------------|---------|-----------|----|--|
| 事業活動による収支 | 収入 | | | | | |
| | 事業活動収入計(1) | 0 | 0 | 0 | | |
| | 支出 | 事業費支出 | 20,349 | 20,349 | 0 | |
| | | 消耗器具備品費支出 | 20,349 | 20,349 | 0 | |
| | | その他の消耗品支出 | 20,349 | 20,349 | 0 | |
| | 事業活動支出計(2) | 20,349 | 20,349 | 0 | | |
| 事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2) | -20,349 | -20,349 | 0 | | | |
| 施設整備等による収支 | 収入 | | | | | |
| | 施設整備等収入計(4) | 0 | 0 | 0 | | |
| | 支出 | | | | | |
| 施設整備等支出計(5) | 0 | 0 | 0 | | | |
| 施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5) | 0 | 0 | 0 | | | |
| その他の活動による収支 | 収入 | | | | | |
| | 事業区分間繰入金収入 | 200,000 | 200,000 | 0 | | |
| | 事業区分間繰入金収入 | 200,000 | 200,000 | 0 | | |
| | その他の活動収入計(7) | 200,000 | 200,000 | 0 | | |
| | 支出 | 事業区分間繰入金支出 | 179,651 | 179,651 | 0 | |
| | | 事業区分間繰入金支出 | 179,651 | 179,651 | 0 | |
| その他の活動支出計(8) | 179,651 | 179,651 | 0 | | | |
| その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8) | 20,349 | 20,349 | 0 | | | |
| 予備費支出(10) | 0 | — | 0 | | | |
| 当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10) | 0 | 0 | 0 | | | |
| 前期末支払資金残高(12) | 0 | 0 | 0 | | | |
| 当期末支払資金残高(11)+(12) | 0 | 0 | 0 | | | |

その他の公益事業拠点区分事業活動計算書

(自) 令和 3年 4月 1日 (至) 令和 4年 3月31日

(単位:円)

| 勘定科目 | | 当年度決算(A) | 前年度決算(B) | 増減(A)-(B) | |
|-------------------|------------------------|---|----------|-----------|----------|
| サービス活動増減の部 | 収益 | | | | |
| | | サービス活動収益計(1) | 0 | 0 | 0 |
| | 費用 | 事業費 | 20,349 | 157,488 | -137,139 |
| | | 消耗器具備品費 | 20,349 | 157,488 | -137,139 |
| | | その他の消耗品費 | 20,349 | 157,488 | -137,139 |
| | | 減価償却費 | 30,800 | 30,800 | 0 |
| | | 減価償却費 | 30,800 | 30,800 | 0 |
| | サービス活動費用計(2) | 51,149 | 188,288 | -137,139 | |
| | サービス活動増減差額(3)=(1)-(2) | -51,149 | -188,288 | 137,139 | |
| サービス活動外増減の部 | 収益 | | | | |
| | | サービス活動外収益計(4) | 0 | 0 | 0 |
| | 費用 | | | | |
| | サービス活動外費用計(5) | 0 | 0 | 0 | |
| | サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5) | 0 | 0 | 0 | |
| 経常増減差額(7)=(3)+(6) | | -51,149 | -188,288 | 137,139 | |
| 特別増減の部 | 収益 | | | | |
| | | 事業区分間繰入金収益 | 200,000 | 200,000 | 0 |
| | | 事業区分間繰入金収益 | 200,000 | 200,000 | 0 |
| | | 特別収益計(8) | 200,000 | 200,000 | 0 |
| | 費用 | 事業区分間繰入金費用 | 179,651 | 42,512 | 137,139 |
| | | 事業区分間繰入金費用 | 179,651 | 42,512 | 137,139 |
| 特別費用計(9) | | 179,651 | 42,512 | 137,139 | |
| | 特別増減差額(10)=(8)-(9) | 20,349 | 157,488 | -137,139 | |
| | 当期活動増減差額(11)=(7)+(10) | -30,800 | -30,800 | 0 | |
| 繰越活動増減差額の部 | | 前期繰越活動増減差額(12) | 112,934 | 143,734 | -30,800 |
| | | 当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12) | 82,134 | 112,934 | -30,800 |
| | | 基本金取崩額(14) | 0 | 0 | 0 |
| | | 基金取崩額(15) | 0 | 0 | 0 |
| | | その他の積立金取崩額(16) | 0 | 0 | 0 |
| | | その他の積立金積立額(17) | 0 | 0 | 0 |
| | | 次期繰越活動増減差額(18)=(13)+(14)+(15)+(16)-(17) | 82,134 | 112,934 | -30,800 |

その他の公益事業拠点区分貸借対照表

令和 4年 3月31日現在

(単位：円)

| 資 産 の 部 | | | | 負 債 の 部 | | | |
|----------|---------|---------|---------|--------------|---------|---------|---------|
| | 当年度末 | 前年度末 | 増 減 | | 当年度末 | 前年度末 | 増 減 |
| 流動資産 | 181,376 | 45,186 | 136,190 | 流動負債 | 181,376 | 45,186 | 136,190 |
| 現金預金 | 181,376 | 45,186 | 136,190 | 事業未払金 | 181,376 | 45,186 | 136,190 |
| 固定資産 | 82,134 | 112,934 | -30,800 | 負債の部合計 | 181,376 | 45,186 | 136,190 |
| その他の固定資産 | 82,134 | 112,934 | -30,800 | 純 資 産 の 部 | | | |
| 器具及び備品 | 82,134 | 112,934 | -30,800 | 次期繰越活動増減差額 | 82,134 | 112,934 | -30,800 |
| | | | | 次期繰越活動増減差額 | 82,134 | 112,934 | -30,800 |
| | | | | (うち当期活動増減差額) | -30,800 | -30,800 | 0 |
| | | | | 純資産の部合計 | 82,134 | 112,934 | -30,800 |
| 資産の部合計 | 263,510 | 158,120 | 105,390 | 負債及び純資産の部合計 | 263,510 | 158,120 | 105,390 |

計算書類に対する注記

その他の公益事業拠点区分

1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
該当なし
- (2) 固定資産の減価償却の方法
・有形固定資産（リース資産を除く）…定額法
- (3) 引当金の計上基準
該当なし
- (4) 消費税の取扱い
消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 重要な会計方針の変更

該当なし

3. 採用する退職給付制度

該当なし

4. 拠点が作成する計算書類とサービス区分

当拠点区分において作成する計算書類は以下のとおりになっている。

- (1) その他の公益事業拠点計算書類(会計基準省令第1号第4様式、第2号第4様式、第3号第4様式)
- (2) 拠点区分事業活動明細書(別紙3(⑪))は省略している。
- (3) 拠点区分資金収支明細書(別紙3(⑩))は省略している。

5. 基本財産の増減の内容及び金額

該当なし

6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当なし

7. 担保に供している資産

該当なし

8. 有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高
有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位：円)

| | 取得価額 | 減価償却 累計額 | 当期末残高 |
|--------|---------|-------------|--------|
| 器具及び備品 | 154,000 | 71,866 | 82,134 |
| 合 計 | 154,000 | 71,866 | 82,134 |

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高
該当なし

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益
該当なし

11. 重要な後発事象
該当なし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を
明らかにするために必要な事項
該当なし

基本財産及びその他の固定資産(有形・無形固定資産)の明細書

自 令和3年4月1日 至 令和4年3月31日

(単位：円)

| 資産の種類及び名称 | 期首償還額(A) | | 当期増加額(B) | | 当期減少額(D) | | 期末償還額(E=A+B-C-D) | | 減価償却累計額(F) | 期末取得原価(G=E+F) | | 摘要 |
|--------------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------------|------------|------------|---------------|------------|----|
| | うち国庫補助金等の額 | うち国庫補助金等の額 | うち国庫補助金等の額 | うち国庫補助金等の額 | うち国庫補助金等の額 | うち国庫補助金等の額 | うち国庫補助金等の額 | うち国庫補助金等の額 | | うち国庫補助金等の額 | うち国庫補助金等の額 | |
| [その他の固定資産(有形固定資産)] | | | | | | | | | | | | |
| 器具備品 | 112,934 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 82,134 | 0 | 71,866 | 154,000 | 0 | |
| その他の固定資産(有形固定資産)計 | 112,934 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 82,134 | 0 | 71,866 | 154,000 | 0 | |
| その他の固定資産計 | 112,934 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 82,134 | 0 | 71,866 | 154,000 | 0 | |
| 基本財産及びその他の固定資産計 | 112,934 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 82,134 | 0 | 71,866 | 154,000 | 0 | |
| 将来入金予定の償還補助金の額 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 差 | 112,934 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 82,134 | 0 | 71,866 | 154,000 | 0 | |

障害者福祉会館（アクロスあらかわ）拠点区分
計 算 書 類
附 属 明 細 書

障害者福祉会館 (アクスあらかわ) 拠点区分資金収支計算書

(自) 令和 3年 4月 1日 (至) 令和 4年 3月31日

(単位: 円)

| | | 勘定科目 | 予算(A) | 決算(B) | 差異(A)-(B) | 備考 |
|------------------------|--------------|-------------------|------------|------------|-----------|------------|
| 事業活動による収支 | 収入 | 受託金収入 | 58,235,000 | 57,864,977 | 370,023 | |
| | | 市区町村受託金収入 | 58,235,000 | 57,864,977 | 370,023 | 369,506円返還 |
| | | 市区町村受託金事業費収入 | 29,459,000 | 29,747,023 | -288,023 | |
| | | 市区町村受託金管理費収入 | 28,776,000 | 28,117,954 | 658,046 | |
| | | 事業活動収入計(1) | 58,235,000 | 57,864,977 | 370,023 | |
| | 支出 | 人件費支出 | 28,296,000 | 27,740,188 | 555,812 | |
| | | 職員給料支出 | 10,109,000 | 10,042,638 | 66,362 | |
| | | 職員賞与支出 | 3,661,000 | 3,660,409 | 591 | |
| | | 非常勤職員給与支出 | 10,229,000 | 9,917,029 | 311,971 | |
| | | 法定福利費支出 | 4,030,000 | 3,853,112 | 176,888 | |
| | | 退職給付支出 | 267,000 | 267,000 | 0 | |
| | | 退職共済金支出 | 267,000 | 267,000 | 0 | |
| | | 事業費支出 | 1,159,000 | 1,045,268 | 113,732 | |
| | | 諸謝金支出 | 603,000 | 566,500 | 36,500 | |
| | | 消耗器具備品費支出 | 272,000 | 271,643 | 357 | |
| | | その他の消耗品支出 | 272,000 | 271,643 | 357 | |
| | | 通信運搬費支出 | 174,000 | 99,000 | 75,000 | |
| | | 広報費支出 | 110,000 | 108,125 | 1,875 | |
| | | 事務費支出 | 24,321,000 | 23,476,830 | 844,170 | |
| | | 福利厚生費支出 | 82,000 | 67,240 | 14,760 | |
| | | 旅費交通費支出 | 41,000 | 40,793 | 207 | |
| | | 研修研究費支出 | 20,000 | 13,500 | 6,500 | |
| | | 事務消耗品費支出 | 999,000 | 977,499 | 21,501 | |
| | | 消耗品費支出 | 820,000 | 819,319 | 681 | |
| | | 器具什器費支出 | 179,000 | 158,180 | 20,820 | |
| 印刷製本費支出 | | 103,000 | 33,660 | 69,340 | | |
| 水道光熱費支出 | | 3,792,000 | 3,528,143 | 263,857 | | |
| 修繕費支出 | | 1,437,000 | 1,264,382 | 172,618 | | |
| 通信運搬費支出 | | 395,000 | 394,202 | 798 | | |
| 業務委託費支出 | | 8,648,000 | 8,647,363 | 637 | | |
| 委託費支出 | 8,648,000 | 8,647,363 | 637 | | | |
| 保守料支出 | 4,637,000 | 4,522,640 | 114,360 | | | |
| 手数料支出 | 74,000 | 37,950 | 36,050 | | | |
| 保険料支出 | 10,000 | 8,480 | 1,520 | | | |
| 賃借料支出 | 859,000 | 717,009 | 141,991 | | | |
| 租税公課支出 | 3,224,000 | 3,223,969 | 31 | | | |
| 支払利息支出 | 42,000 | 41,809 | 191 | | | |
| 支払利息支出 | 42,000 | 41,809 | 191 | | | |
| 事業活動支出計(2) | 53,818,000 | 52,304,095 | 1,513,905 | | | |
| 事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2) | 4,417,000 | 5,560,882 | -1,143,882 | | | |
| 施設整備等による収支 | 収入 | 施設整備等収入計(4) | 0 | 0 | 0 | |
| | | 固定資産取得支出 | 780,000 | 778,900 | 1,100 | |
| | 支出 | その他の固定資産取得支出 | 780,000 | 778,900 | 1,100 | |
| | | 器具及び備品取得支出 | 780,000 | 778,900 | 1,100 | |
| | | ファイナンス・リース債務の返済支出 | 576,000 | 575,087 | 913 | |
| | | ファイナンス・リース債務の返済支出 | 576,000 | 575,087 | 913 | |
| 施設整備等支出計(5) | 1,356,000 | 1,353,987 | 2,013 | | | |
| 施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5) | -1,356,000 | -1,353,987 | -2,013 | | | |
| その他の活動に | 収入 | 積立資産取崩収入 | 2,019,000 | 869,100 | 1,149,900 | |
| | | 修繕費積立資産取崩収入 | 1,023,000 | 0 | 1,023,000 | |
| | | 備品等購入積立資産取崩収入 | 996,000 | 869,100 | 126,900 | |
| | | 事業区分間繰入金収入 | 123,000 | 122,270 | 730 | |
| | | 事業区分間繰入金収入 | 123,000 | 122,270 | 730 | |
| | その他の活動収入計(7) | 2,142,000 | 991,370 | 1,150,630 | | |
| | 支出 | 積立資産支出 | 2,917,000 | 2,912,795 | 4,205 | |
| 修繕費積立資産支出 | 1,378,000 | 1,377,738 | 262 | | | |

障害者福祉会館 (アコスあらかわ) 拠点区分資金収支計算書

(自) 令和 3年 4月 1日 (至) 令和 4年 3月31日

(単位: 円)

| 勘定科目 | | 予算(A) | 決算(B) | 差異(A)-(B) | 備考 | |
|------------------|---------------------------------|--------------|------------|-----------|-------|--|
| よ る 収 支 | 出 | 備品等購入積立資産支出 | 1,378,000 | 1,377,737 | 263 | |
| | | 退職給付引当資産支出 | 161,000 | 157,320 | 3,680 | |
| | | 事業区分間繰入金支出 | 2,286,000 | 2,285,470 | 530 | |
| | | 事業区分間繰入金支出 | 2,286,000 | 2,285,470 | 530 | |
| | | その他の活動支出計(8) | 5,203,000 | 5,198,265 | 4,735 | |
| | その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8) | -3,061,000 | -4,206,895 | 1,145,895 | | |
| | 予備費支出(10) | 0 | — | 0 | | |
| | | 0 | | | | |
| | 当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10) | 0 | 0 | 0 | | |
| | 前期末支払資金残高(12) | 0 | 0 | 0 | | |
| | 当期末支払資金残高(11)+(12) | 0 | 0 | 0 | | |

障害者福祉会館 (アコスあらかわ) 拠点区分事業活動計算書

(自) 令和 3年 4月 1日 (至) 令和 4年 3月31日

(単位:円)

| | | 勘定科目 | 当年度決算(A) | 前年度決算(B) | 増減(A)-(B) |
|--|------------|---------------|------------|------------|------------|
| 収 益 | | 受託金収益 | 57,864,977 | 59,777,722 | -1,912,745 |
| | | 市区町村受託金収益 | 57,864,977 | 59,777,722 | -1,912,745 |
| | | 市区町村受託金事業費収益 | 29,747,023 | 28,888,540 | 858,483 |
| | | 市区町村受託金管理費収益 | 28,117,954 | 30,889,182 | -2,771,228 |
| | | サービス活動収益計(1) | 57,864,977 | 59,777,722 | -1,912,745 |
| サ ー ビ ス 活 動 増 減 の 部 | 費 用 | 人件費 | 27,901,508 | 27,992,825 | -91,317 |
| | | 職員給料 | 10,042,638 | 9,929,907 | 112,731 |
| | | 職員賞与 | 2,936,409 | 2,968,048 | -31,639 |
| | | 賞与引当金繰入 | 728,000 | 724,000 | 4,000 |
| | | 非常勤職員給与 | 9,917,029 | 10,087,511 | -170,482 |
| | | 法定福利費 | 3,853,112 | 3,861,799 | -8,687 |
| | | 退職給付費用 | 424,320 | 421,560 | 2,760 |
| | | 退職共済掛金 | 424,320 | 421,560 | 2,760 |
| | | 事業費 | 1,045,268 | 991,302 | 53,966 |
| | | 諸謝金 | 566,500 | 572,000 | -5,500 |
| | | 消耗器具備品費 | 271,643 | 213,508 | 58,135 |
| | | その他の消耗品費 | 271,643 | 213,508 | 58,135 |
| | | 通信運搬費 | 99,000 | 99,000 | 0 |
| | | 広報費 | 108,125 | 106,794 | 1,331 |
| | | 事務費 | 23,476,830 | 23,267,223 | 209,607 |
| | | 福利厚生費 | 67,240 | 65,260 | 1,980 |
| | | 旅費交通費 | 40,793 | 17,469 | 23,324 |
| | | 研修研究費 | 13,500 | 0 | 13,500 |
| | | 事務消耗品費 | 977,499 | 1,156,847 | -179,348 |
| | | 消耗品費 | 819,319 | 873,267 | -53,948 |
| | | 器具什器費 | 158,180 | 283,580 | -125,400 |
| | | 印刷製本費 | 33,660 | 35,376 | -1,716 |
| | | 水道光熱費 | 3,528,143 | 3,201,247 | 326,896 |
| | | 修繕費 | 1,264,382 | 3,167,230 | -1,902,848 |
| | | 通信運搬費 | 394,202 | 393,117 | 1,085 |
| | | 業務委託費 | 8,647,363 | 7,533,050 | 1,114,313 |
| | | 委託費 | 8,647,363 | 7,533,050 | 1,114,313 |
| | | 保守料 | 4,522,640 | 4,445,270 | 77,370 |
| | | 手数料 | 37,950 | 37,400 | 550 |
| | | 保険料 | 8,480 | 8,480 | 0 |
| | | 賃借料 | 717,009 | 691,507 | 25,502 |
| | | 租税公課 | 3,223,969 | 2,514,970 | 708,999 |
| 減価償却費 | 778,900 | 3,741,760 | -2,962,860 | | |
| 減価償却費 | 778,900 | 3,741,760 | -2,962,860 | | |
| サービス活動費用計(2) | 53,202,506 | 55,993,110 | -2,790,604 | | |
| サービス活動増減差額(3)=(1)-(2) | | 4,662,471 | 3,784,612 | 877,859 | |
| サ ー ビ ス 活 動 外 増 減 の | 収 益 | サービス活動外収益計(4) | 0 | 0 | 0 |
| | | 支払利息 | 41,809 | 51,886 | -10,077 |
| | 費 用 | 支払利息 | 41,809 | 51,886 | -10,077 |
| | | サービス活動外費用計(5) | 41,809 | 51,886 | -10,077 |

障害者福祉会館 (アコスあらかわ) 拠点区分事業活動計算書

(自) 令和 3年 4月 1日 (至) 令和 4年 3月31日

(単位: 円)

| 勘定科目 | | 当年度決算(A) | 前年度決算(B) | 増減(A)-(B) |
|---|---------------------------|------------|------------|-----------|
| 部 | サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5) | -41,809 | -51,886 | 10,077 |
| 経常増減差額(7)=(3)+(6) | | 4,620,662 | 3,732,726 | 887,936 |
| 特別増減の部 | 収 事業区分間繰入金収益 | 122,270 | 149,961 | -27,691 |
| | 益 事業区分間繰入金収益 | 122,270 | 149,961 | -27,691 |
| | 特別収益計(8) | 122,270 | 149,961 | -27,691 |
| | 費 事業区分間繰入金費用 | 2,285,470 | 2,424,987 | -139,517 |
| | 用 事業区分間繰入金費用 | 2,285,470 | 2,424,987 | -139,517 |
| | 特別費用計(9) | 2,285,470 | 2,424,987 | -139,517 |
| 特別増減差額(10)=(8)-(9) | | -2,163,200 | -2,275,026 | 111,826 |
| 当期活動増減差額(11)=(7)+(10) | | 2,457,462 | 1,457,700 | 999,762 |
| 繰越活動増減差額の部 | 前期繰越活動増減差額(12) | -2,832,643 | -3,418,653 | 586,010 |
| | 当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12) | -375,181 | -1,960,953 | 1,585,772 |
| | 基本金取崩額(14) | 0 | 0 | 0 |
| | 基金取崩額(15) | 0 | 0 | 0 |
| | その他の積立金取崩額(16) | 869,100 | 1,766,160 | -897,060 |
| | その他積立金取崩額 | 869,100 | 1,766,160 | -897,060 |
| | その他の積立金積立額(17) | 2,755,475 | 2,637,850 | 117,625 |
| | その他積立金積立額 | 2,755,475 | 2,637,850 | 117,625 |
| 次期繰越活動増減差額(18)=(13)+(14)+(15)+(16)-(17) | | -2,261,556 | -2,832,643 | 571,087 |

障害者福祉会館 (アクスあらかわ) 拠点区分貸借対照表

令和 4年 3月31日現在

(単位:円)

| 資 産 の 部 | | | | 負 債 の 部 | | | |
|-----------|------------|------------|-----------|---------------|------------|------------|-----------|
| | 当年度末 | 前年度末 | 増 減 | | 当年度末 | 前年度末 | 増 減 |
| 流動資産 | 11,662,139 | 9,198,542 | 2,463,597 | 流動負債 | 12,975,482 | 10,497,629 | 2,477,853 |
| 現金預金 | 11,369,771 | 8,947,421 | 2,422,350 | 事業未払金 | 10,389,627 | 7,931,608 | 2,458,019 |
| 事業未収金 | 122,270 | 149,961 | -27,691 | 1年以内返済予定リース債務 | 585,343 | 575,087 | 10,256 |
| 未収収益 | 170,098 | 101,160 | 68,938 | 未払費用 | 663,896 | 618,170 | 45,726 |
| 固定資産 | 14,348,085 | 12,461,710 | 1,886,375 | 職員預り金 | 608,616 | 648,764 | -40,148 |
| その他の固定資産 | 14,348,085 | 12,461,710 | 1,886,375 | 賞与引当金 | 728,000 | 724,000 | 4,000 |
| 人件費積立資産 | 6,000,000 | 6,000,000 | 0 | 固定負債 | 948,213 | 1,533,556 | -585,343 |
| 修繕費積立資産 | 4,618,133 | 3,240,395 | 1,377,738 | リース債務 | 948,213 | 1,533,556 | -585,343 |
| 備品等購入積立資産 | 3,729,952 | 3,221,315 | 508,637 | 負債の部合計 | 13,923,695 | 12,031,185 | 1,892,510 |
| | | | | 純 資 産 の 部 | | | |
| | | | | その他の積立金 | 14,348,085 | 12,461,710 | 1,886,375 |
| | | | | 人件費積立金 | 6,000,000 | 6,000,000 | 0 |
| | | | | 修繕費積立金 | 4,618,133 | 3,240,395 | 1,377,738 |
| | | | | 備品等購入積立金 | 3,729,952 | 3,221,315 | 508,637 |
| | | | | 次期繰越活動増減差額 | -2,261,556 | -2,832,643 | 571,087 |
| | | | | 次期繰越活動増減差額 | -2,261,556 | -2,832,643 | 571,087 |
| | | | | (うち当期活動増減差額) | 2,457,462 | 1,457,700 | 999,762 |
| | | | | 純資産の部合計 | 12,086,529 | 9,629,067 | 2,457,462 |
| 資産の部合計 | 26,010,224 | 21,660,252 | 4,349,972 | 負債及び純資産の部合計 | 26,010,224 | 21,660,252 | 4,349,972 |

計算書類に対する注記

障害者福社会館（アクロスあらかわ）拠点区分

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

該当なし

(2) 固定資産の減価償却の方法

該当なし

(3) 引当金の計上基準

・賞与引当金の計算基準

職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当年度に帰属する額を計上している。

(4) 消費税の取扱い

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 重要な会計方針の変更

該当なし

3. 採用する退職給付制度

該当なし

4. 拠点が作成する計算書類とサービス区分

当拠点区分において作成する計算書類は以下のとおりになっている。

(1) 障害者福社会館（アクロスあらかわ）拠点計算書類

（会計基準省令第1号第4様式、第2号第4様式、第3号第4様式）

(2) 拠点区分事業活動明細書(別紙3(㉑))は省略している。

(3) 拠点区分資金収支明細書(別紙3(㉒))は省略している。

5. 基本財産の増減の内容及び金額

該当なし

6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当なし

7. 担保に供している資産

該当なし

8. 有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

該当なし

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

(単位：円)

| | 債権額 | 徴収不能引当金の当期末残高 | 債権の当期末残高 |
|-------|---------|---------------|----------|
| 事業未収金 | 122,270 | 0 | 122,270 |
| 未収収益 | 170,098 | 0 | 170,098 |
| 合 計 | 292,368 | 0 | 292,368 |

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当なし

11. 重要な後発事象

該当なし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

該当なし

引当金明細書

自 令和 3年 4月 1日
至 令和 4年 3月31日

社会福祉法人名 社会福祉法人荒川区社会福祉協議会
拠点区分 障害者福祉会館 (7725あらかわ)

別紙 3 (㊟)
(単位：円)

| 科 目 | 期首残高 | 当期増加額 | 当期減少額 | | 期末残高 | 摘要 |
|-------|---------|---------|---------|-----|---------|----|
| | | | 目的使用 | その他 | | |
| 貸与引当金 | 724,000 | 728,000 | 724,000 | () | 728,000 | |
| 計 | 724,000 | 728,000 | 724,000 | () | 728,000 | |

積立金・積立資産明細書

自 令和 3年 4月 1日
至 令和 4年 3月31日

社会福祉法人名 社会福祉法人荒川区社会福祉協議会
拠点区分 障害者福祉会館 (7Fフロアからかわ)

別紙 3 (12)
(単位：円)

| 区 分 | 前期末残高 | 当期増加額 | 当期減少額 | 期末残高 | 摘 要 |
|----------|------------|-----------|---------|------------|-----|
| 人件費積立金 | 6,000,000 | | | 6,000,000 | |
| 修繕費積立金 | 3,240,395 | 1,377,738 | | 4,618,133 | |
| 備品等購入積立金 | 3,221,315 | 1,377,737 | 869,100 | 3,729,952 | |
| 計 | 12,461,710 | 2,755,475 | 869,100 | 14,348,085 | |

(単位：円)

| 区 分 | 前期末残高 | 当期増加額 | 当期減少額 | 期末残高 | 摘 要 |
|-----------|------------|-----------|---------|------------|-----|
| 人件費積立資産 | 6,000,000 | | | 6,000,000 | |
| 修繕費積立資産 | 3,240,395 | 1,377,738 | | 4,618,133 | |
| 備品等購入積立資産 | 3,221,315 | 1,377,737 | 869,100 | 3,729,952 | |
| 計 | 12,461,710 | 2,755,475 | 869,100 | 14,348,085 | |

監査報告書

令和4年5月26日

社会福祉法人荒川区社会福祉協議会
会長 笠島 伸介 殿

監事 貴船 孝亨

監事 小川 秀行

私たち監事は、令和3年4月1日から令和4年3月31日までの令和3年度の理事の職務の遂行について監査を行いました。その方法及び結果について、次の通り報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び職員等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び職員等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を開覧し、業務及び財産の状況を調査しました。

以上の方法により、当該会計年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該会計年度に係る計算関係書類（計算書類及びその附属明細書）及び財産目録について検討しました。

2 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の遂行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はありません。

(2) 計算関係書類及び財産目録の監査結果

計算関係書類及び財産目録については、法人の財産、収支及び純資産の増減の状況を全ての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

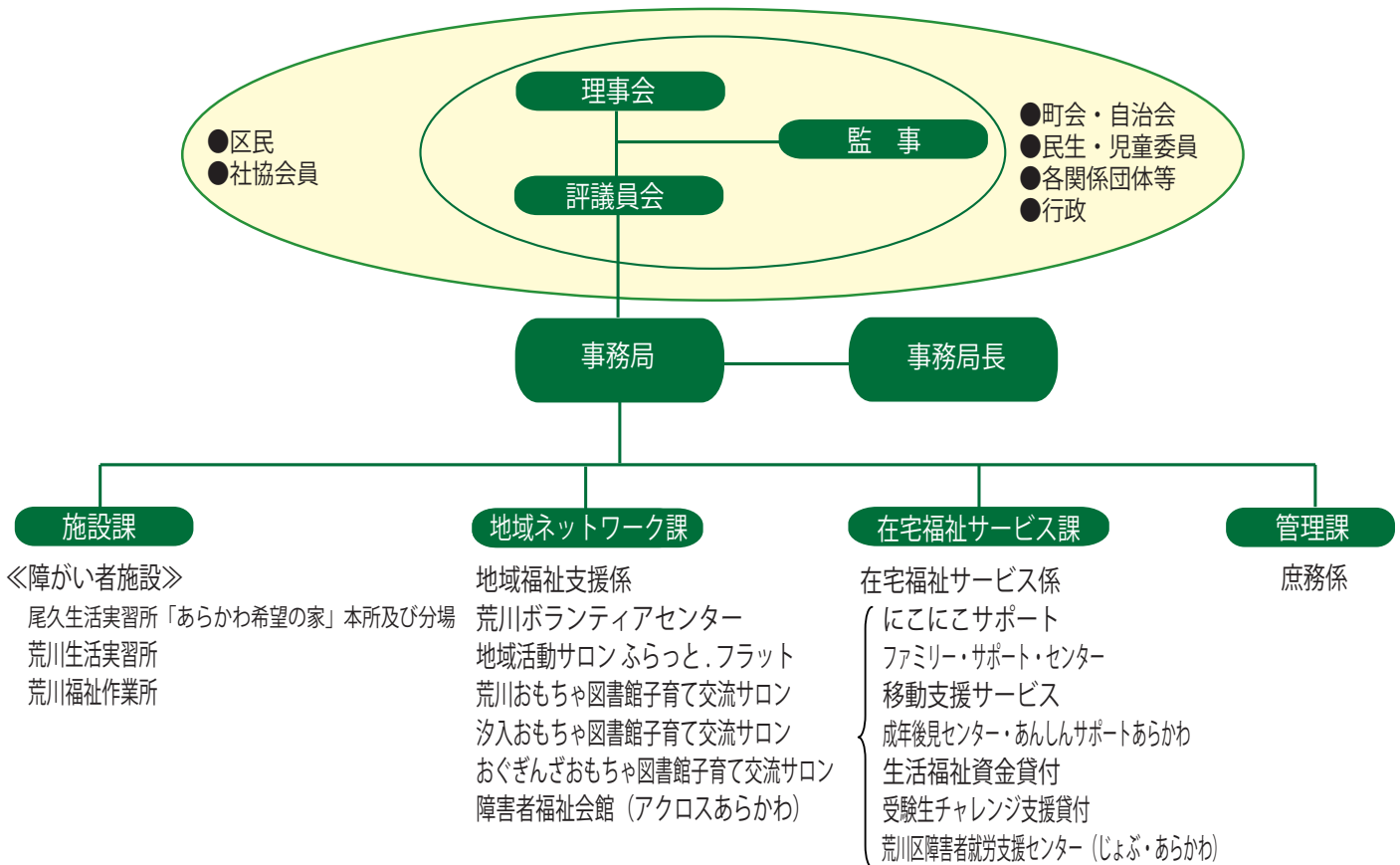
以 上



荒川区社会福祉協議会(荒川社協)の組織

荒川区社会福祉協議会では、区民・各種団体等から構成される会員組織を基盤として、町会・自治会、民生委員・児童委員協議会、福祉団体、行政などの代表者から選出される、理事（15名～23名）、監事（2名）、及び、評議員（24名～35名）の決定により運営されています。

高齢者、障がい者、児童・母子、生活困難者、様々な方々を対象にした各種の福祉事業、市民活動の支援、共同募金、地域福祉の啓発等々、誰もが安心して暮らせる福祉の街づくりを行っています。



- 事業開始年月日 昭和28年5月27日
- 法人認可年月日 昭和39年1月13日
- 本部・事務局所在地 東京都荒川区南千住1-13-20



社会福祉協議会（略称：社協）は「地域福祉の推進を図ること」を目的として、国・都道府県・市区町村ごとに設置されている、社会福祉法に定められた非営利の民間団体です。